



令和6年度 社会資本整備総合交付金事業 市営住宅家原団地4・5号棟長寿命化工事 実施設計業務委託

金抜設計書

業務番号 2024038500

業務名 令和6年度 社会資本整備総合交付金事業 市営住宅家原団地4・5号棟長寿命化工事 実施設計業務委託

履行場所 加東市家原616番地2 (市営住宅家原団地4・5号棟)

兵庫県 加東市



番号	名称	内容	数量	単位	単価	金額	備考
	令和6年度 社会資本整備総合交付金事業 市営住宅家原団地4・5号棟長寿命化工事 実施設計業務委託						
1	実施設計業務		1.0	式			
	改 計						
2	諸経費		1.0	式			
	改 計						
3	技術料等経費		1.0	式			
	改 計						
	委託価格						
	消費税相当額						
	委託費						



令和 6 年度  
社会資本整備総合交付金事業

市営住宅家原団地 4・5 号棟長寿命化工事  
実施設計業務委託仕様書

加 東 市

## 仕 様 書

- 1 委託番号 2024038500
- 2 委託名称 令和6年度 社会資本整備総合交付金事業  
市営住宅家原団地4・5号棟長寿命化工事 実施設計業務委託
- 3 委託場所 加東市家原616番地2（市営住宅家原団地4・5号棟）
- 4 対象建物 アスファルトシングル葺屋根 RC壁式構造  
4階建 延床面積 613.93 m<sup>2</sup>
- 5 現 状 家原団地4・5号棟は平成7年に建設され、以降大規模な改修は行われていない。  
内部については、高齢化に伴う段差の解消、手すりの設置が必要である。  
設備機器については、建設当初の仕様のため、現代のライフスタイルに即した整備（機能向上したユニットバスへの取替や3点給湯）が必要である。
- 6 工事内容 (1)次に掲げる設計業務  
① 設備機器改修工事  
(ユニットバス取替及び天井・壁取合い補修共、  
3点給湯新設)  
② 手すり設置工事（浴室、トイレ、洗面所、玄関）  
(2)内容変更に伴う設計図書の修正及び積算変更業務

### （適用範囲）

- 第1条 本特記仕様書は、建築設計業務（建築意匠、建築構造、電気設備、機械設備の設計業務及び積算業務をいうものとし、以下「設計業務」という。）の委託に適用する。
- 2 加東市が発注する「令和6年度 社会資本整備総合交付金事業 市営住宅家原団地4・5号棟長寿命化工事 実施設計業務委託」（以下、「本業務」という。）に適用する。
- 本業務の履行にあたっては、この仕様書に基づき実施する。

### （目的）

- 第2条 市営住宅家原団地4・5号棟の長寿命化工事の実施設計を適正に行うために本業務を実施する。

(履行期間)

第3条 本業務の履行期間は、次の通り。

契約締結日の翌日から令和6年10月31日まで

(現地調査及び交通安全対策)

第4条 受託者は、設計業務着手前に現地調査を行う場合は、団地内居住者や一般車両を優先し、通行に注意すること。また、必要に応じて現場周辺に、誘導看板の設置及び安全対策の表示を行うこと。作業員及び調査員の車両については、指定の位置に駐車し、無断で付近の道路や空き地に駐車しないように注意すること。指定の位置については委託者と十分に協議し決定すること。

(設計業務の実施)

第5条 設計業務を実施するに当たり、発注者が計画している事業費及び延べ面積等を遵守し、設計条件に基づいて実施する。

- 2 業務の実施に当たっては、発注者と十分な連絡を保ち、基本方針については発注者の指示及び承諾を受ける。
- 3 業務の実施に当たっては、建築基準法その他関係法令及びその他これに基づく条例規則等の規定を遵守する。特記なき場合は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修及び制定の基準（最新版）を基本とする。
- 4 設計業務で協力事務所を使用する場合は、発注者と協議し承諾を受ける。
- 5 業務に関して疑義の生じた場合は、速やかに発注者と協議する。

(設計業務の範囲)

第6条 設計業務は、国土交通省告示第98号別添一第1項（設計に関する標準業務）に掲げる基本設計及び実施設計とする。

- 2 本業務開始後、その内容に変更又は追加等が発生した場合において、受託者は、市監督員の指示により変更又は追加等の業務を履行する。
- 3 前項の変更又は追加等に伴う契約金額の変更は、原則として行わない。  
ただし、著しく金額が変更する場合はこの限りでない。

### 【設計業務】

- (1) 本業務に係る標準仕様書は、国土交通省大臣官房官庁營繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書（最新版）」による。
- (2) 積算業務は、市監督員の承諾を受けた設計図書及び適用基準等によって行う。
- (3) 設計に係る成果図書は、基本設計図書及び実施設計図書一式のほか、実施に係る申請関係書類全て含むものとする。
- (4) 内訳書については、市指定の様式による。内容は「表紙・内訳・各工事大項目内訳・各工事小項目内訳・代価表・数量計算書・単価決定根拠表・見積書・カタログ」により構成するものとする。
- (5) 成果品は下記のとおり、提出する。

ア	図面（CADデータ及びA3版白焼図面）	1部
イ	内訳書	1部
ウ	関係資料集	一式
エ	見積り書（3社以上）	一式
オ	その他発生した資料	一式
カ	監督員が指示するもの	一式
キ	電子データ(CDR内訳 エクセル、RIBC CADデータ)	一式

※図面電子データは、JWW・DXF・SFCの3形式とする。それ以外の形式については、変換ソフト等を使用し、JWW形式に変換すること。特に他の形式からJWW形式に変換した場合は、線種、文字等をよく確認すること。

### ＜委託者が提供できる資料＞

- i 市営住宅現地調査報告書  
4・5号棟建屋（付帯設備含まず）
- ii 竣工図面  
コピー又はPDF

### （管理技術者等の資格要件等）

第9条 管理技術者等（管理技術者、主任技術者、担当技術者）及び建築工事監理業務の管理技術者については、一級建築士とする。設計業務については、施設の目的を十分把握した上で設計業務をおこなう。

(その他)

第10条 受託者は、業務において関係法令、その他関係基準書、指針等を遵守し綿密な調査をする。

- 2 委託者は、成果品に契約不適合があるときは、受託者に対しその契約不適合の修補を請求し、又は修補に代え若しくは修補とともに損害の賠償を請求することができるものとする。
- 3 受託者は、委託者の検査を受け合格し成果品を納入したとしても、契約不適合が発見された場合は、修補及び損害賠償を免れないものとする。
- 4 受託者は、成果品を委託者の許可なしに他のいかなる者に対して、公開、閲覧、複写、貸出、譲渡してはならない。
- 5 その他必要とする事項については、委託者、受託者双方で協議のうえ決定するものとする。

以上

市監督員

加東市都市整備部 都市政策課 (0795-43-0517)

## 特記仕様書

(積算業務における単価及び価格の実勢価格帯設定について)

当業務において成果図書に基づく積算業務を実施するにあたり、製造業者又は専門工事業者の見積価格等を参考にして単価及び価格を算定する場合は、必要に応じてヒアリング等を行い市中における取引状況等（実勢価格帯）を確認するものとする。

特に以下①～⑤については、必ずメーカーヒアリングや市場調査、近隣工事実績調査等により市中における取引状況等を確認し、見積価格等に対する実勢価格の比率（査定率（掛け率））の根拠となる資料を成果品に添付すること。

- ① 工事設計額が3,000万円以上となる工事
- ② 全体工事に対する電気工事、設備工事の比率が50%以上の工事
- ③ 単独工種の発注工事（例：エレベーター工事のみ、LED更新工事のみ等）
- ④ 特殊工法を使用するもの
- ⑤ メーカー制作に3ヶ月以上要する設備や機器発注

製造業者又は専門工事業者等の見積は原則3社以上で比較し、最安値に査定率を乗じることで、設計単価及び価格を決定するものとする。

見積書の取得においては、起工の起案日が有効期間内となるよう努力をすること。

なお、カタログ価格を参考にして単価及び価格を算定する場合においても、同種製品を多量に使用する場合は同様にメーカーヒアリング等により、市中における取引状況等（実勢価格帯）を確認し、査定率（掛け率）根拠となる資料を成果品に添付すること。

建築工事 特記仕様書																																									
A. 工事箇所																																									
1. 工事名 称 野々市市立病院地(9)第二周辺工事																																									
2. 工事場所 加賀市立病院新病院ノ上野1丁目-2 番																																									
3. 施工面積 3,420.32 m <sup>2</sup>																																									
4. 地理的区域 中央化調査区域 300/70																																									
5. 施工範囲 1. 住戸棟 施設試験コンクリート棟 4階建 2階																																									
2. 駐車場、構造物、施設等の構成物 1階																																									
3. プロパンガス管、配管、配管接続部等の構成物 1階																																									
4. 電気設備 電気設備 1階																																									
5. 建築物 1. 住戸棟 施設試験コンクリート棟 高層: 4階建 1階																																									
2. 駐車場、構造物、施設等の構成物 1階																																									
3. プロパンガス管 配管、配管接続部等の構成物 1階																																									
4. 電気設備 電気設備 1階																																									
6. 施工面積 単位: m <sup>2</sup>																																									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>面積</th> <th>面積</th> <th>面積</th> <th>合計</th> <th>面積</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>34.06</td> <td></td> <td></td> <td>34.06</td> <td>40.02</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>353.05</td> <td></td> <td></td> <td>353.05</td> <td>461.48</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>353.05</td> <td></td> <td></td> <td>353.05</td> <td>461.48</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>359.33</td> <td>18.35</td> <td>9.06</td> <td>359.33</td> <td>578.29</td> <td>451.60</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1219.32</td> <td>18.35</td> <td>9.06</td> <td>35.28</td> <td>346.65</td> <td>425.69</td> <td>16戸</td> </tr> </tbody> </table>		区分	面積	面積	面積	合計	面積	4	34.06			34.06	40.02	3	353.05			353.05	461.48	2	353.05			353.05	461.48	1	359.33	18.35	9.06	359.33	578.29	451.60	6	計	1219.32	18.35	9.06	35.28	346.65	425.69	16戸
区分	面積	面積	面積	合計	面積																																				
4	34.06			34.06	40.02																																				
3	353.05			353.05	461.48																																				
2	353.05			353.05	461.48																																				
1	359.33	18.35	9.06	359.33	578.29	451.60	6																																		
計	1219.32	18.35	9.06	35.28	346.65	425.69	16戸																																		
7. タイプ別戸数																																									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>戸数</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A タイプ住戸</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>B タイプ住戸</td> <td>4</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>C タイプ住戸</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>D タイプ住戸</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>E タイプ住戸</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>9</td> <td>16戸</td> </tr> </tbody> </table>		区分	戸数	計	A タイプ住戸	2	4	B タイプ住戸	4	8	C タイプ住戸	1	2	D タイプ住戸	1	2	E タイプ住戸	1	2	計	9	16戸																			
区分	戸数	計																																							
A タイプ住戸	2	4																																							
B タイプ住戸	4	8																																							
C タイプ住戸	1	2																																							
D タイプ住戸	1	2																																							
E タイプ住戸	1	2																																							
計	9	16戸																																							
8. 施工面積																																									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>面積</th> <th>面積</th> <th>面積</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総面積</td> <td>479.15</td> <td>82.35</td> <td>9.06</td> <td>560.56</td> </tr> </tbody> </table>		区分	面積	面積	面積	合計	総面積	479.15	82.35	9.06	560.56																														
区分	面積	面積	面積	合計																																					
総面積	479.15	82.35	9.06	560.56																																					
9. 建設地図																																									
地番: 野々市市立病院地(9)2,426.01 17.751<100 CK																																									
面積: 134.050/2,416.02 19.315<100 CK																																									
10. 工期 完成 年月日 2024年1月31日																																									
発注 年月日 2023年1月31日																																									
B. 工事範囲																																									
1. 工事項目 ① 住戸工事																																									
1. 住戸棟 住戸新築工事																																									
2. 木造軸組工事新築工事																																									
3. プランジ工事新築工事																																									
4. 外壁工事一次(外壁新築含む)																																									
5. 町木造築工事 一式																																									
6. 駐車場																																									
1. 公道、LCA、LD、LB道路新築工事一式																																									
2. 自由車内新築工事一式																																									
3. 有機物新築工事一式																																									
4. 有機物新築工事一式																																									
7. 建築																																									
検査に当たる部品等は、諸検査にて検査する。																																									
8. 工事実績																																									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>成体</th> <th>量</th> <th>単位</th> <th>面積</th> <th>メートル</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>着工前</td> <td>0.00-100%</td> <td>未着手</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事中</td> <td>0.00-100%</td> <td>未着手</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>完成時</td> <td>0.00-100%</td> <td>終工</td> <td>2</td> <td>新山</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		分類	成体	量	単位	面積	メートル	着工前	0.00-100%	未着手	2			工事中	0.00-100%	未着手	2			完成時	0.00-100%	終工	2	新山																	
分類	成体	量	単位	面積	メートル																																				
着工前	0.00-100%	未着手	2																																						
工事中	0.00-100%	未着手	2																																						
完成時	0.00-100%	終工	2	新山																																					
9. 計算結果 上記実測及び検査による、既し、次表に記載並立命の上で行う。																																									
No. A 1/A76																																									
特記仕様書 (1) 3: 01: 01: 01																																									

著工並び施工中の写真は、工事用ファイルに二段階手に曳い、撮影の写真場所等の明記をつけて提出する。  
完成時の写真は撮影として専門業者の撮影とし、フリーアルバムにて  
タイトル、名称を記入、既存物を記入したものを提出する。

14. 進 山 施 工

着工時、裏工場、在宅技術者又は監修技術者、同在駐車場、  
管理者代入者、在宅新築業者、工務式、下請業者名簿、  
既存工事監視員、施工監視員

・工事施工中 各工事新築工事監視員、工事監視、工事監視  
施工員、既存新築工事監視員、使用材料業者名簿、  
既存新築業者、既存新築業者、官公署、各監視員、完成新築工事監  
視工事、引渡し担当者

・月報 工事監視員、月末月報の工事の進捗状況を文書にて提出する

・セーフティマネジメントの改善を示す  
式内規に合致する既存アングルバー規 (A4マイクロ) に記載  
の上提出する。

15. 安全防止及び  
・危険防止

危険防止については、監修基準技術部の規則並びに遵守し  
公害防止等

電線に引掛け、台車についても安全の対策を行う。

・施工に際し周辺 住民及び内外の施設の距離、距離を定めた場合に電線  
に影響を及ぼすと認めたとき、その原因を立ち止まること。

4. 構造代行人

・構造代行人は工事規に沿うとする。

監理技術者

但し、監理技術者を要しないこととする。

・監理技術者は専門で、有資格者とする。

5. 施工工事

施工工事については、その工種及び施工に際し、監理員の指揮により、

の指示と測量

既存工事監視員と連携し、内側と外側を区別する。

6. 既公算等の  
工事施工に必要な公算等への付帯は、それらに差す  
外への取扱

7. 施工現場の  
工事監視者の責任を問うる管理は、該業者がその責任において開発法  
安全衛生管理

令に従って行う。

8. 施工監視会員

・工事の施工に伴う災害及び公害については、既掲載合に従い適切な対応

の実行

を行なう。

・既存工事、構造的、耐用年数により、第三者に地盤をうなぐため金の公算等  
をとる。

・工事中の事故に対する工事上の荷担の補償は該業者と負担する。

9. 既施設解体

材料の解体作業、解体材及び荷物等は解体して、解体されたもの又は

再利用する。同商品については事前に評価料と十分協議し、その  
指示に従う。

10. 特別な材料

既往仕業に記載されていない特別な材料の工法は、当該販賣の指定工  
事による。

11. 他の工事

既往仕業に記載されない工事(管理が別途)で火災対策に加入してあること。

また、火災対策工事(約1ヶ月)は解体及び解体敷地の整理に該業者  
が責任を負う。

12. 施 工

検査に当たる部品等は、諸検査にて検査する。

13. 工事実績

分類 成体 量 単位

着工前 0.00-100% 未着手

工事中 0.00-100% 未着手

完成時 0.00-100% 終工

単位

新山

1. 土 工

・堀切り及び  
・堀切りは、周辺の状況、土質、地下水の水頭などに適した工法とし、  
工法

・土壁が崩壊しないよう、荷重伝導等に適したものを付けるか土質、  
は質を保つ。

・保土りの方法に適した場合は、保土りのきさ及び工事の状況など  
に応じて保土質の換土を実行する。

2. 基 地

工事に充てた保土等、わざ水、わざ水、たより水などは、底の20cm水深、  
底までささだめを放け、ボンボ等に上り放水する。

3. 墓 線及び  
・井戸及び保土等のよい山の側とする。且し底面員の承認を得て保土  
底土の改良を利することができる。  
・一層を20cm毎とし、一層間に十分の間隔を、上層、底層間隔に充  
てて保土などにより、適度の密に置いたときの高さが50cmとする。

4. すき取り

5. 地 士 分

・側面露出し

地盤については、側面に直面する部分を削除する。  
底面露出しにあっては、「底面の保護及び保土に適する方法」  
(昭和54年5月25日第17号)に基づき、地盤に則りすること。

6. 山 壁

・施工計画時に使い山壁を行う。  
・本工事に先立ち、山壁に底土の安全を確認できる角油計算等を  
監査員に提出し、承認を得る。

4. 地 壁 工

1. 壁面基礎整備

・掘削力 長 度 15.1m(柱間)×2.0m(柱幅)×1.5m(柱高)×1.5m(柱幅)

2. 壁の石継ぎ

・割り石継ぎのものとする。  
・目つきの石継ぎ、切り込みの石継ぎは切込み石井とする。

3. 地下室壁土

既存床板地盤 180kg/m<sup>2</sup> ステンレス 15cm  
壁土は各部がなければ50cmとする。

5. コンクリート工事

1. 設計変更箇所

・既存工事改定、工事用設計図又は新規入用出入口を確保し、並用  
する。

・既存新築を設ける。

2. 基礎構造物

・基礎 20m<sup>2</sup> 深度 基礎基礎と併せて可とする。

・骨格 基底、基礎、柱脚、基礎、柱脚、柱脚

打合式、折たたみ式、波形式、Z字型、基礎

丸造り柱等、公算柱に直接基礎を設ける

3. 工事用水

河内川の流速は何時でも

4. 工事能力

河内川の流量は何時でも

5. 汚 水

・汚水別、汚水の廃棄装置 H=1m (廃水槽、廃水便器)  
直長 1.5m(OD)、又は施設から引くとする

門 管 1.5m(OD) W= 施設計算による

・直埋及び門管は既存の廃水渠に低い位置する。なら、距離に離する場  
所は既存廃水渠に設置し、立消栓等の表示を行なう。

6. 工事用便道

工事場の運び出物用に、工事用、既江等を出す高さを設ける。

7. 鋼 色

既存新築地盤、既存新築地盤、既存などは、既存新築地盤及び、既存地  
盤等に従って設ける。

8. 鋼 管

工事の状況解説書工事の高さを設けること。

9. 計算結果

上記実測及び検査による、既し、次表に記載並立命の上で行う。

No.	町野市立病院地(9)第二周辺工事	
— A 1/A76	特記仕様書 (1)	3: 01: 01: 01

4. 建 築 工 事	A B 水利施設名称、及び性能を記載する	
9. 施 工 方 法	耐候性高分子試験、耐候性評定試験、コンクリート塊分割試験、アルカリ活性試験試験、コンクリート正確射出試験 出し、強度測定におけるCTA、コンクリート工法に関する所有者規範 日本水工開発による技術資料提出する。	
10. 施工会社	・底盤の整地、突起物等の下地 (陸) S.1.1.1.2 ・底盤等の上土、防水工事 ・基礎防水材とコンクリート工事 ・更に、柱、梁	1種 2種 3種 4種
11. リクナギ付帯機器	付帯機器「陸」S.1.5.2項による人材 [セメント等下地調査装置] [接]	
12. 施工によるコンクリートの強度確認		
	1.5 MPa/m <sup>2</sup> 3.0 MPa/m <sup>2</sup> 4.5 MPa/m <sup>2</sup> 9.0 MPa/m <sup>2</sup> 15 kN/m <sup>2</sup> 18 kN/m <sup>2</sup> 21 kN/m <sup>2</sup> 35 kN/m <sup>2</sup> 50 kN/m <sup>2</sup> 60 kN/m <sup>2</sup>	
6. 施工工程		
1. せき石の選別	コアリ-打崩しの上、希望などの仕上を施すもの (陸) S.1.1.1.2 - B 依	
2. 施工用工具類	「共通」 1.2.1.1項による	
3. 施工用機器	各種機器 - 3.0 出し、車、運搬車の運搬 - 1.5	
7. 施工工程		
1. 供給の種別	真中砕石 A種 - SD 2.9.5A D19~D16 - SD 3.4.5 D14	
2. 施工の選手	・重松萬平 D 3.4.5 ・ガス圧脱脂手 D 2.12	
3. 施工方法	「共通」 1.2.1.2項による。但し、未舗下道路は 3.0mとする。	
4. レーピングの種類	共通	
5. フラットワッシャー	鉄筋コンクリート標準示図による。	
6. まくらぎの種類	鉄筋コンクリート標準示図による。	
7. 施工用機器	「共通」 7.2.2節による	
8. 施工工程		
9. コンクリートブロック工事		
1. SD 2.9.5A	底盤 C種 荷重ブロック 荷重値 SD 2.9.5A A種	
10. 施工工程		
1. 底盤施工	「共通」 5.1.3.1.2項の 2 項	
2. シート防水	合成高分子系ルーフィング (実績) 10.4.1表 S-1 ・如意ゴム系ルーフィングシート ・屋根防水シート ・滑走防水シート 滑走 面積 0.01477AA 0.15mm 普通コンクリート押込み 自 地 伸縮(直角) 面積 0.01477AA 0.15mm	
10. 4. 15		

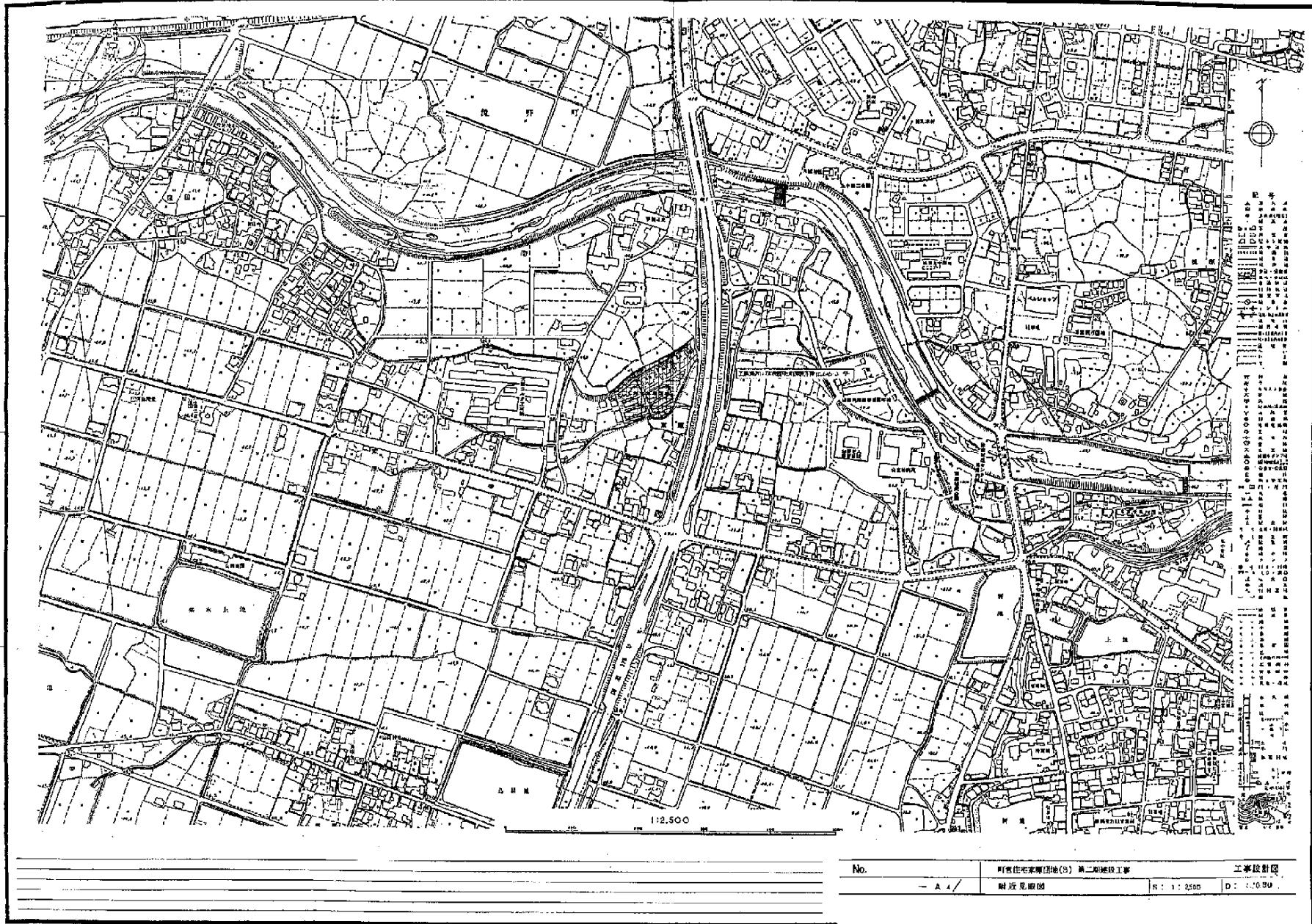
3. 合成樹脂	合成高分子熱可塑性樹脂	「火災」11.4.1表 3-3
	熱可塑性樹脂カルボニルシート	
	シート厚 ラミネート厚 3mm	
4. 鋼板	鋼板	「火災」11.4.1表 3-3
	表面部分はアルミニウム等である。	
5. 72231325	竹 節 田島ルーフィング、三重屋根瓦又は同等品以上 工 法 田島ルーフィング、H型鋼等下法G鋼板、又は同等品以上 各木切 カラーリースルスル3.5 斜角法、既製屋 面出し 無合板カラーバリューかカラーステッカー施工	「火災」工
6. 年 限 背景	シート防水及びアスファルトシングル	「耐候」
7. シーリング	外壁オブン通りに4種類シーリングを行う。 ・材料別別 「火災」10.5.2 適合する ・施工部位 日当面風、その他の遮断部 ・施工順序通り、接し、接し、ガム式水切り部分 接し、水切り網は、直ちに割る。	
8. 石 工 事		
1. テクノロジック	磨石の磨削 大理石 上塗 本漆	
9. タイル工事		
1. セラミックタイル	ステアライト床地盤 厚さ60mm LIXAX TT-117A-1又は同等品以上 特殊接着剤	
2. 瓦タイル	耐候性の良タイル LIXAX TT-117A-2又は同等品以上 耐候性タイル6mm LIXAX TT-117A-3又は同等品以上	
3. 壁タイル	耐候性タイル6mm LIXAX TT-117A-2又は同等品以上	
10. 木 工 事		
1. 木 材	丸太丸柱 JAS(規範)の構造品、1等上小節 丸太丸柱 防虫又はアムラ(木材保護の構造計算)の構造品、1等 引出壁の基礎断面 引き又は寸法を示す 寸法図の説明書は 仕上がり寸法を示す	
11. 地 板		
1. 地 板	見分けが付かない木材の板材 「火災」13.1.1によると 丸太丸柱又は丸太材の板材 「火災」13.1.2によると 但し、見分けが付かない木質板、塗装又はコートの板等、建築用合板 床室の床板(床下・丸太丸柱)、玄関部の床板 設置し小間部の床板は、床には上小節とする	
2. 地面地材等	「火災」13.1.8-1は 1-3 による	
3. 断面地材等	「火災」13.1.8によると	
4. 断面地材等	「火災」13.1.8によると	
5. 在来梁り青合板	ラワン合板1層 表面・底板面、側面 ラワン合板2層 上記以外	
12. 全 工 事		
1. ドレイン	排水管 カーテル排水栓又は同等品以上 打孔型	
	通 庫 標 標 蓋 下 引張部引張 防水モルタル 75kg袋とゴムドレイン 蓋 上 引張 防水モルタル 75kg袋とゴムドレイン バルコニー 等 制動装置 シート防水 ルーフドレイン バルコニー 等 制動装置 シート防水 ルーフドレイン	

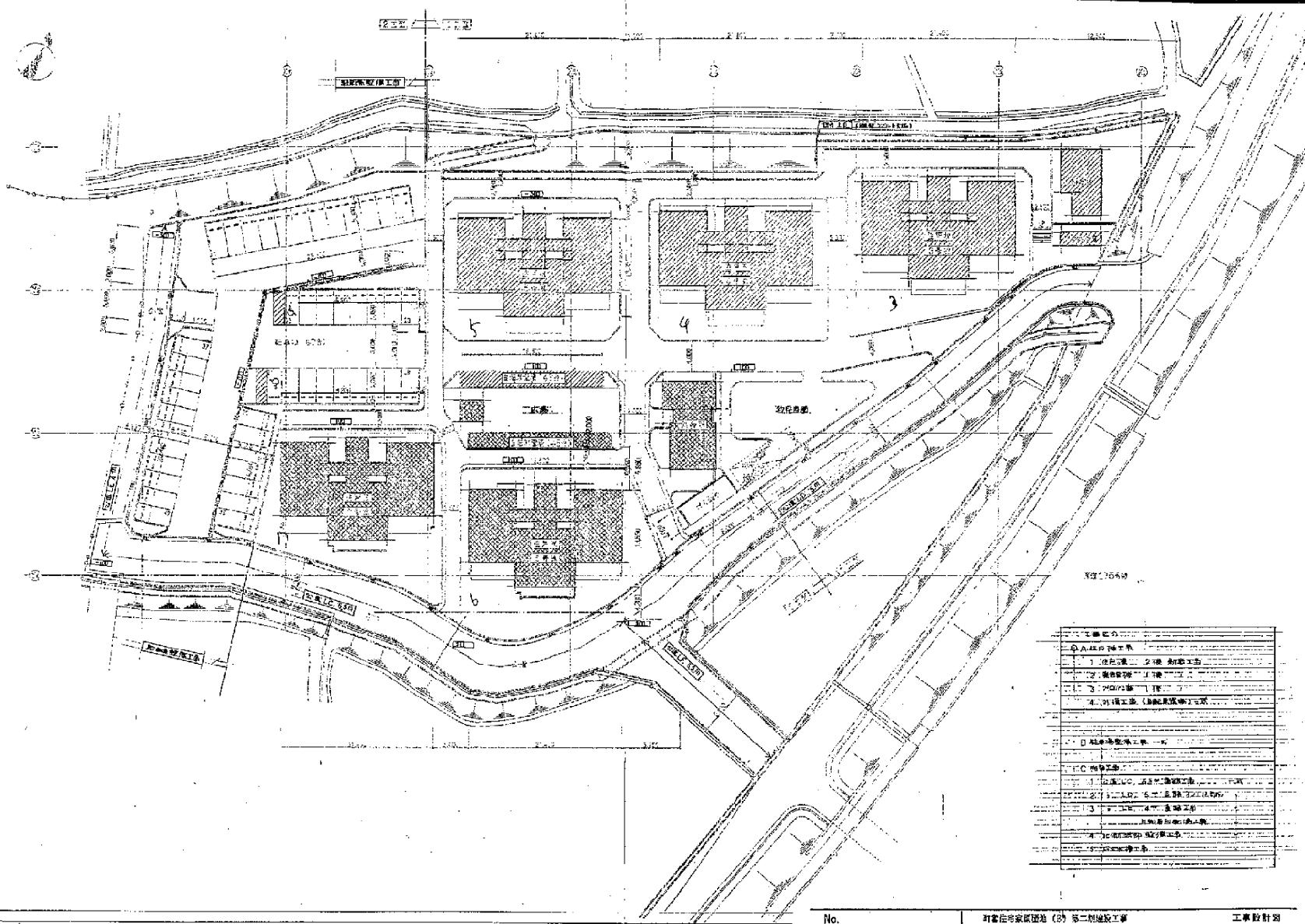
2. 鋼	黒板	板面被覆率90%ピートル(ガラス) 75kg 黒板用糊 ステンレス糊
	・取付工賃	「公表額」 R-323, R-324 に上乗
3. 施 工	・鉛筆ビニル樹脂(消臭)、ステー(木造)自立ドライン材、ISO規格200番 板、鉛筆施工 大型用と小、アイアンは同等品以上	
	・床面塗装(内装)	
	・床面塗装(外装)	
	・床面(床下)塗装(内装)、外装、床面	
4. タ ラ ッ プ	ステンレス丸鋼 305 304 32kg W 350	
5. ノンスリップ	ステンレス丸鋼 305 304 W 15 KL仕切 ステンレスアンカーワーク 端部 ブロス (ステンレス) 1.5kg 7.5L-35 端部は鋼製品以上	
6. フ リ ミ 通 水	7.5L耐壓桶 塗装 基礎色黒塗装化合糊、Wは鋼製糊 糊端 L-ビニル糊 アルミドット通水 M4糊端 又は鋼製品以上	
7. アルミ水切	アルミ製製品 游泳 基礎色黒塗装化合糊、R-100 糊端 L-ビニル糊 アルミドット水切 R-100 XKL糊端品以上	
8. マンホール	・高崎川 鋼製蓋 160 T-2 直面蓋、ボルト固定 糊端 カネソウ R-14H 又は同等品以上	
	・土工材 施工用砂 50kg	
	糊端 新規 SIC-5 5-4 1.2 5型 沢山同様品以上	
	・木製蓋 木製蓋 500×500×100mm 木製蓋新規品 糊端 ボルト固定 SIC-5 5-4 1.2 5型 沢山同様品以上	
9. 釘子金物	釘子型 アルミイシスドット或は糊端付頭錐 L-700 糊端アングル板 8.8M 8.8ステンレスボルト止め 糊端 SIC-5 5-4 1.2 5型 沢山同様品以上	
	ナット金物 釘子型 アルミイシスドット或は糊端付頭錐 L-450 糊端アングル板 8.8M 8.8ステンレスボルト止め 糊端 新規 SIC-4 6.6 B型 又は同等品以上	
	釘子金物 アルミ製 糊端 新規 SIC-4 1100A型 又は同様品以上	
10. 7.5Lセラミック ナット基本手用	B-1セラミック手用ユニバーサルの上部螺栓の手用品、既成アングル金具 ナット基本手用 直木、木製 直木 30kg以上 直木 アルミ製糊シテ Q 1.100 内外 糊端、内側に固定する糊シテ糊端新規品以上。	
	直木 アルミ手用 基礎色黒塗装化合糊端品 B-1型 糊端ナット基本手用 基礎色黒塗装化合糊端品 B-1型 (二式選択用)	
11. 施 工 工 事		
1. モルタル外壁	・防水モルタルの防水材の使用メーカーは堅實性の承認を得ること。 ・直木 施工用床材、直木150kgで直木を設ける。 ・施工に充足且ち直木表面を復元し直木の状態を得ること。	
2. 施工用工具	「共通」 15, 1, 2 に上記	
3. 防水ドクトル	柔軟糊シテ、防水糊は、PVC、SBR、EPDM、HIPS、PVDF等の防水糊	
4. ビジカル糊	セメント基準とする	

施 工 単	S O P	合成樹脂漆料ペイント類
塗装の種類	E P	合成樹脂アクリルペイント(耐溶剤)油
及び塗層	U C	ウレタン樹脂ペイント
	V P	聚丙烯樹脂系塗料
施工部位	「女性」 16.2.1 漆 ~ 16.2.4 漆による	
施工工程	「女性」 16.4.1 漆 ~ 16.11.1 漆による	
仕上塗装工事		
吹き付材	吹き付タッセル	被付部品 0.5寸幅鋼板、アクリルエヌカル仕上
	「女性」 17.4.1 漆による	
・リング付け	片端面取付(外端は側面取付マジコン系)	
	工場 「女性」 17.2.2 漆による	
・リボン付け	被付タッセルの外端は側面取付された仕上	
1月期+付代	「女性」 8.13.2 漆による A種 (セメント高下地遮蔽材)	
ビニール手袋等	半透明手袋、厚手手袋入り 40枚 滲透はXエンド型	
受取物、アルミ容器押出品、ビニール袋	1000円 内外	
内張 鋼板	ナカエラグラン D-100C 又は同等品以上	
受取物	鋼製 I形受取物 H-5×2 又は同等品以上	
内張 鋼板	ナカエラグラン Q-4×V 又は同等品以上	
受取物	工場内受取物 リサイクル又は同等品以上	
ケーブルホルダー	※ 内 水引用 ストーン用 2束 1450円 剥離全面販売	
	直尺 新規約 3K-31改及び規品SK-27規約は内筒以上	
屋外 施設	スチール管 4束 1000円 剥離全面販売	
屋内 施設	新規約 SK-27規約及び規品SK-27規約は内筒以上	
4月期+付代	アルミ棒 脱脂錠 鋼製型材 錫白色遮蔽化成合板	
	直尺 新規約 SK-6104規約 又は同等品以上	
油池手すり	木質 L直手すり L=500×700	
	鋼板 日本住友(スルガ)木質遮蔽化成手すり	
	手すり手すり L=500×700	
	P-HL-7-6支点可等品以上	
	・ステンレス L直手すり L=800×700	
直尺	新規約 SK-1953規約 14φ 又は同等品以上	
	・ステンレス L直手すり L=600×700	
	直尺 新規約 SK-2823規約 14φ 又は同等品以上	
	・ステンレス U直手すり L=600, 900 中手すり 8.0寸	
直尺	新規約 SK-3470R規約 14φ 又は同等品以上	
	・ステンレス 手すり手すり	
	直尺 新規約 SK-1505規約 14φ 條品又は同等品以上	
ダオル類	ステンレスパイプ 19φ, 38φ, 50φ, 異物手洗用ダイカスト	
	直尺 新規約 SK-2150規約 又は同等品以上	
遮蔽ハッタ	東洋遮蔽遮蔽器具、ステンレス製、ブリーカイト村	
	ハンガード込遮蔽及び規品ケッタ(規品付遮蔽用)	
Y月期+付代	新規約 116.4.1 施工データー付	
	直尺 新規約 SK-A-GF 100規約 又は同等品以上	
直尺類	直尺 新規約 SHM-1規約 又は同等品以上	
ASJ付行手すり	直尺 新規約 SK-832-2規 異物手洗用ダイカスト	

4. ビニルカッショード	材料	ビニルホースカッショードシート②-2 (「ホビ」10. E. 1表)	備考
	密度	東リ CF-Sheet 又は同等品以上	
	ビニルホースカッショードシート① (「ホビ」10. E. 1表)	1.0kg	
	密度	東リ CF-Sheet KOD又は同等品以上	
	ビニルホースの2 (「ホビ」10. S. 1表)	6kg	
	密度	東リ フラロアリューミックシート又は同等品以上	
	ビニルホースシート②		
	密度	東リ SF-Floorプロ2A又は同等品以上	
	工法	耐候工法	芦野内 宝風、後藤駅前、飯所部分
		無公害	有機者使用部分
	毎日清掃作業	ビニルカッショード	1/4 部分
4. 石膏ボード	材料	JIS規格品と同じ (◎JIS規格品不採用、◎JIS規格品以上)	
	G3-S (◎)S	石膏ボード	
	G3-D (◎)S	シージング石膏ボード	
	G3-D (◎)S	化粧石膏ボード ドラバーン構造	
	G3-D (多孔)	化粧石膏ボード オルタネート構造	
	工法	「ホビ」10. S. 1表	
		タスクドワーリングの施工、ショットブローティング	
		出側 ニオータ(有機系樹脂)による	
7. ビニルクロス	材料	ビニル糊紙 耐火性	
	密度	WV14-T 5kgは同等品以上	
	DK	瓦屋根瓦	
	密度	WV14-T 5kgは同等品以上	
8. 断熱材	押出成形ポリスチレンフォーム保冷板	2mm	
	厚さ	断熱材の厚さ、1.5ミリ以下25、上部下部30	
	密度	ダウエル スタイロフォームS、H又は同等品以上	
	工法	断熱材適切に20	
9. ケイカル瓦	無鉛ガルバリウム鋼板		
	厚度	N4ラックス半鋼板は同等品以上	
10. 化粧合板	密度	ダイケン カヘミタ (◎)6.5kgは同等品以上	
	表面	スグリ面、グローバルシーナー	
	上記外壁	フレンシーモード	
	シーカー目地	有機系 希薄糊紙糊紙モード	
	手すき合板	合板外壁	
20. 仕上げユニット・その他の工事			
1. ユニットバス	内装板、薬剤耐性強化、裏込込タイプ アルパルバランス式		
	取締 (BL基盤、FRP) 400×200、一方エジソン、蓋付		
	排水トラップ (鋼板製、奥壁、1Fは塑料型)		
	排水管 (GFP) 50×50ミリ×10本 1Fは塑料管(付せず)		
	床 (タフコ、丁度ガラス繊維、劣化金属層付き)		
	電気配線 (アクリル配線) ハーバー		
	床パネル (スチールシート) 10mm L=400×830		
	タルク (スチールシート) 1.0 (4.0)		
	鏡面引穴 (鏡面、バインズ面)		
	鏡面鏡 (G. 1m × 3m, 2m)		
	鏡面鏡裏 (ガラス) 大きな鏡)		

2. フラットドット	
・般 用	BL品番 セクションルーピング (1型)
・美 仕	(L) 100×500×700 3D/3D/3D/3D
	コンロ台面(テレレス)(2.0型)
コロロ台	(L) 900×550×700 フラットルーピング一体型
平 戸 間	(L) 200×230×180 下手木なし
・美 仕	(L) 150×1.8 L=1300 仕様は表記に徳
	前板スレートレバーアンダーミドル表
	コンロ台面(テレレス)(3.0型)
段 フロ	WFLR-200 WFLR-100 フロントガラス表
	サンルーフ-BH-S701 S901又は等高以上
ミタリーパン	表し脚部 表示基
	AL-1-370 (一体) L100×430×750 27990円(+TAX)
	フットペース付
昇 降 椅	(座面 H 100×475×700 下手木無付)
	座面表記 (L100 座面裏面仕切付)
	トフード (模擬天井面表)
3. 手 繩 (2.0型) BL品	区分 1/111 型式 順序 補助/運送
屋上-平屋	I (150×75) 75×150×150付 枝 3.5 AL-1-370(内付カバー)
屋下-平屋	II (150×75) 75×150×150付 枝 3.5
化 上	屋上-2階 屋根構造既成化改修工事用 (二点接合部)
	屋上平屋 屋根遮蔽化改修化改修工事用
	(アフターパーツ)(V-X) (内付) (AL-1-370) 既存の内装パネルに接合するアフターパーツ
4. 地盤専用門	地盤 表示基 5.5-6.0 1.2 又は側面表示
	表内用 アクリル板に注釈表示モルタル打合
	表示基 通常ガラス ②
	地 直埋設置 (地盤化及スチール管)
5. 黑色鋼製受盤	BL品番 S600 表示調整用トラップ及び排水栓付 (SGP50)
6. 支 握 パン	FRP丸
	BL品番 900型 接触調整用トラップ及び排水栓付
7. 施 工 用	
・直 管	底テープを被膜とし、直角、直点、直面については施工作成の上、直角直角の直角を支える。
	直角直角の直角を支える。(直角直角の直角を支える) H40.
8. 施工用取扱	地盤基 (底盤) 930×124×142 文字彫込 固定 1脚×1所
9. 家 け れ	・戸 戸 アルミニウム版 777X155 銀灰
	表表 前板と S-1-48-1型 又は鋼板等以上
	・表前板 片手 777X155 アクリル樹脂 A6 文字彫込
	表表 前板と SNN-1型 (アルミ版)
10. 固 定 板	アルミ棒 テレ詰・900×900
	密度 表面積 SMM-101GB型以上 又は鋼板等以上
11. 蒸 大 瓦	A B C E木火器 料積量 3kg 取引会員別、荷大型設置表示共 (瓦屋根、瓦空室等)
12. 通 人 管 口	・戸戸戸 1.3 MPa 対応内径直角接続部 2/3
	BL-1-180 又は鋼板等以上
2 F 用	2 F 用 対応内径直角接続部及び鋼板等、二点
	BL-1-180 又は鋼板等以上
・瓦空室	2 F 用 対応内径直角接続部以上
	BL-1-180 又は鋼板等以上
13. 通 人 管	A B C 各名水火器 20mm 本 及び 瓦屋根
	表面処理シルバーブラック





9. 4. 1

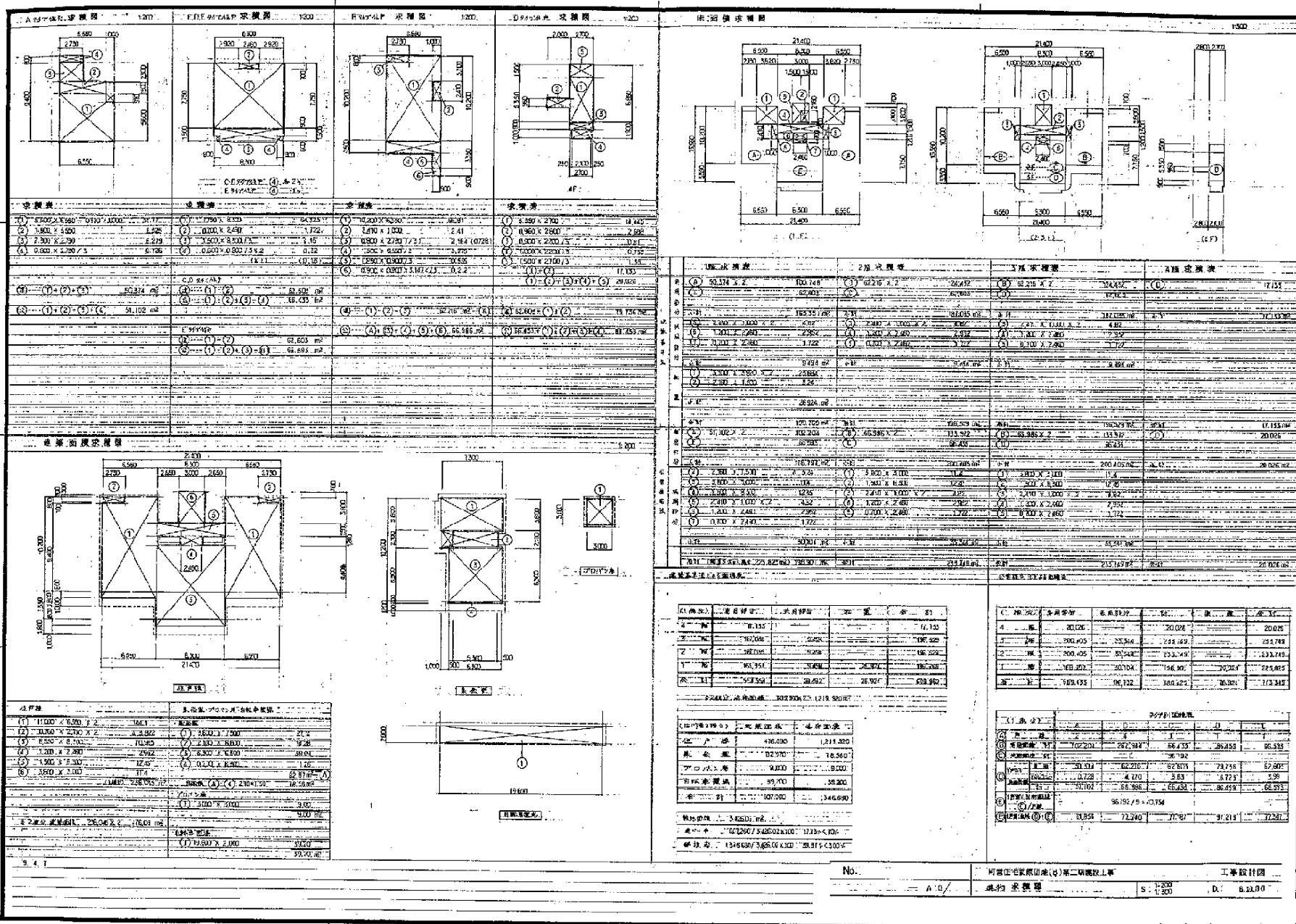
10. 4. 15

四

江苏省高定质通办〔2018〕第三期教材工作

工商时报

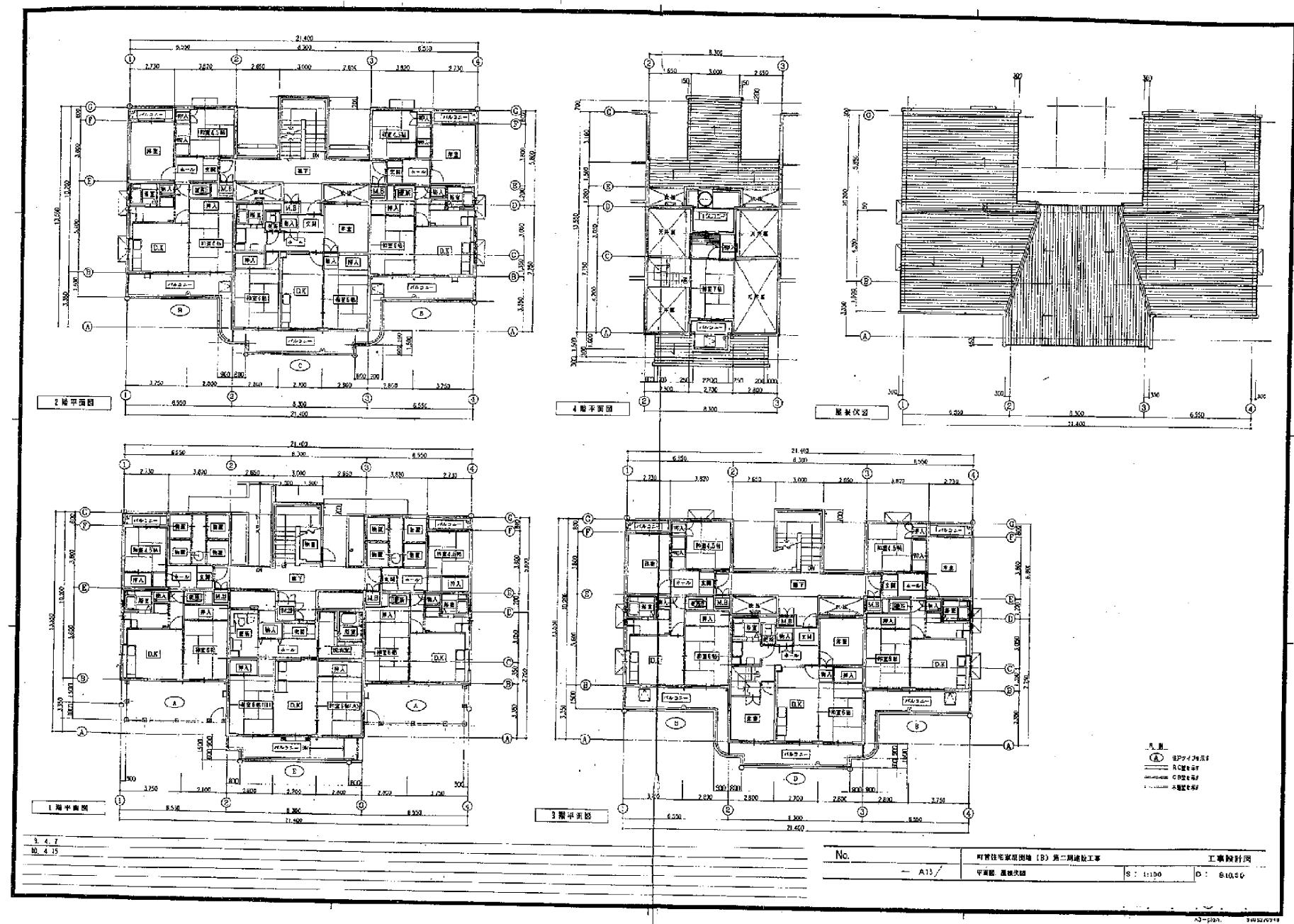
三明日报

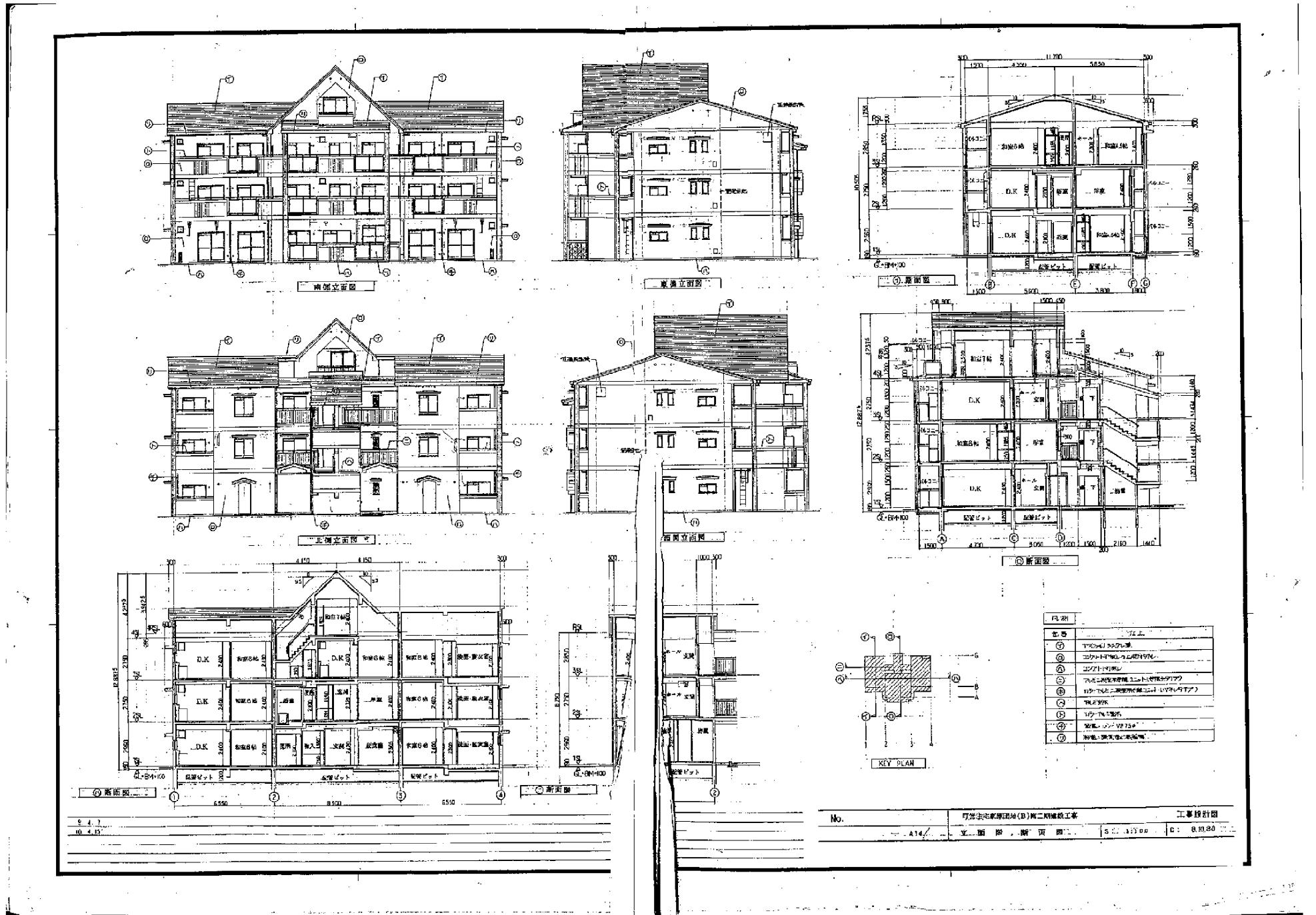


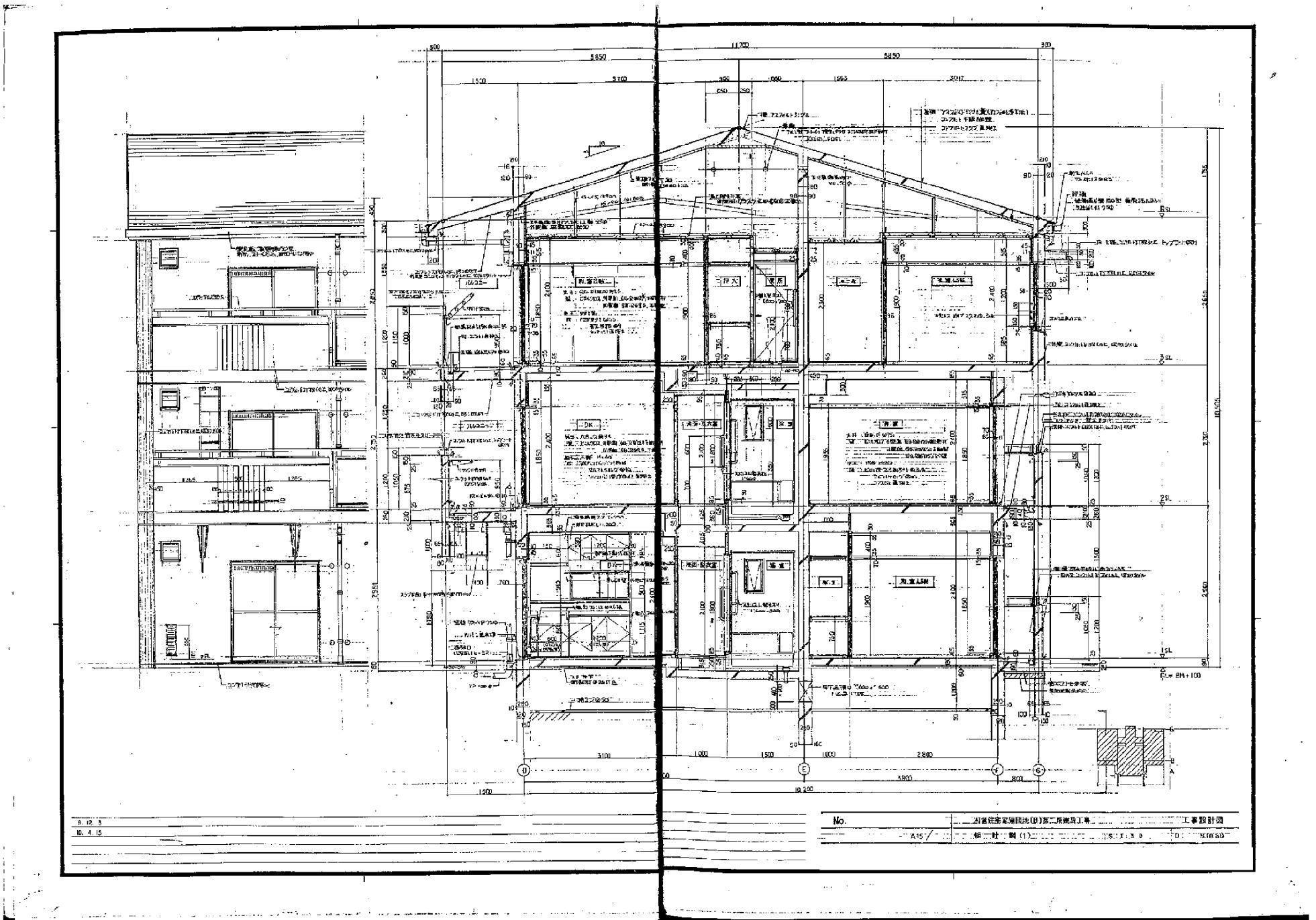


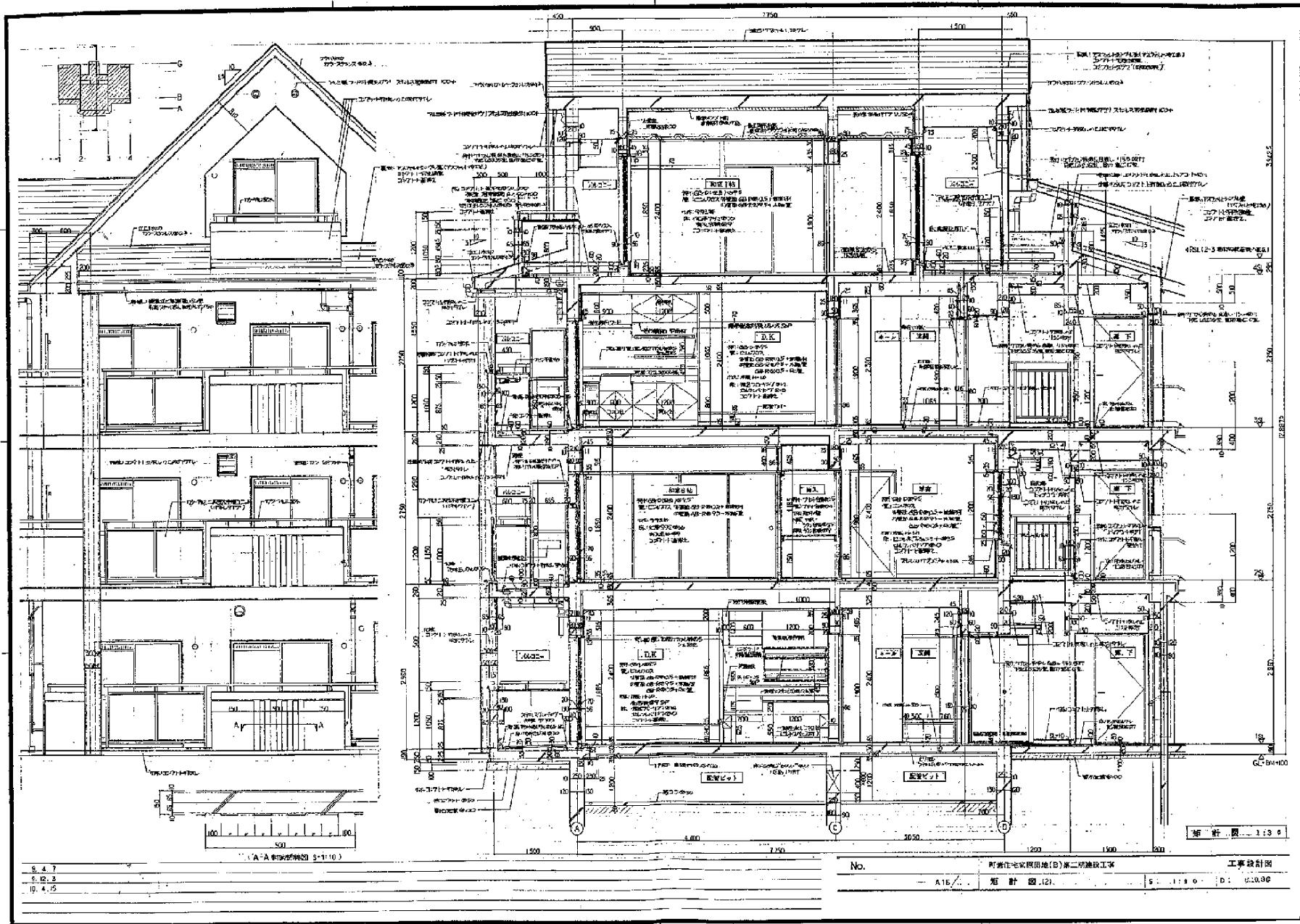
9. 12. 3  
10. 4. 15

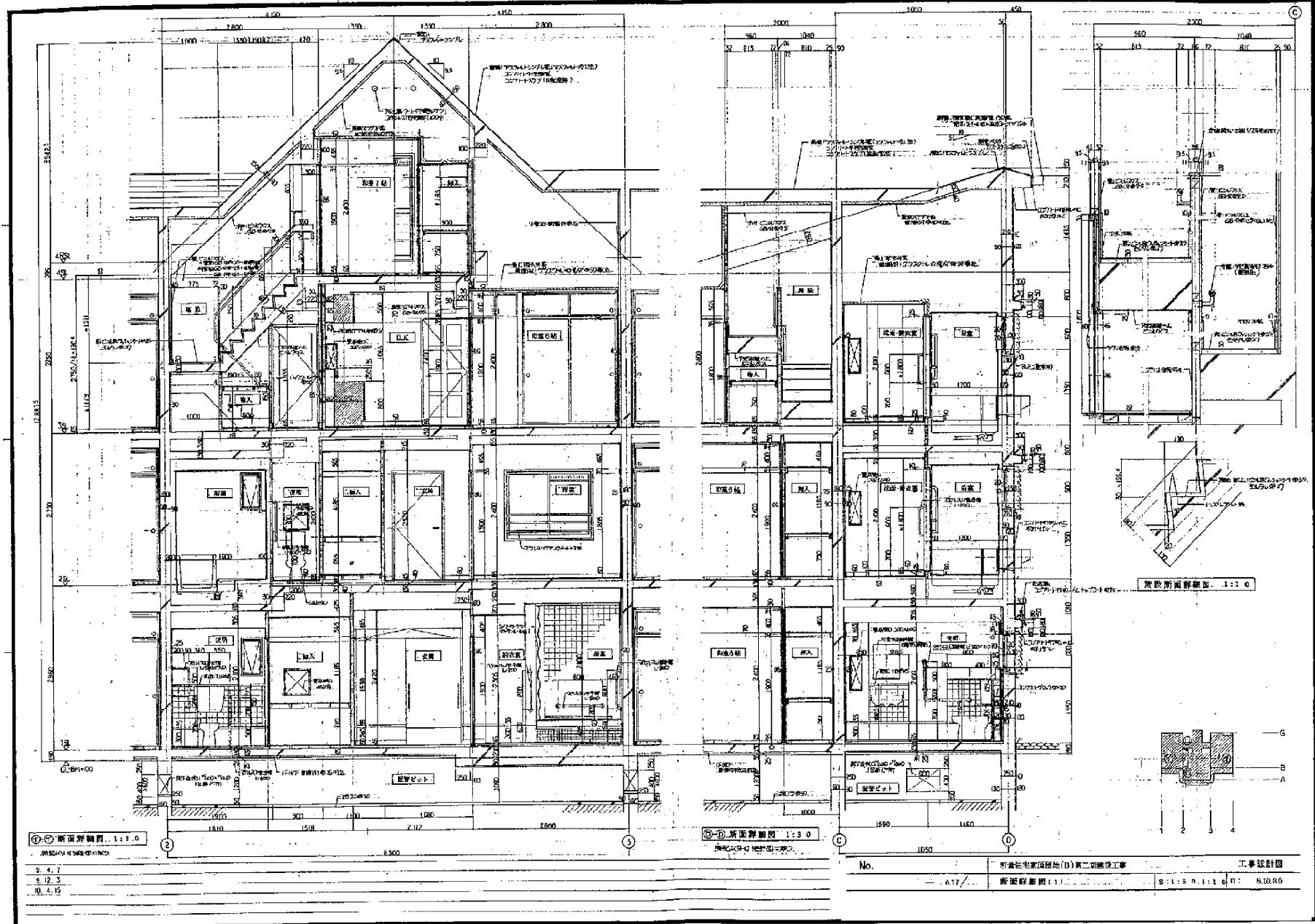
可住家家庭團地(B)第二期建設工程  
工程設計圖  
上一頁(22)  
B: 12128

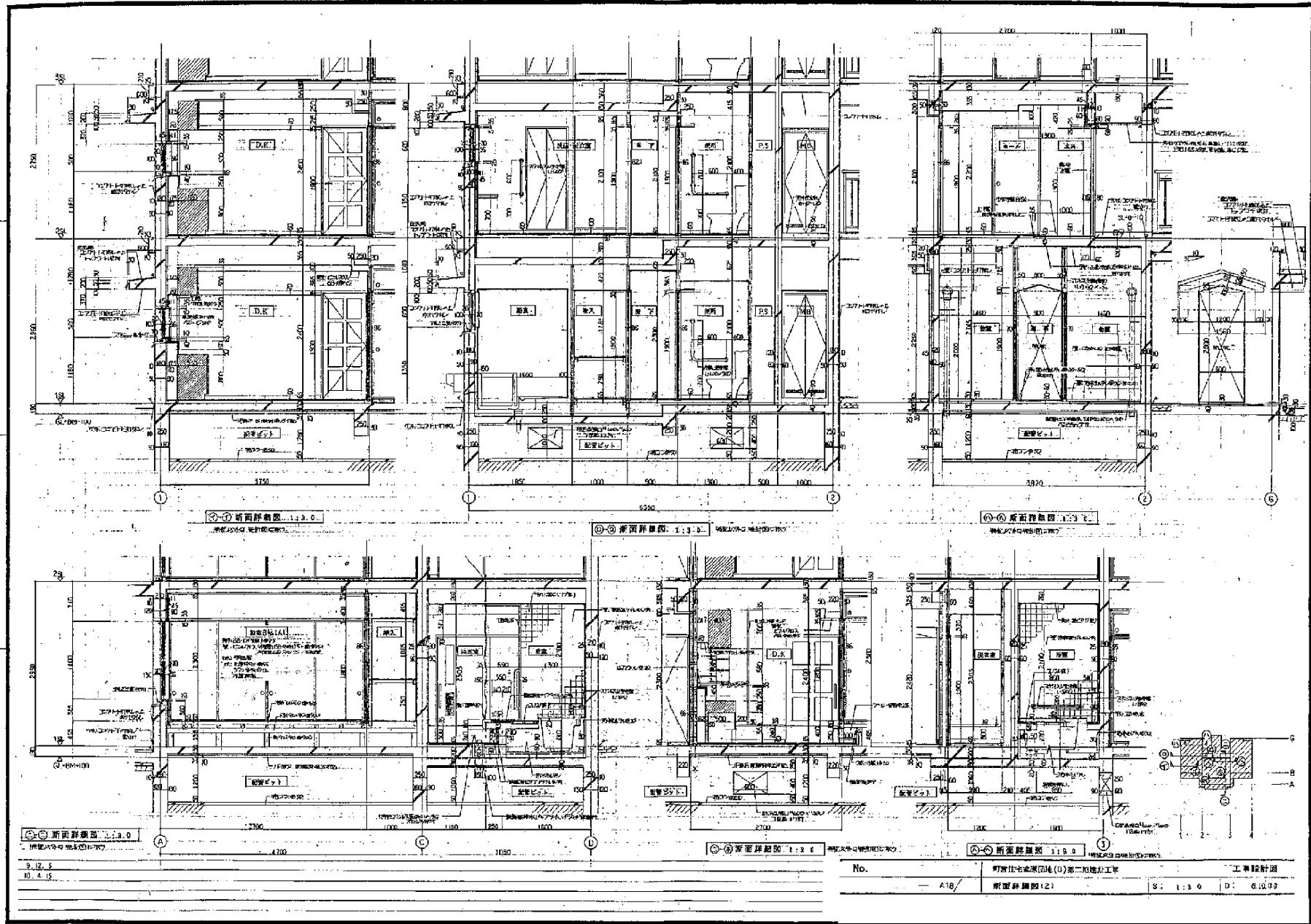


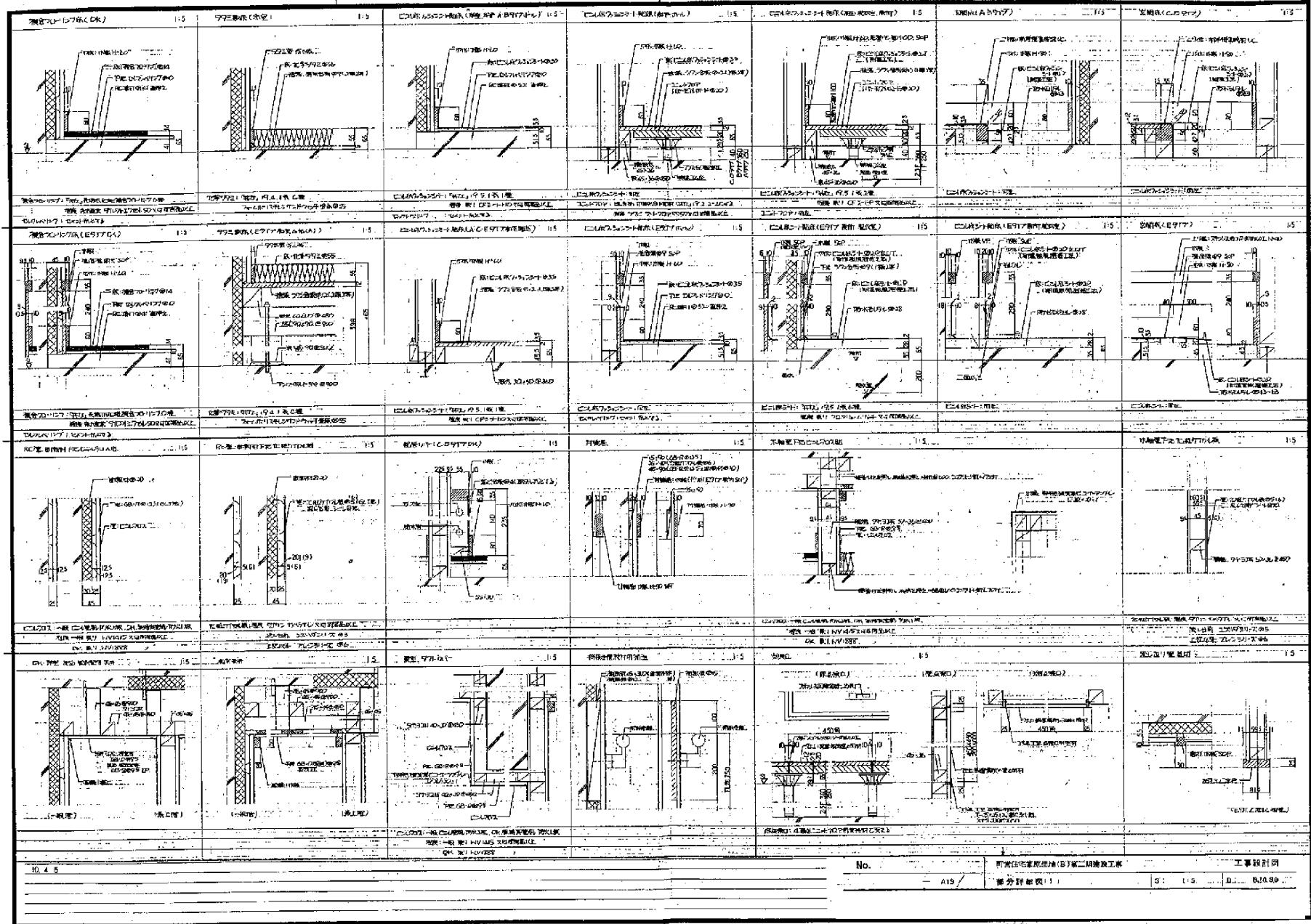


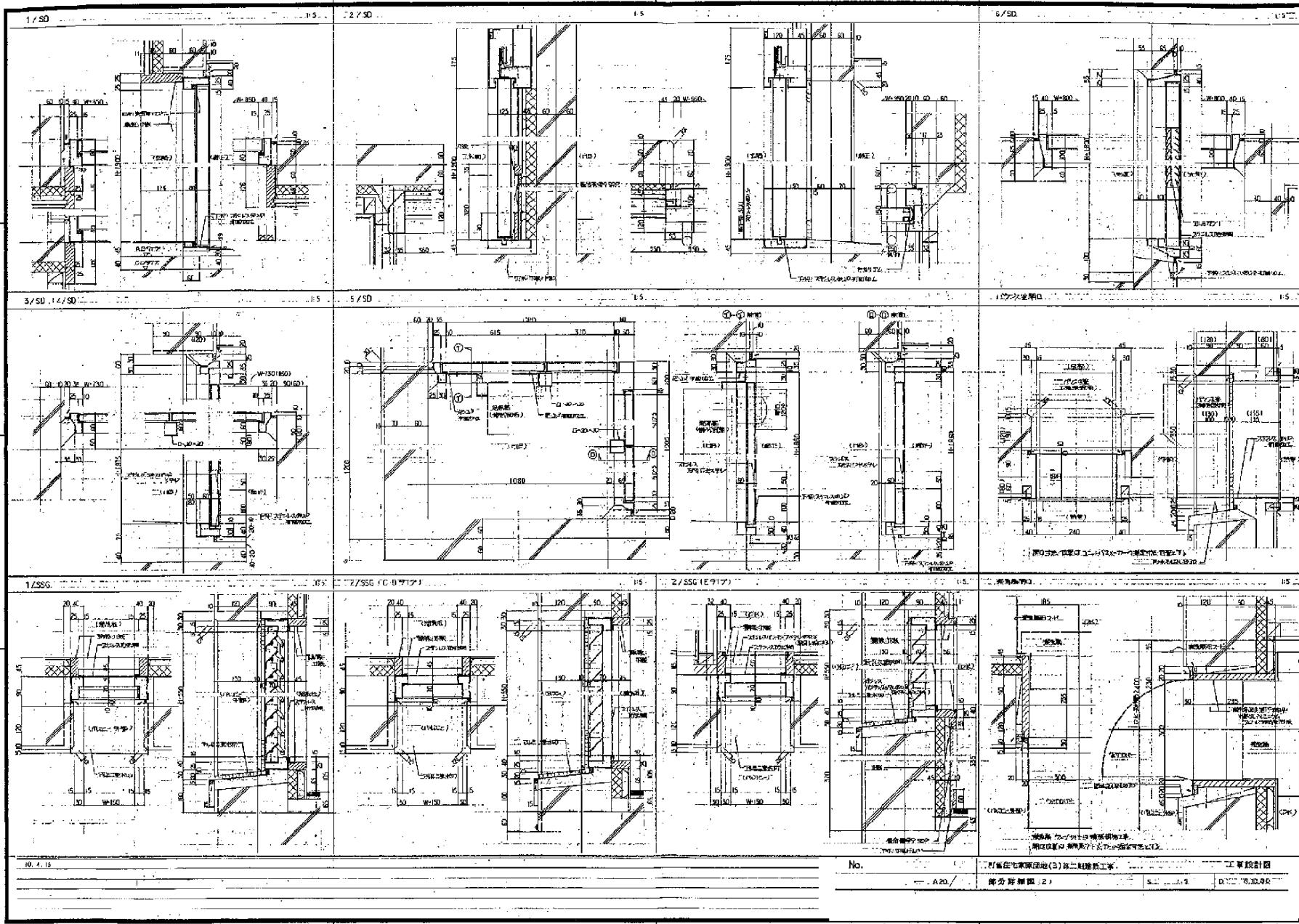




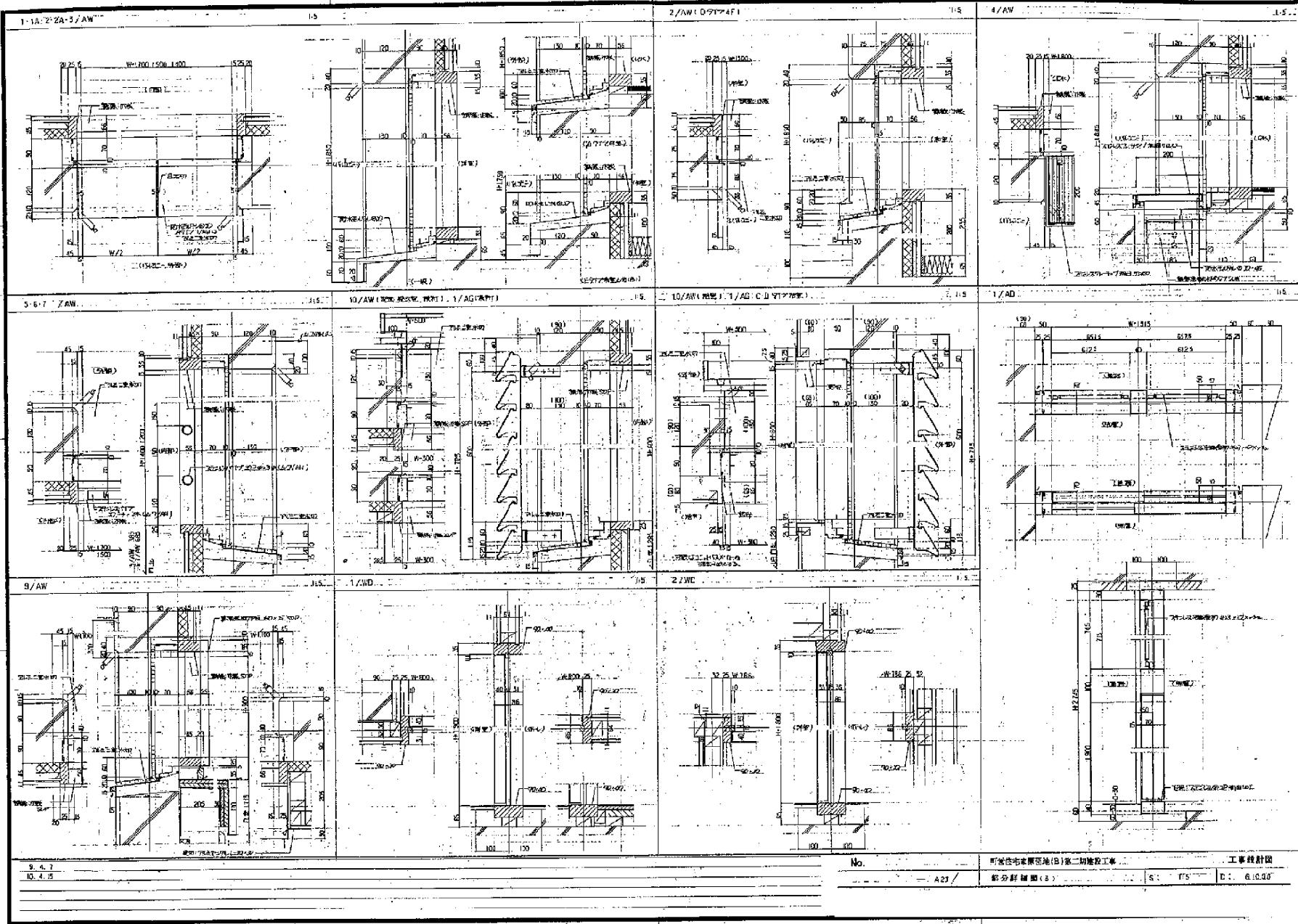


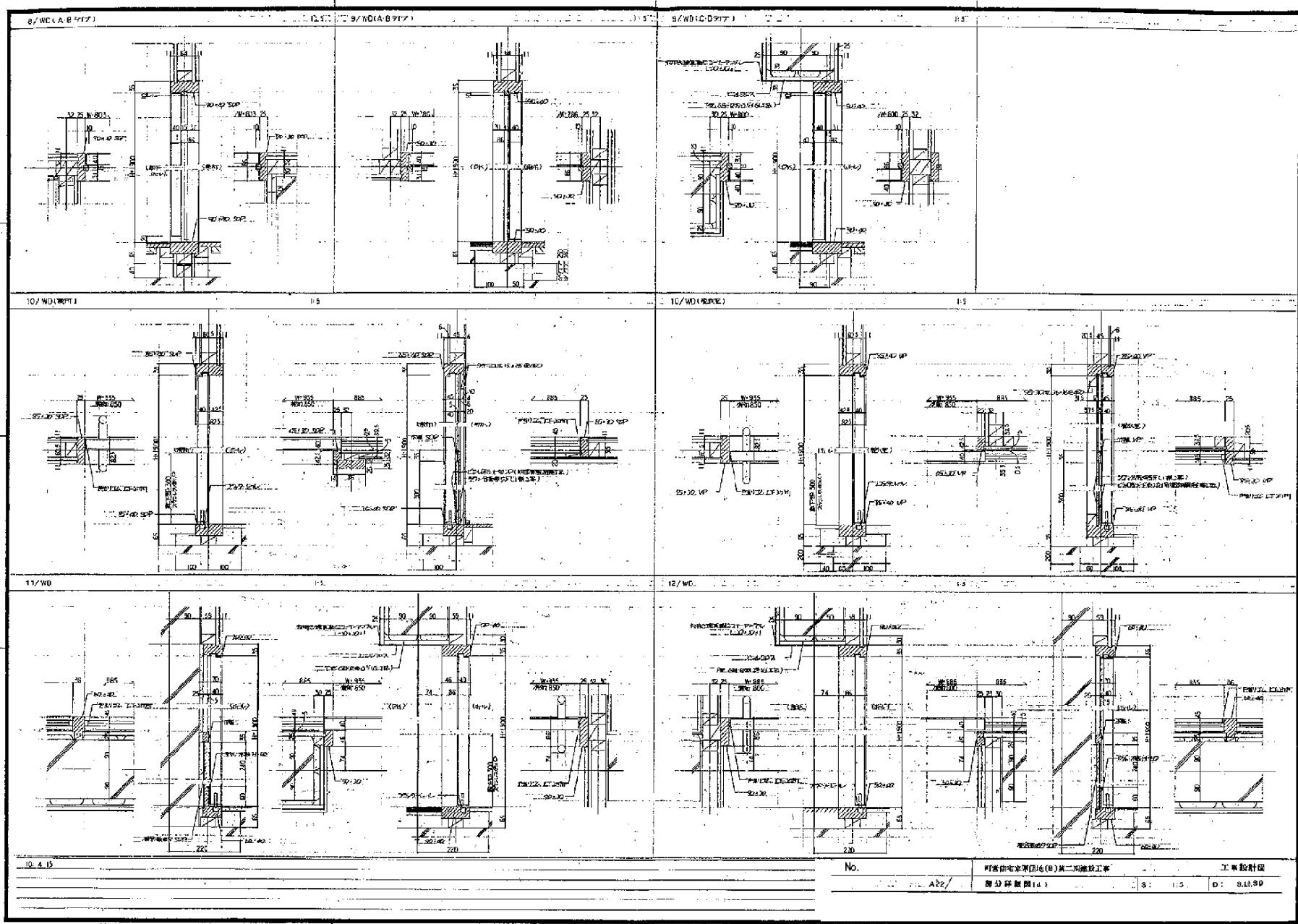


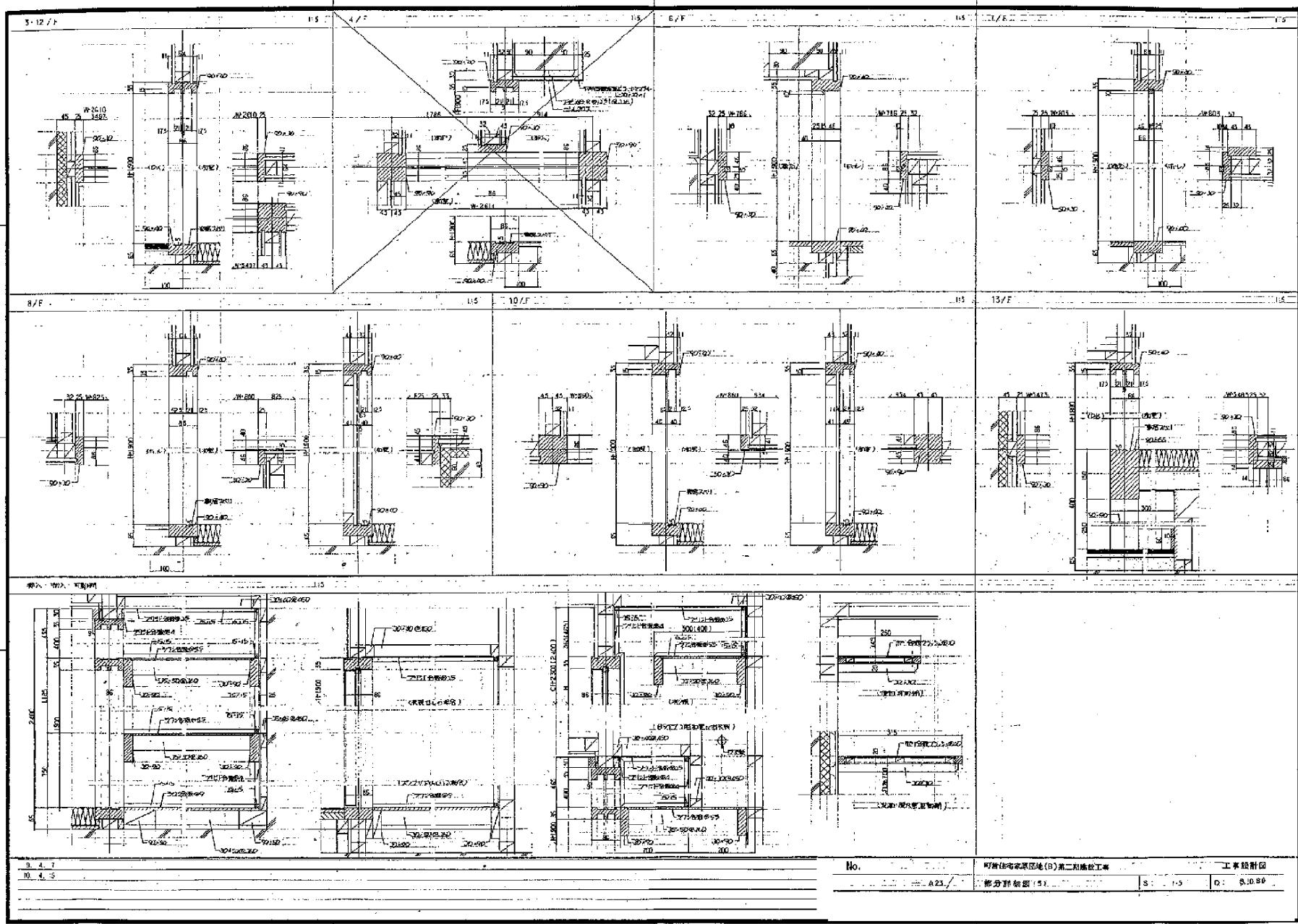


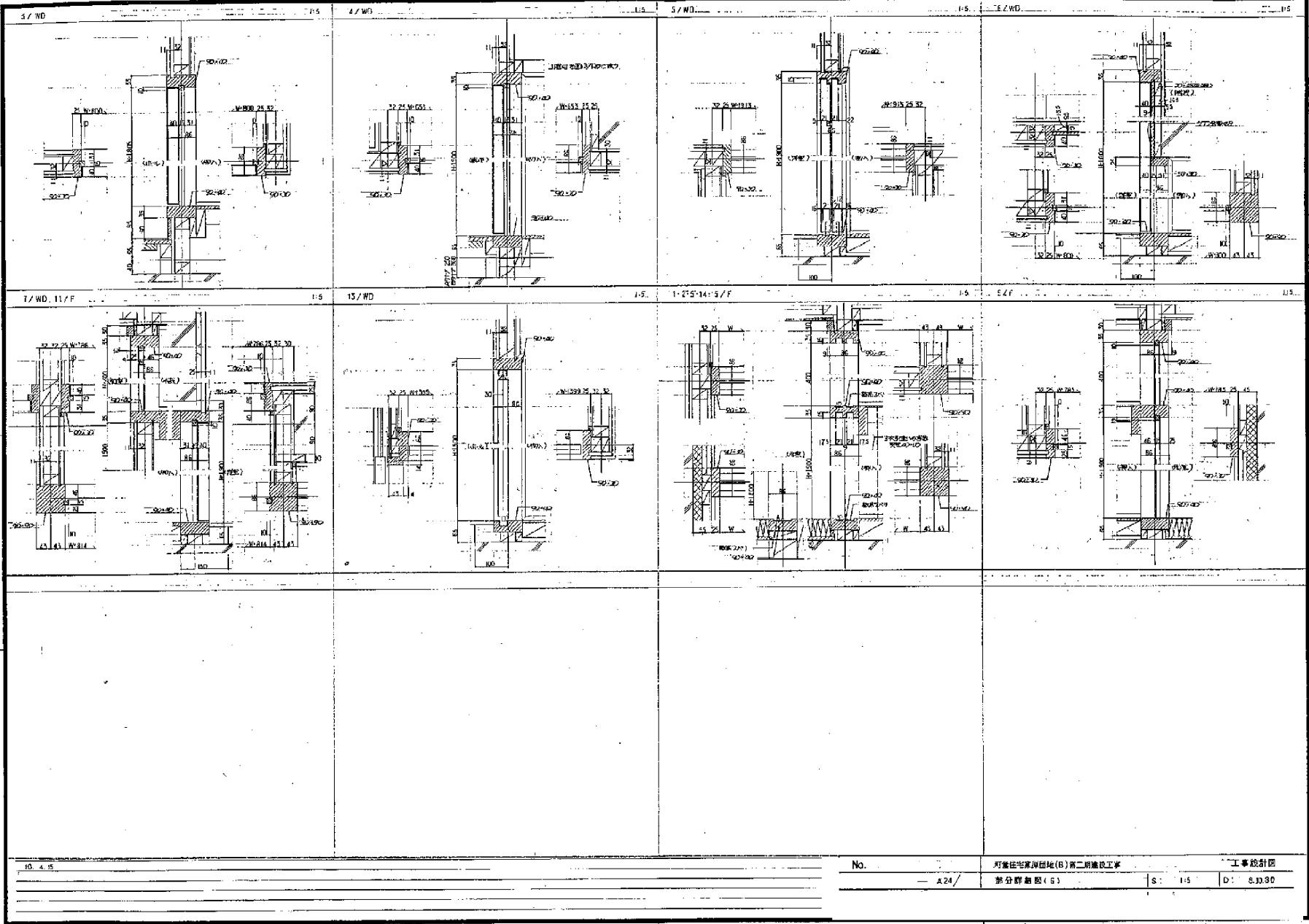


No. A20 部分断面図(2) 5.1 1.5 D.11.6.30.42



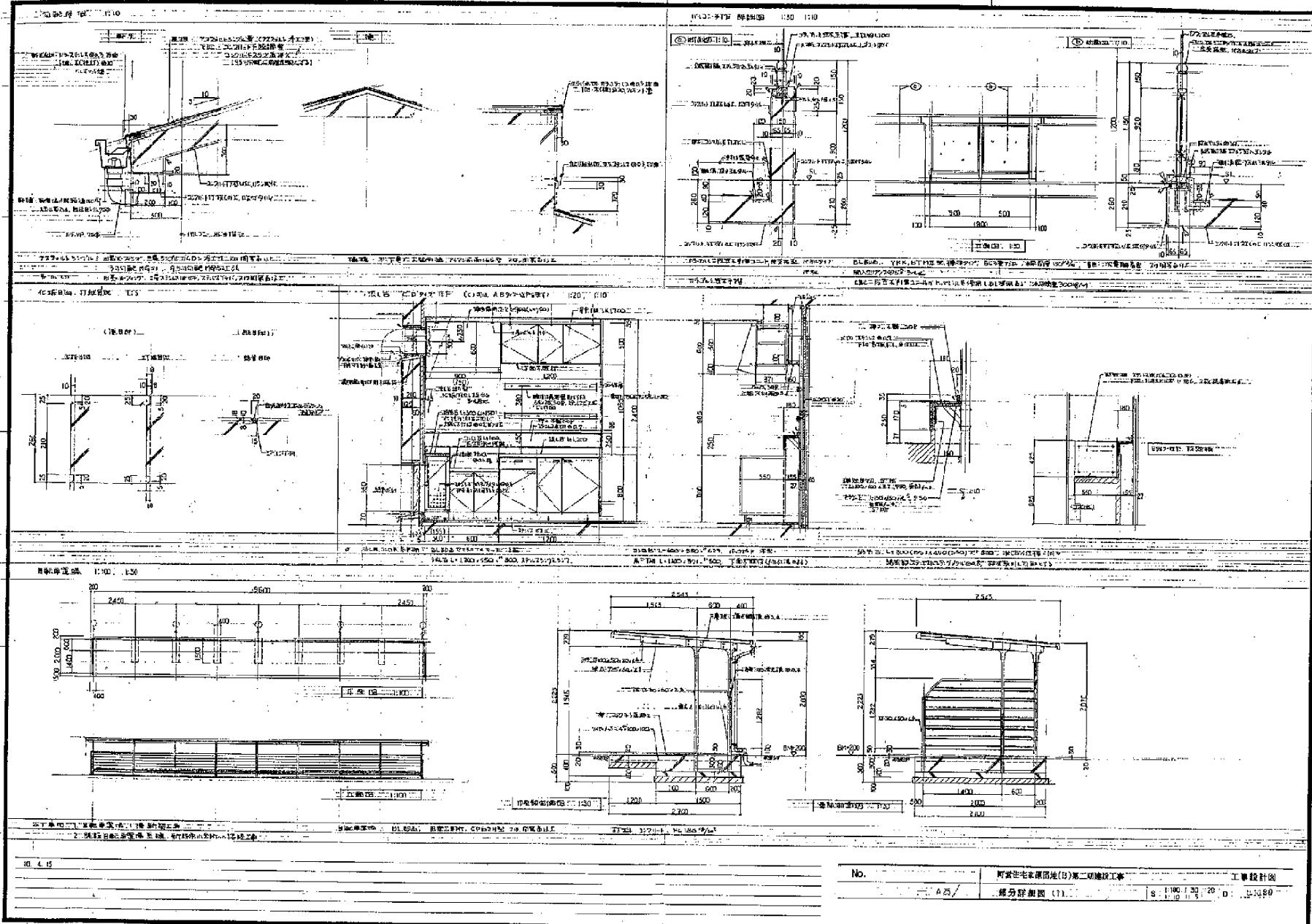


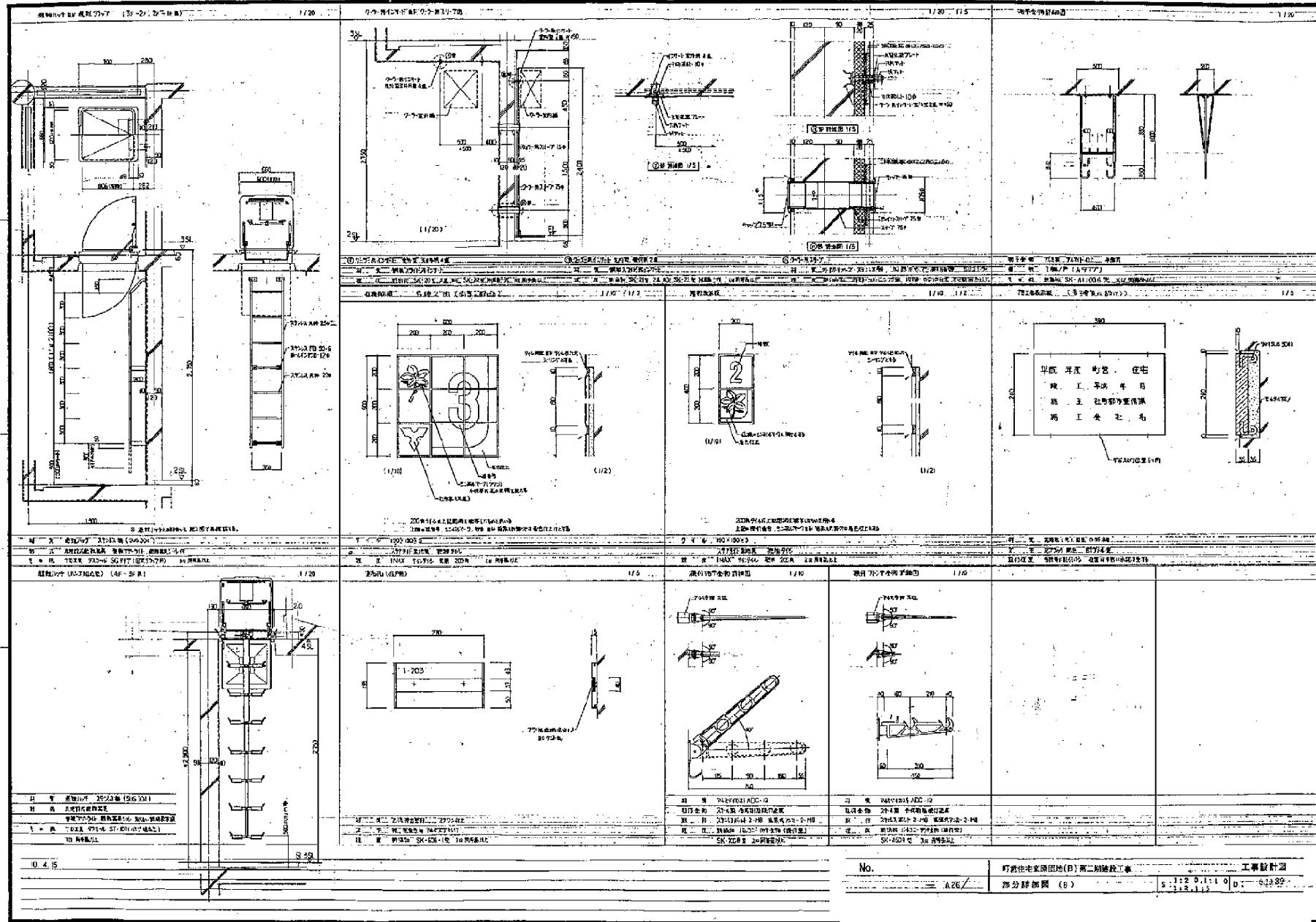


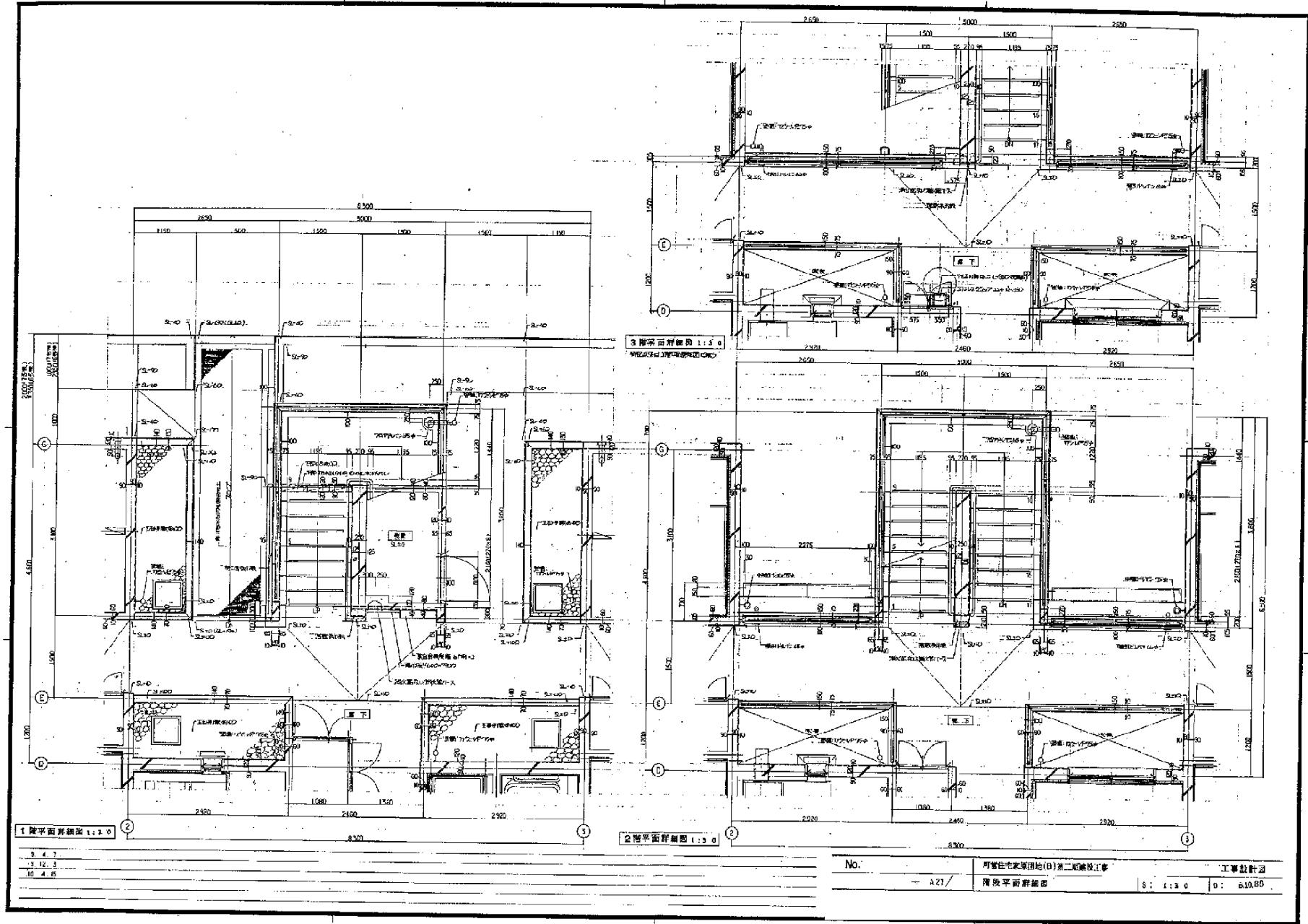


10. 4. 15

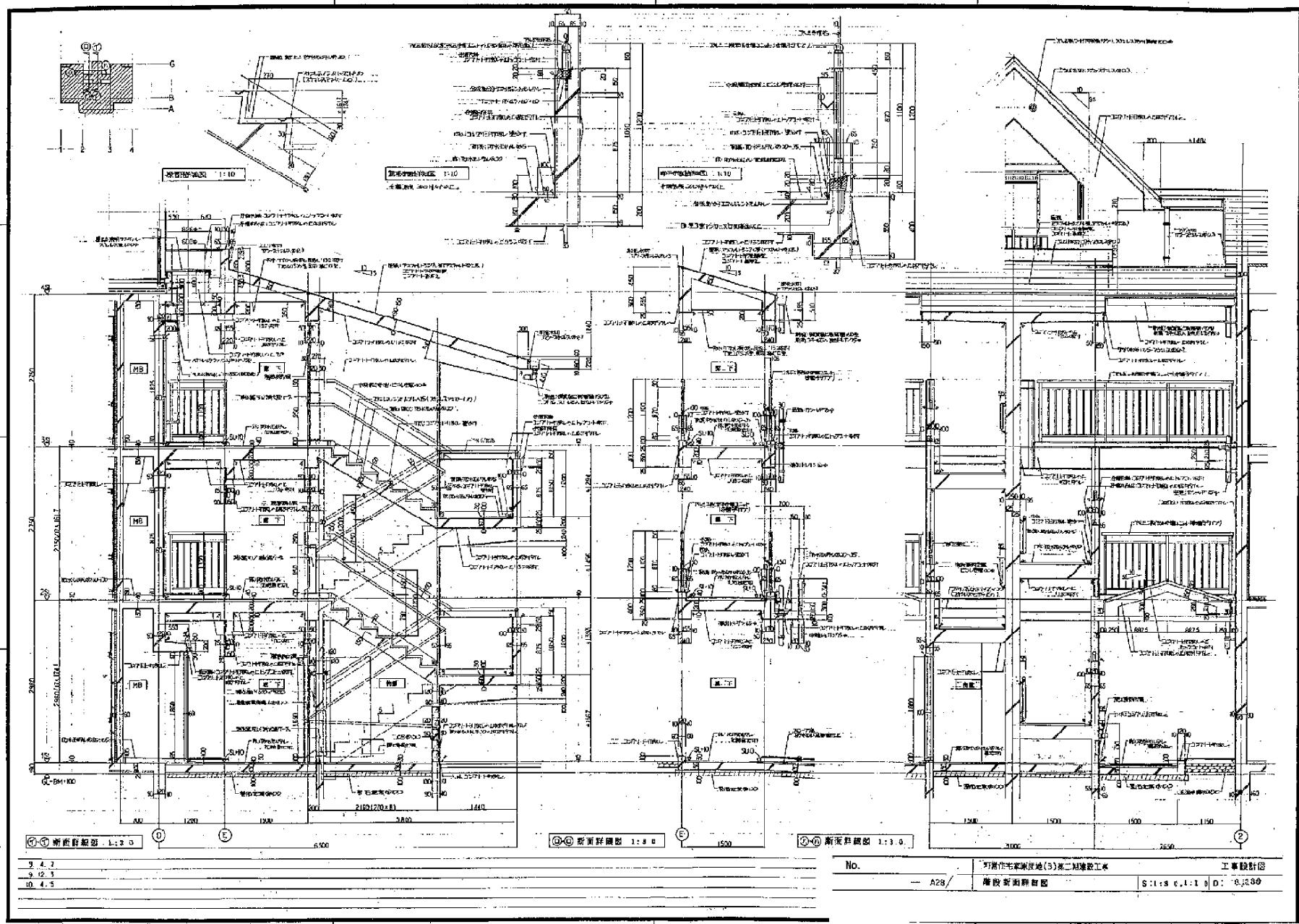
No. : A24 / 施工设计图  
制图日期 (G) : S : 1:5 | D : 8.10.30

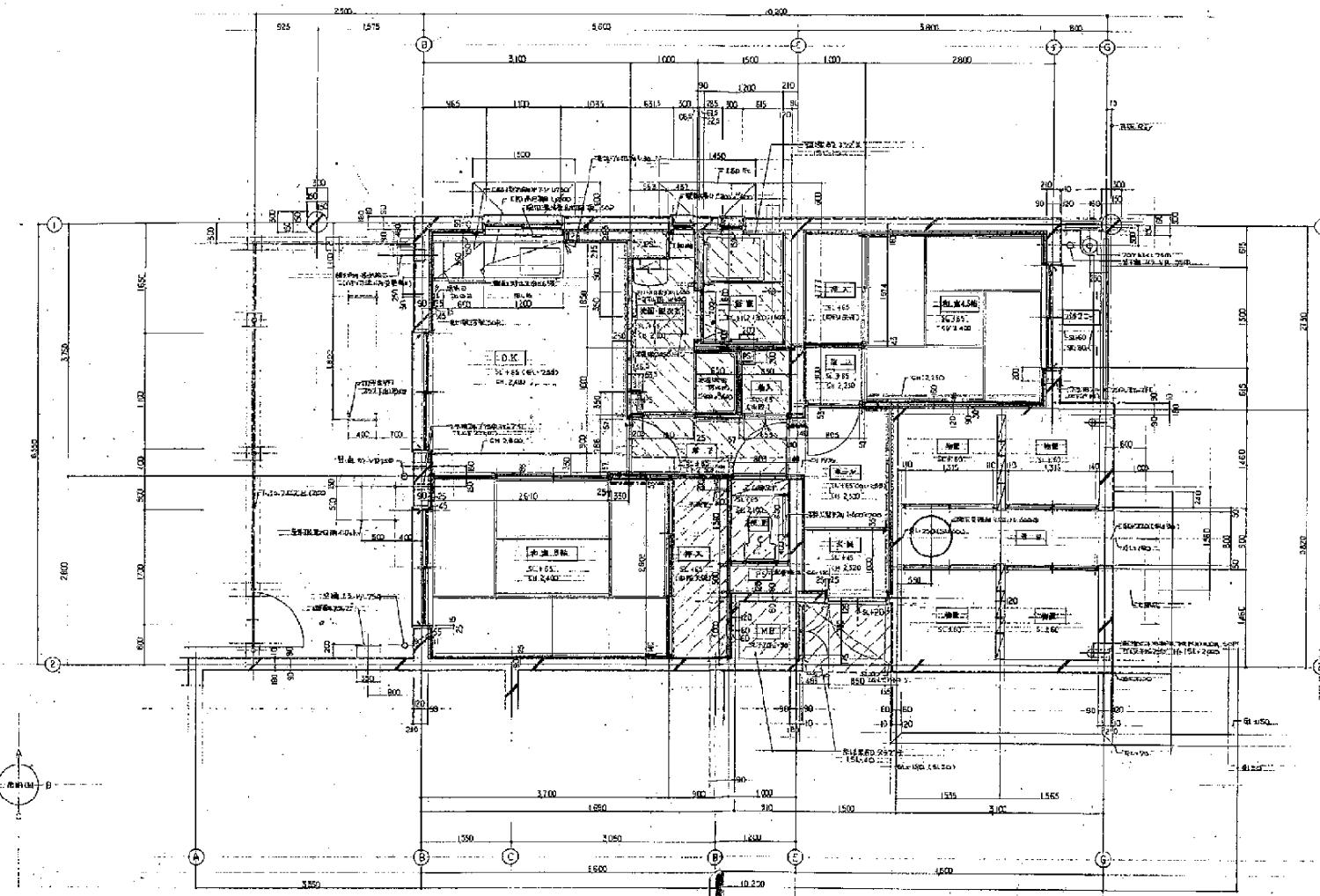






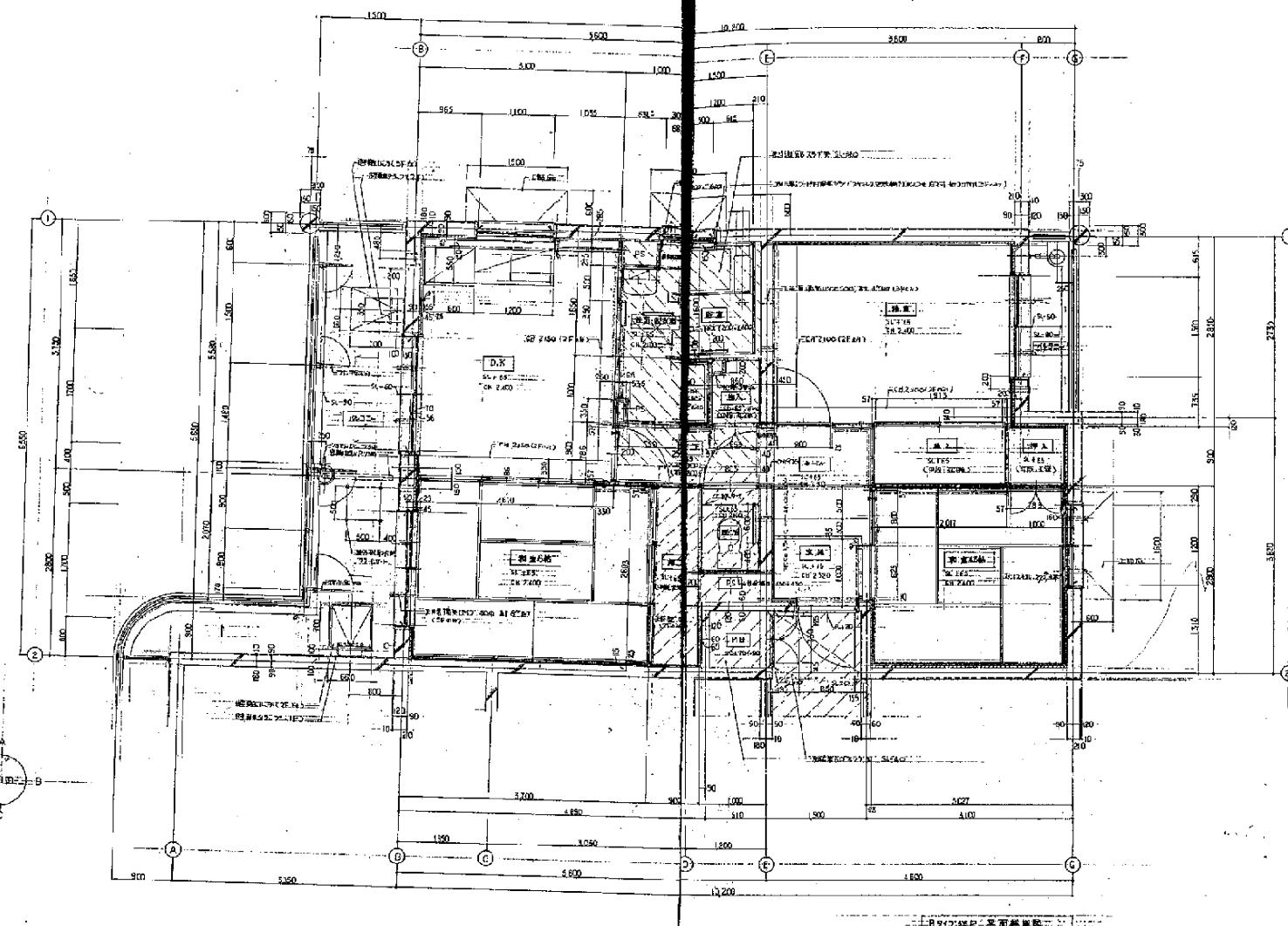
$$\begin{array}{r} \underline{9.4.7} \\ -9.12.3 \\ \hline .10.4.15 \end{array}$$





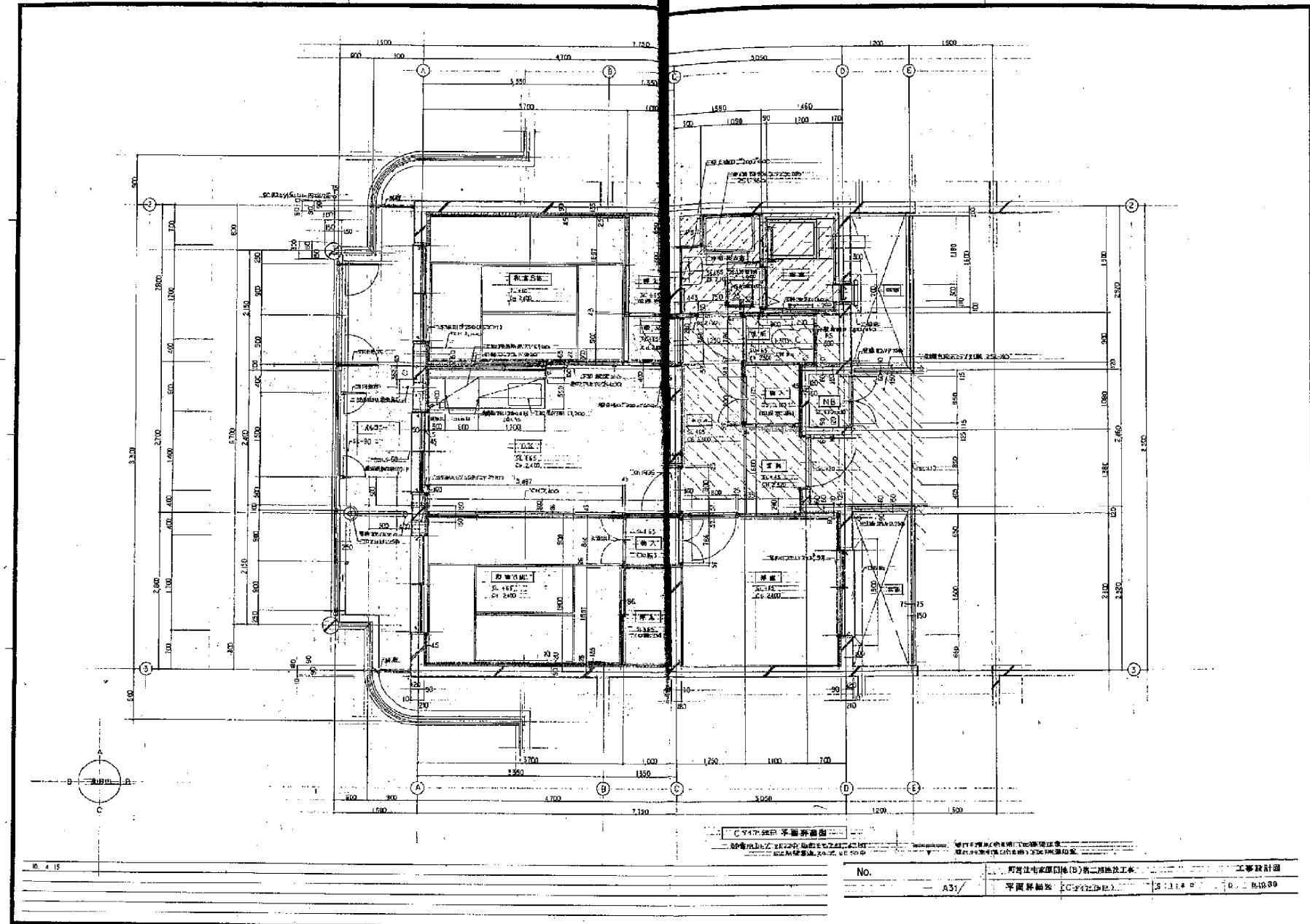
10

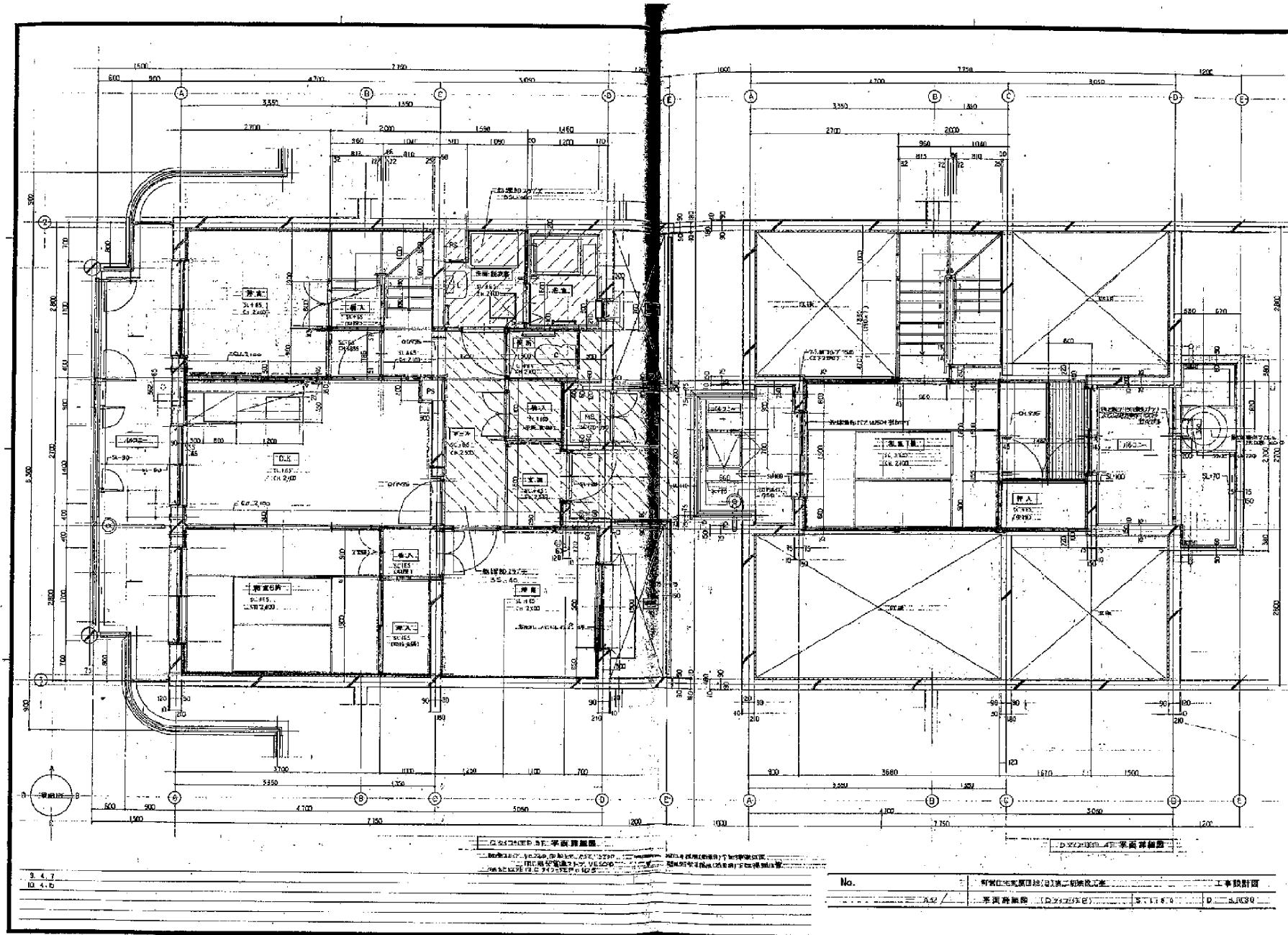
No.	町並住宅実験地(B)第二期建設工事	工業設計図
A292	塗丙酸新樹(Aタイプ)仕上	51019-0 Q. 51030-

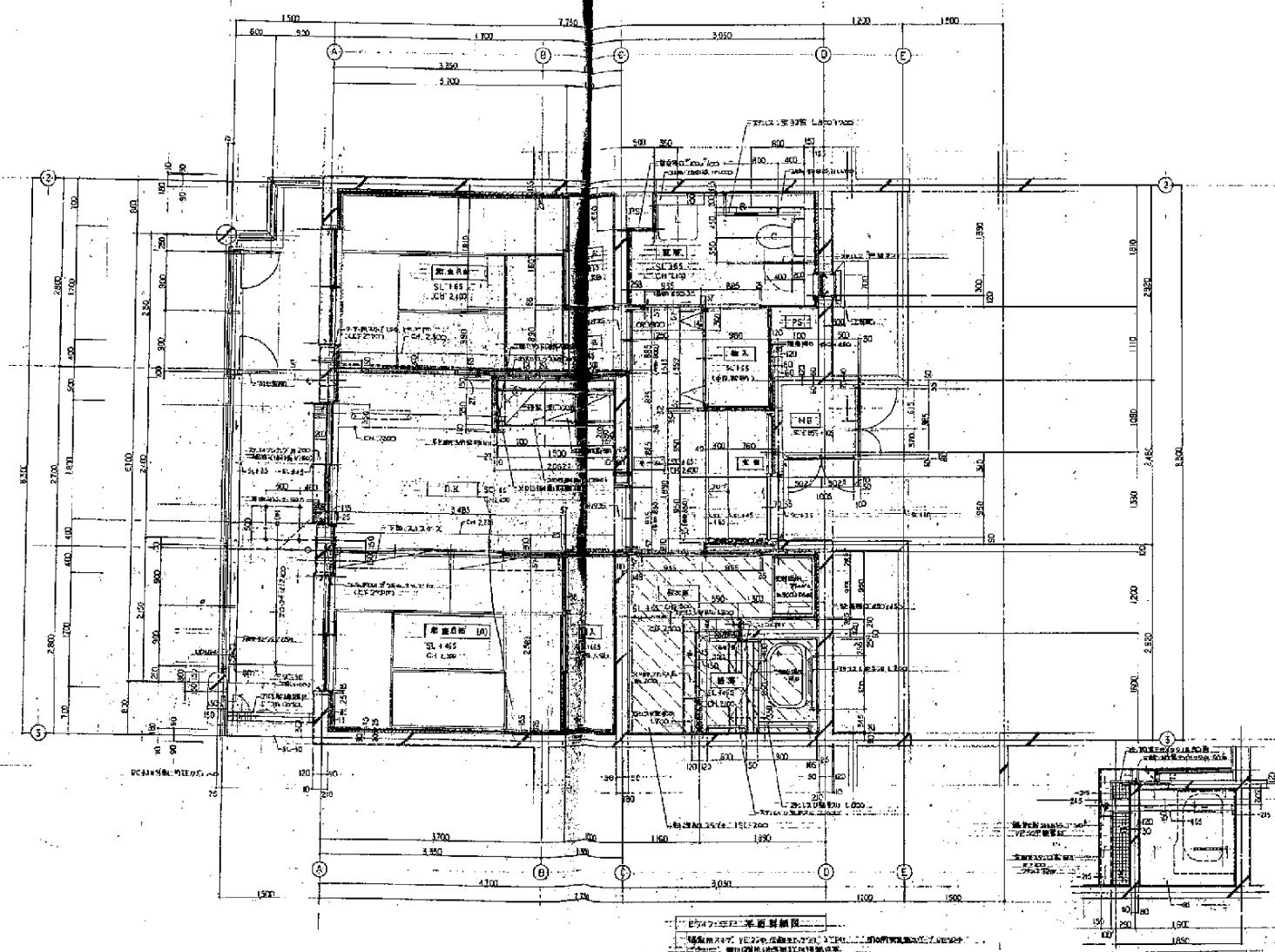


104

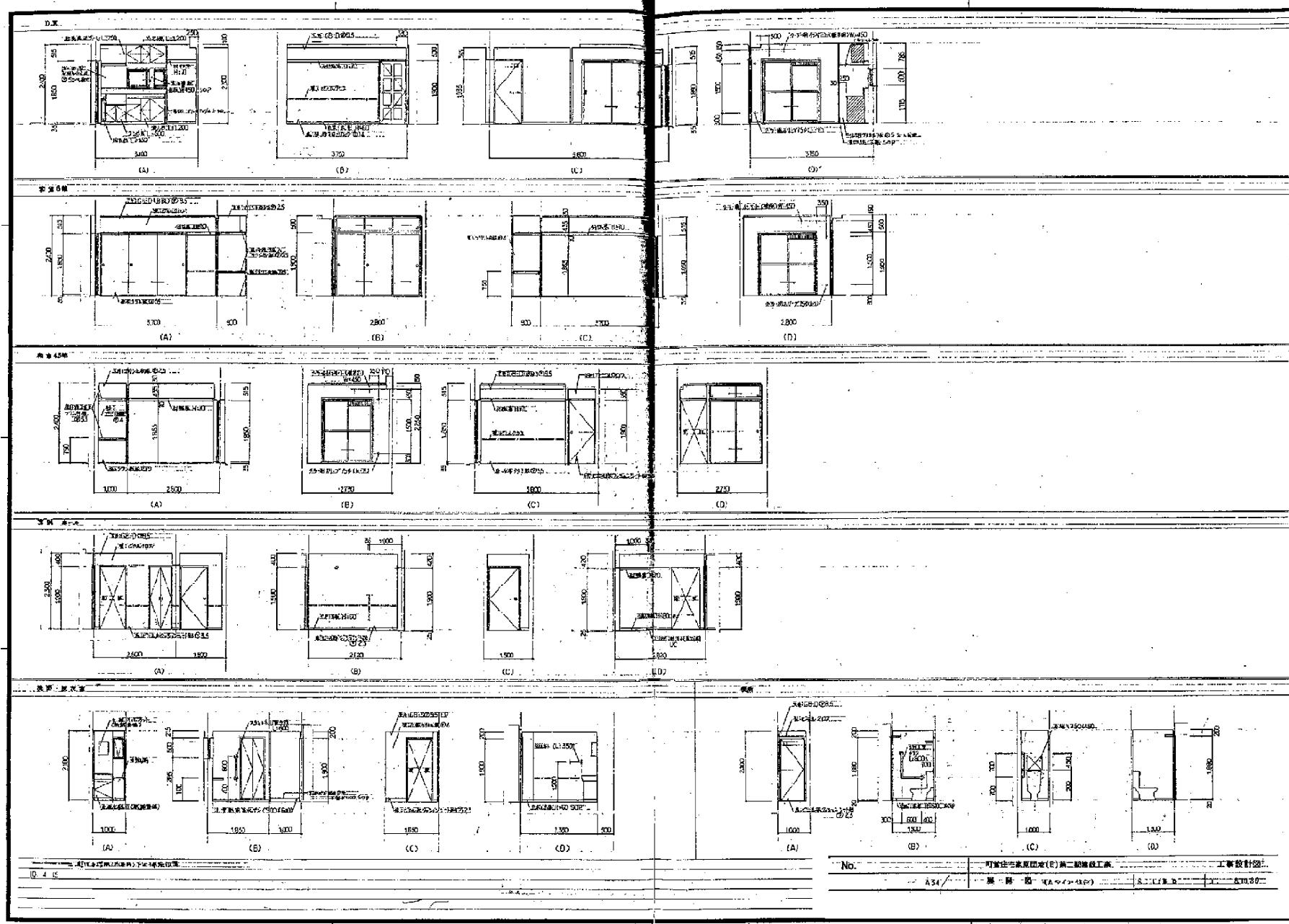
No.	日本住友金属(株)第一鋳物製造工場	工事設備圖
	平成元年三月五日(西暦)	S-1-3-1 D-5-1-3



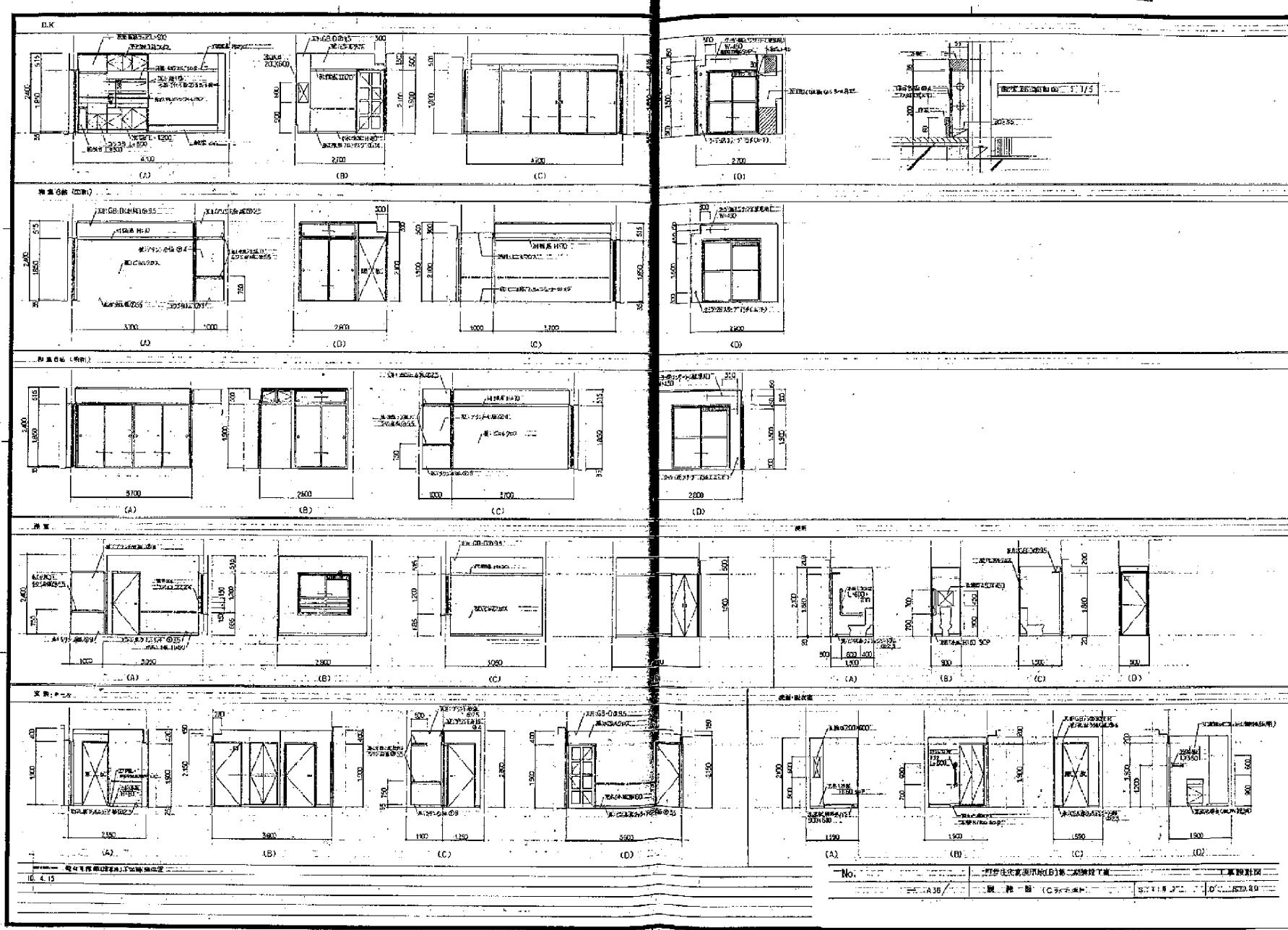


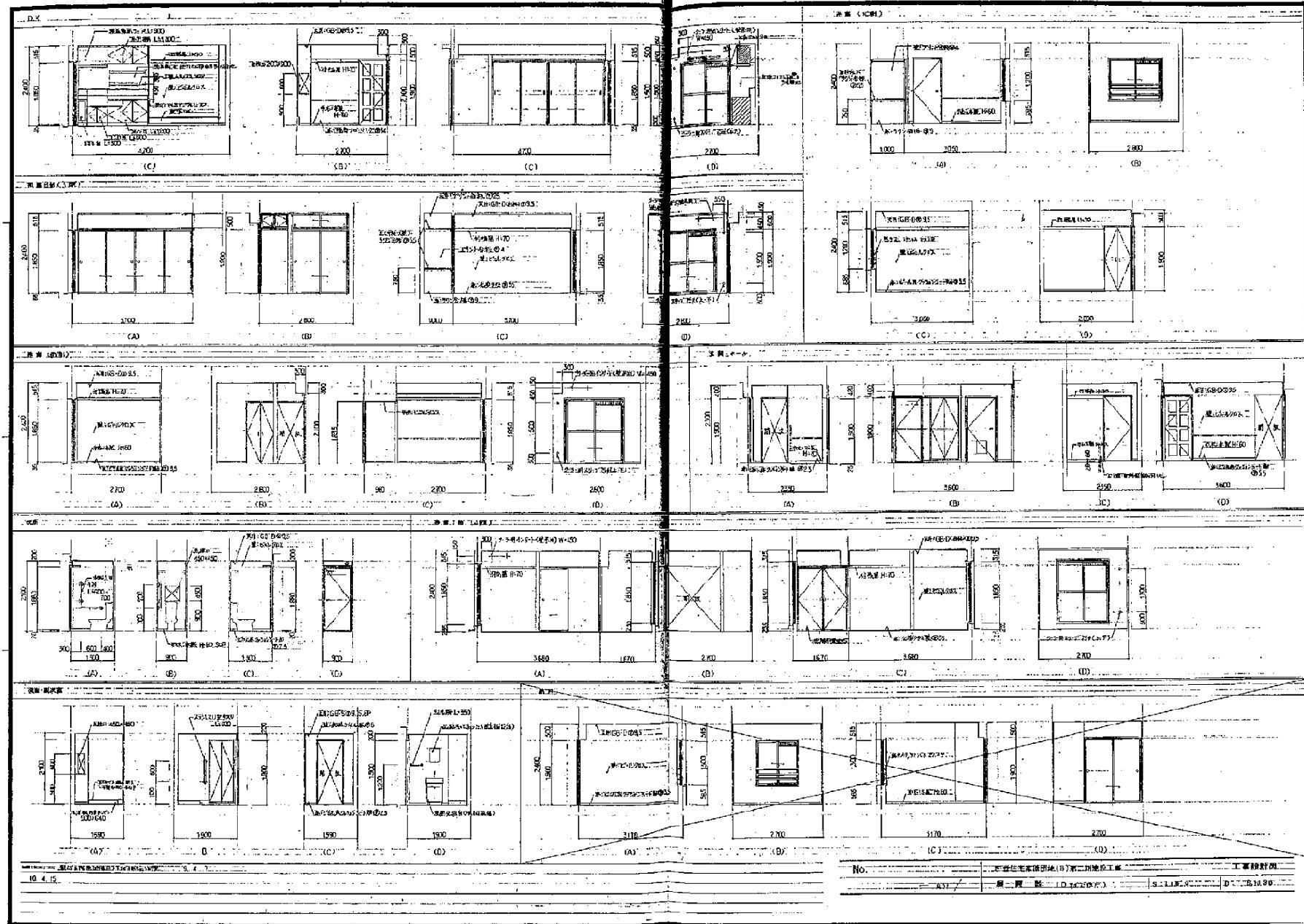


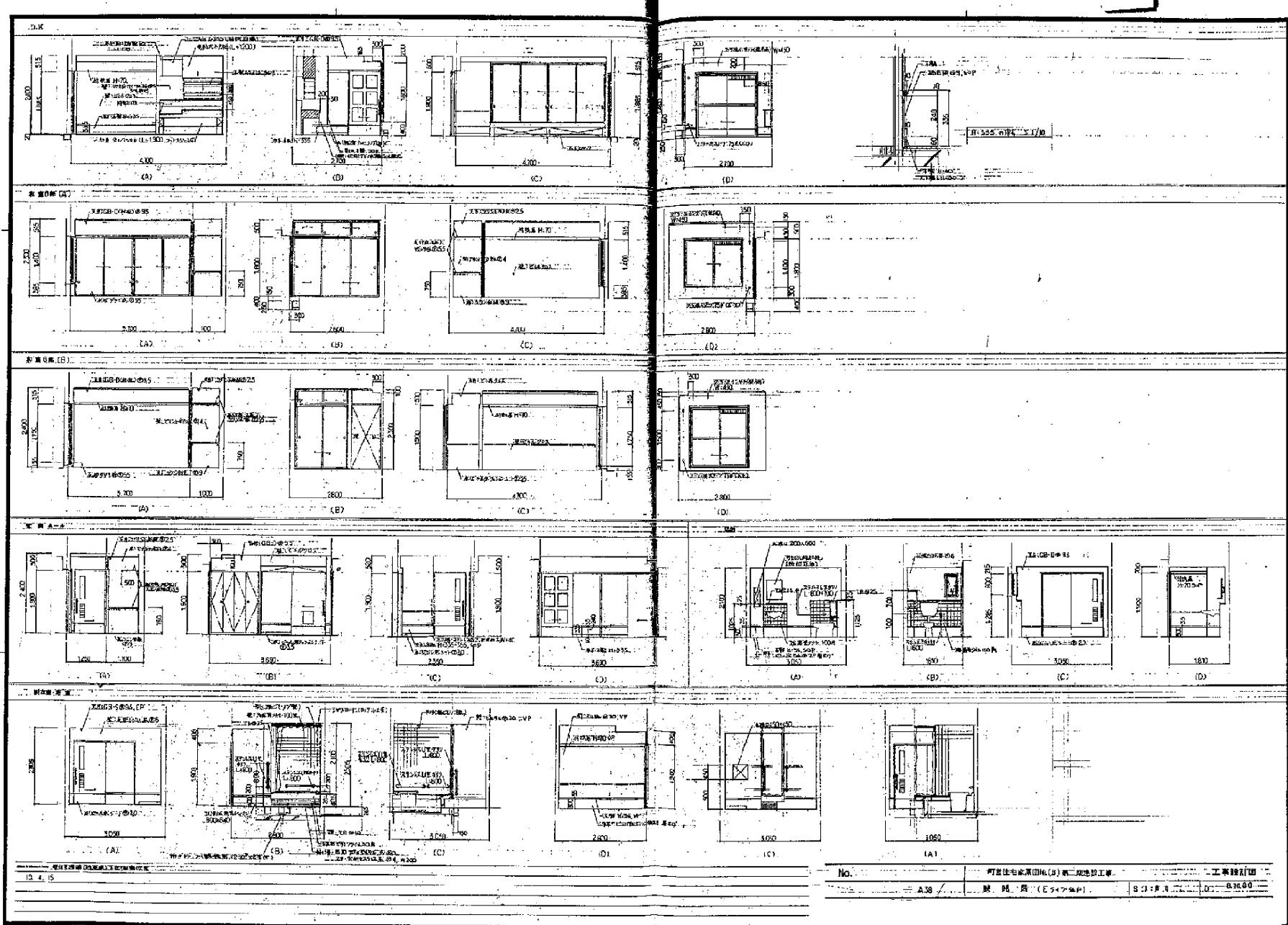
10.

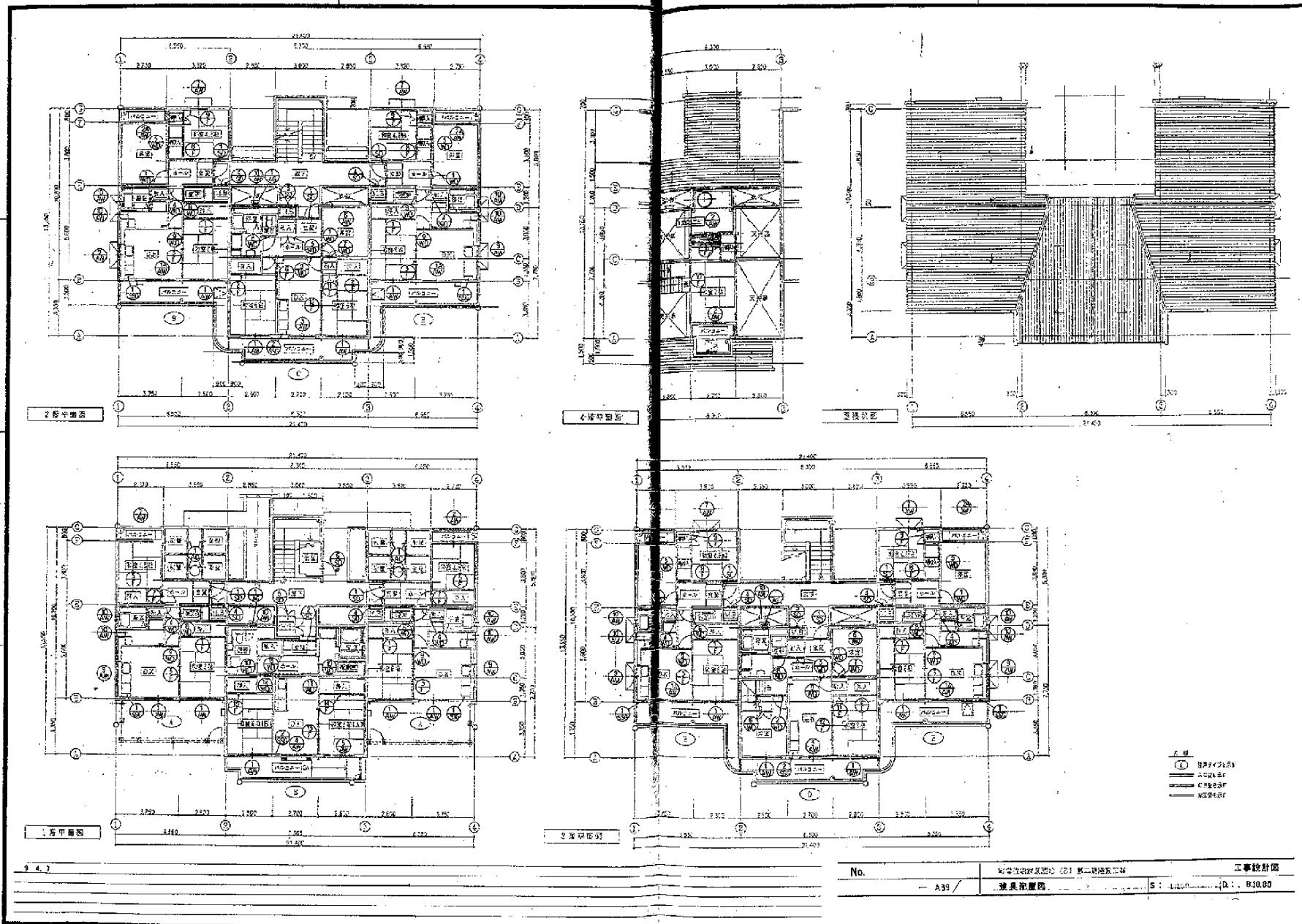




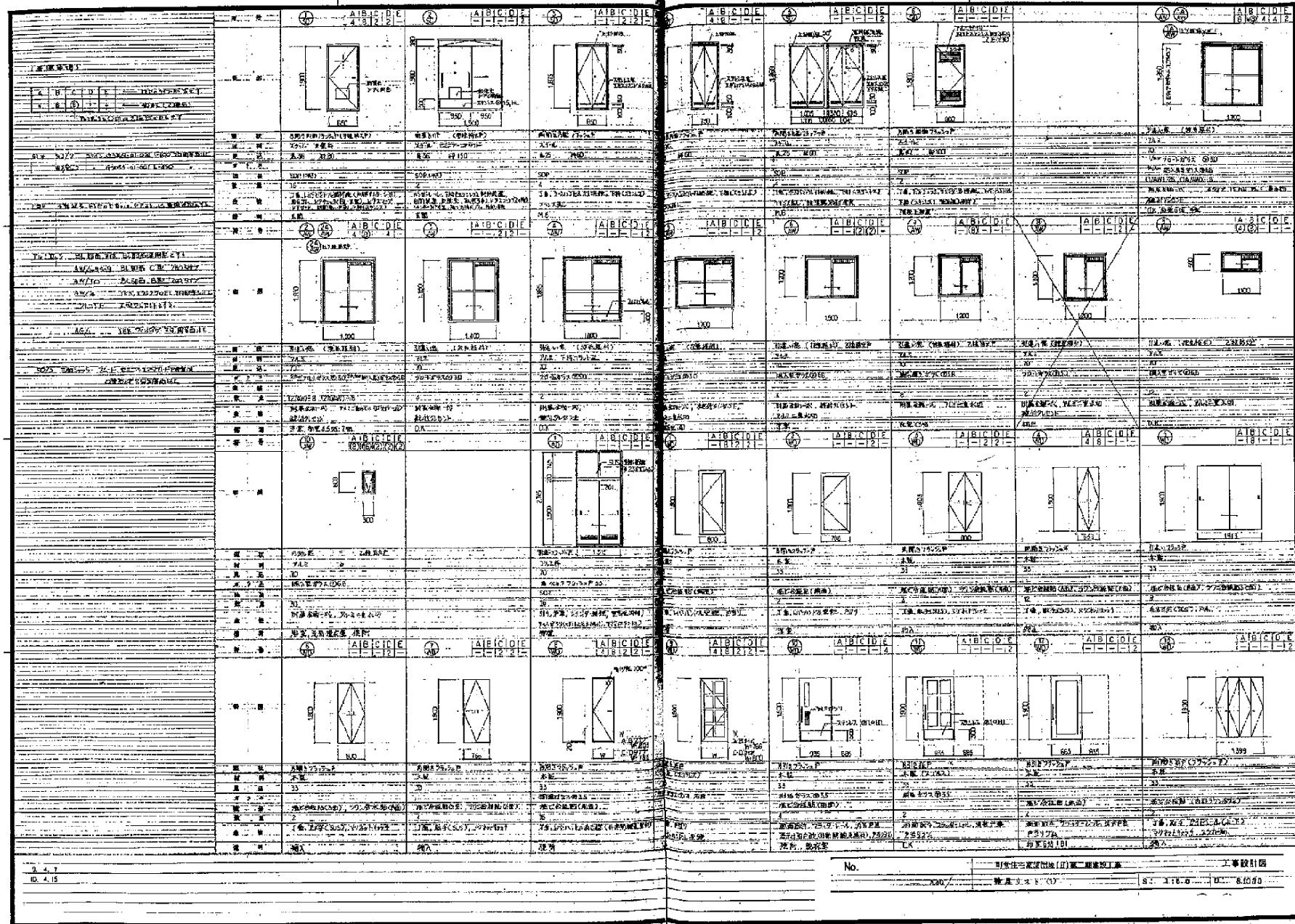


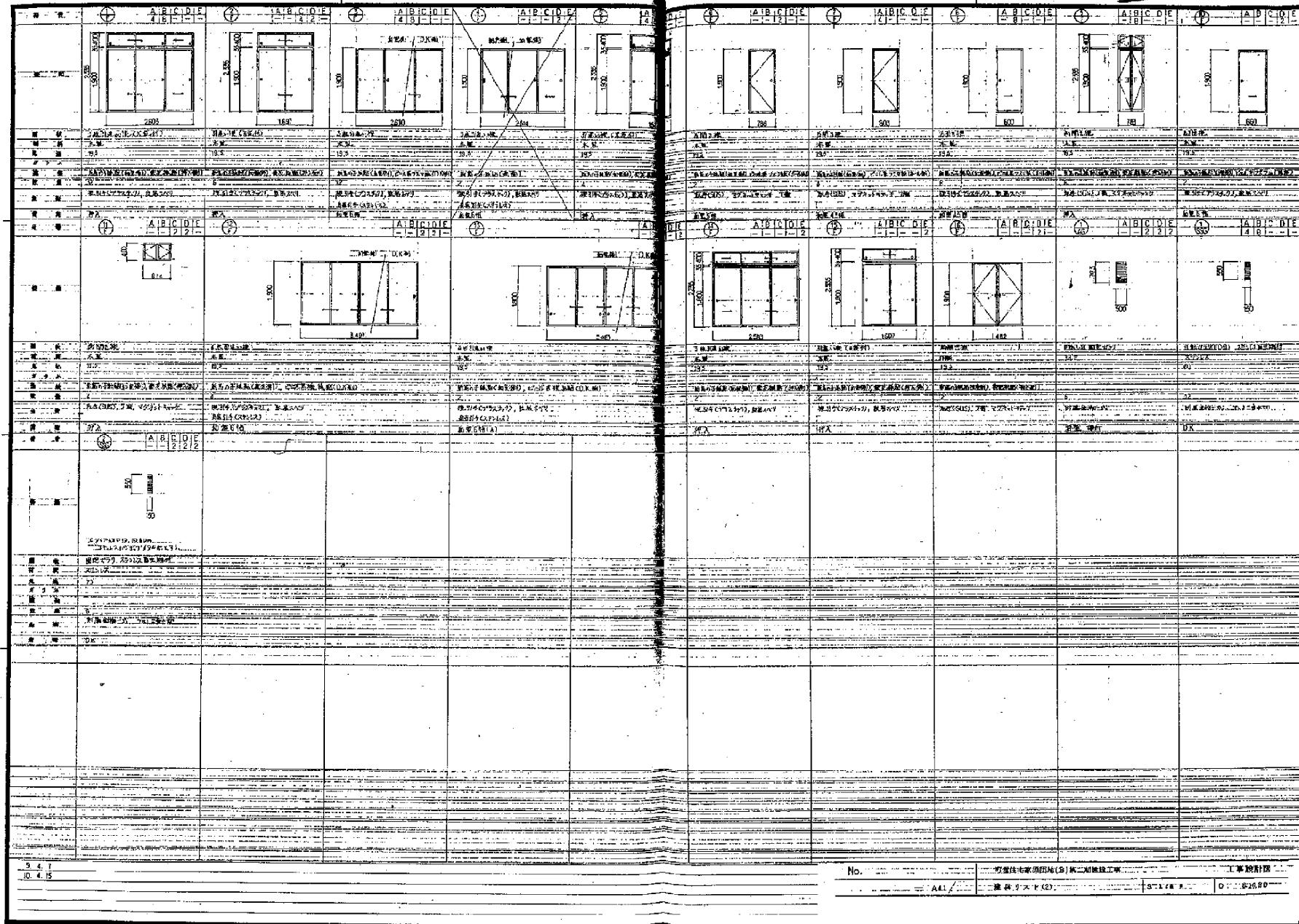




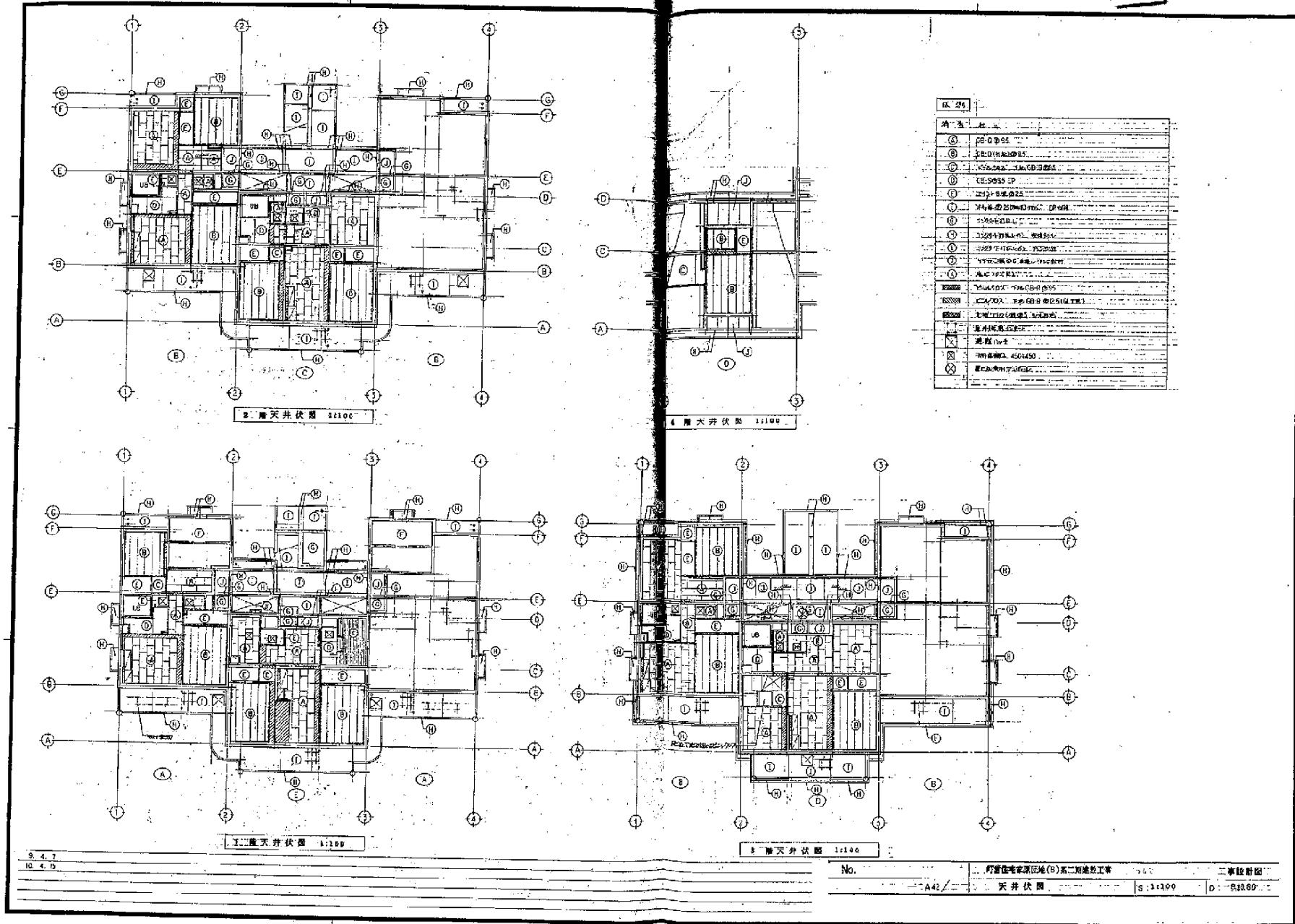


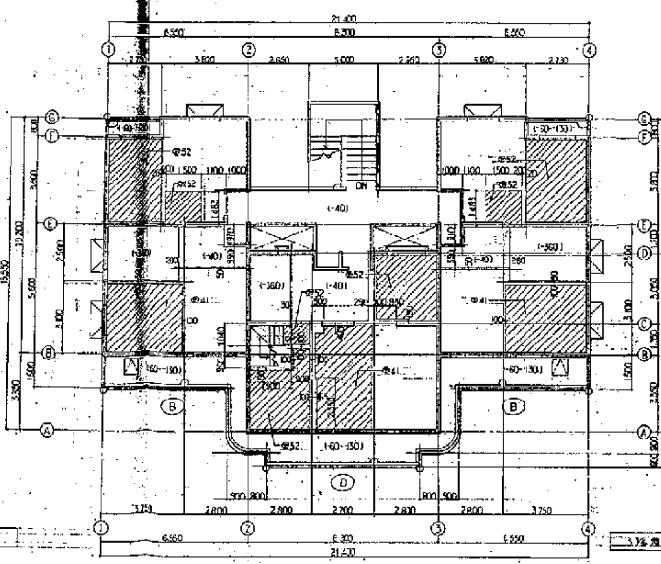
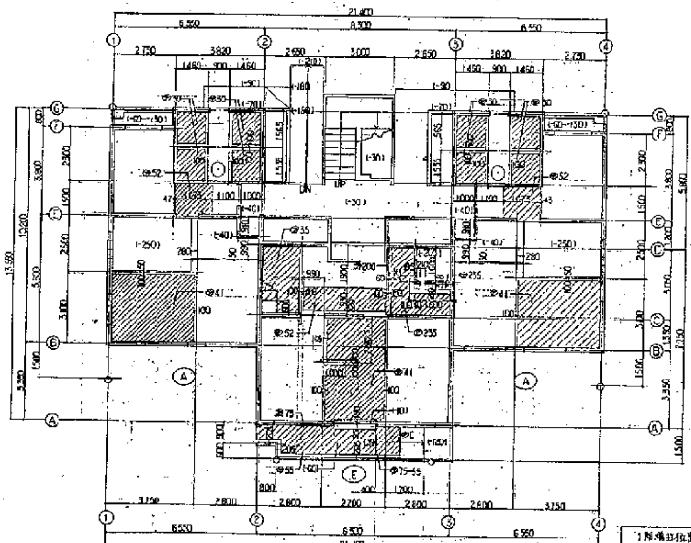
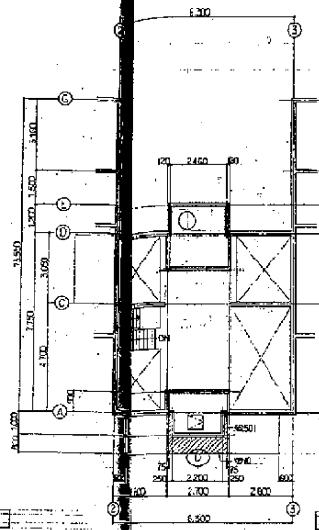
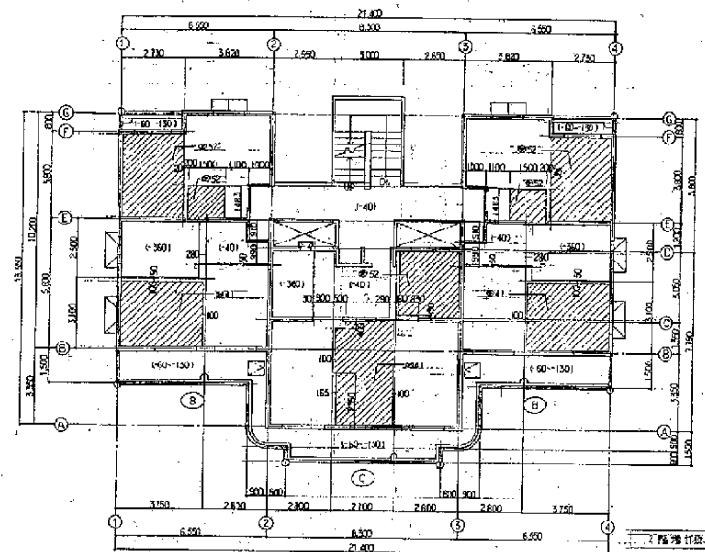
No.	新竹縣政府農業局 (03) 農二課地政股	工事放註備
— A39 /	建具附屬圖	S : 1450 D : B10.60



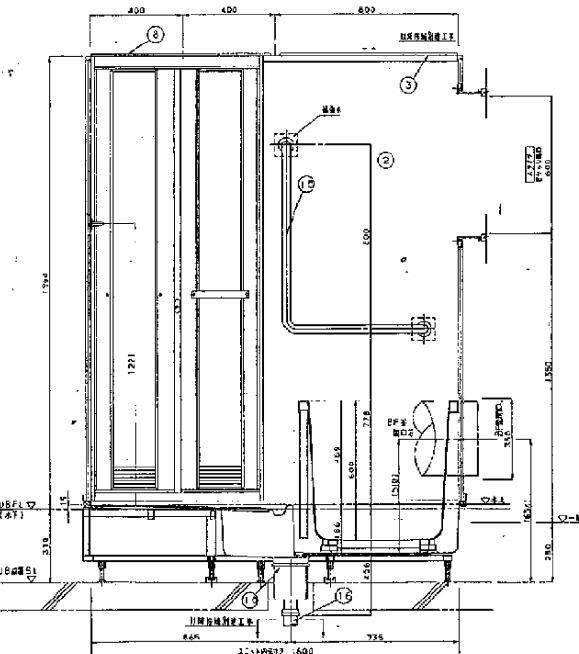
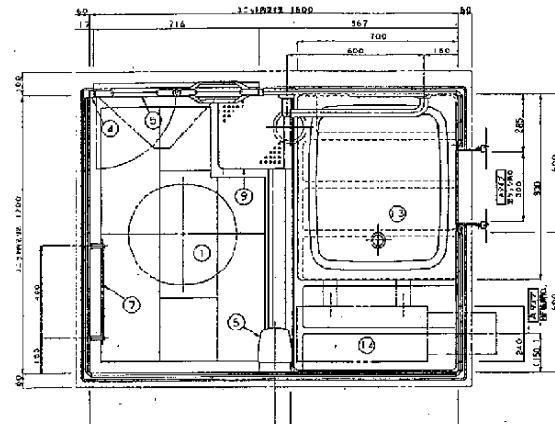


3. 4.





4.  計定結果を示す。

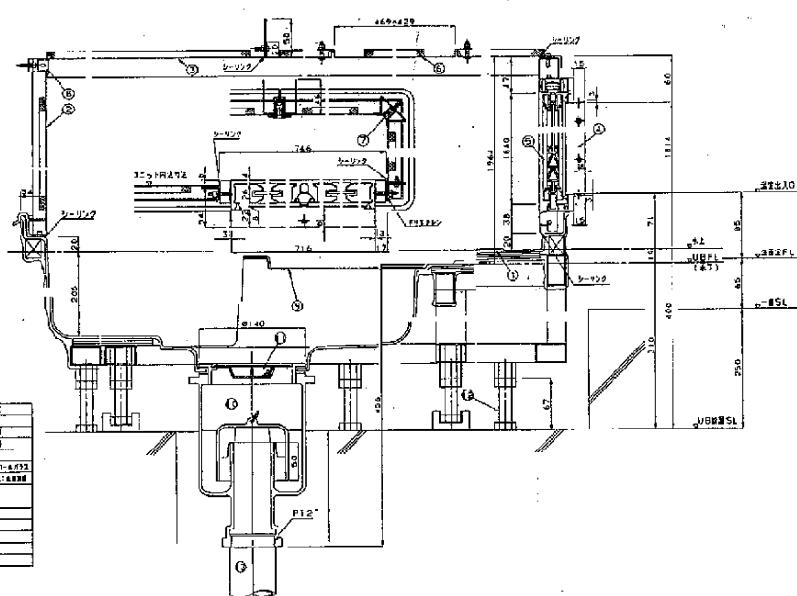


新規木管及びアジャスト等の記録 S-1/20

8-F<sub>9</sub>-12160  
ART  
[BF至仕印]  
[居第]

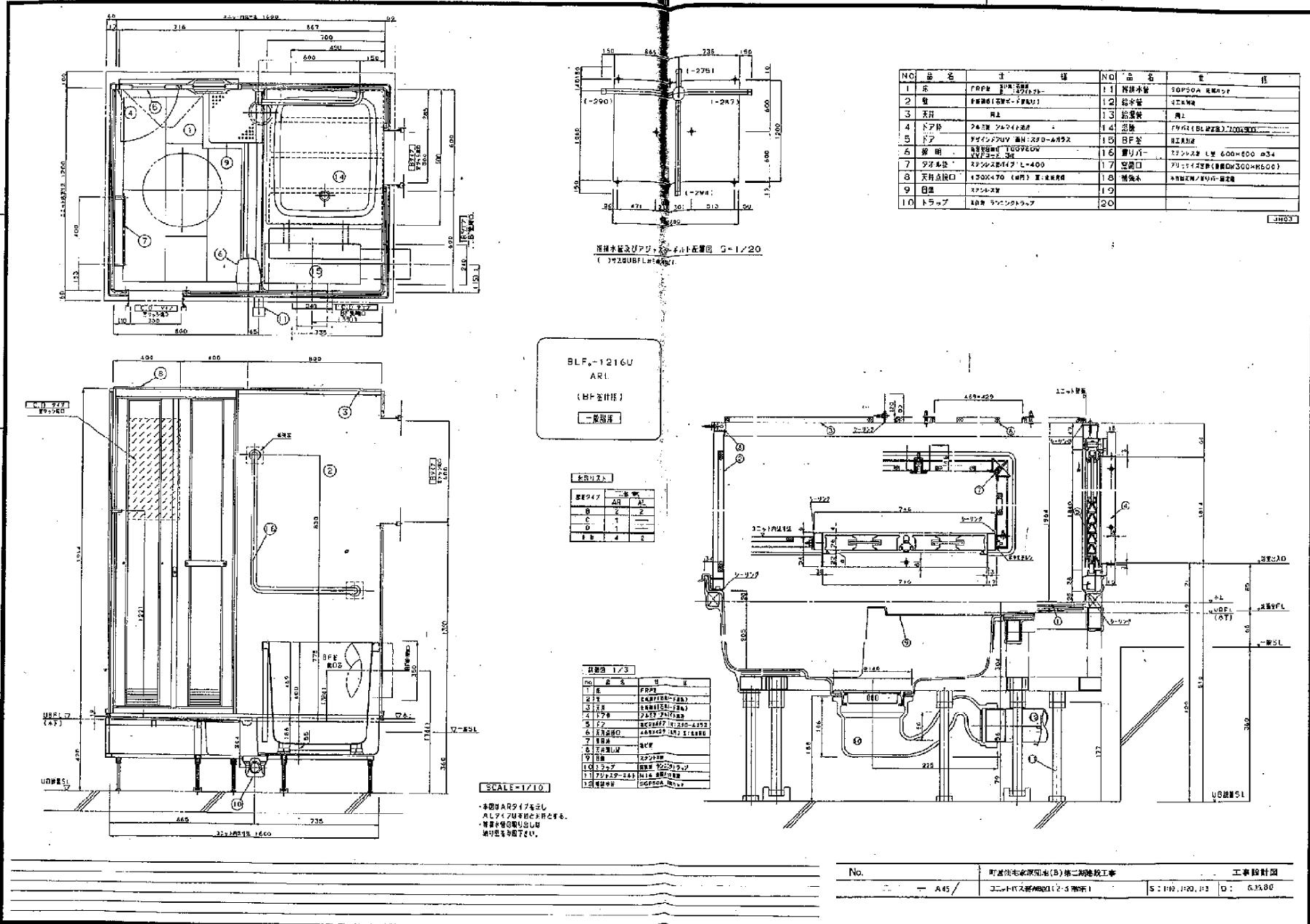
SCALE-1/10

- ・本圖はARタイプを示し  
ALタイプと本圖と対応とする
- ・見葉水筒の取り出しへ  
取り外す装置下さい。



NO	品名	仕 様	NO	品名	仕 様
1	床	PP樹脂床板(木目調)	11	給水器	両立式取扱
2	壁	木目調(石目調等)MDF	12	暖房管	直
3	天井	鏡面	13	浴槽	ガラス・GLASS・AL700×900
4	ドア枠	アルミ・PLATE・木目調	14	B柱	木工仕上げ
5	ドア	アルミ・PLATE・鏡面・3Dロールガラス	15	シャッター	スチール・木製 500×800 934
6	絶縁材	YVF-300 YVF-300SG	16	排水管	SOP50A・直角カ
7	ダラル漆	アクリル系ラッカーフィニッシュ	17	空調管	フリーアイゼン(Φ100×H300×H60)
8	天井直換口	φ50X47mm(1個)	18	補助金	ボルト・取扱
9	目地	アルミニウム	19		
10	ドレップ	耐候性ガラス	20		

100

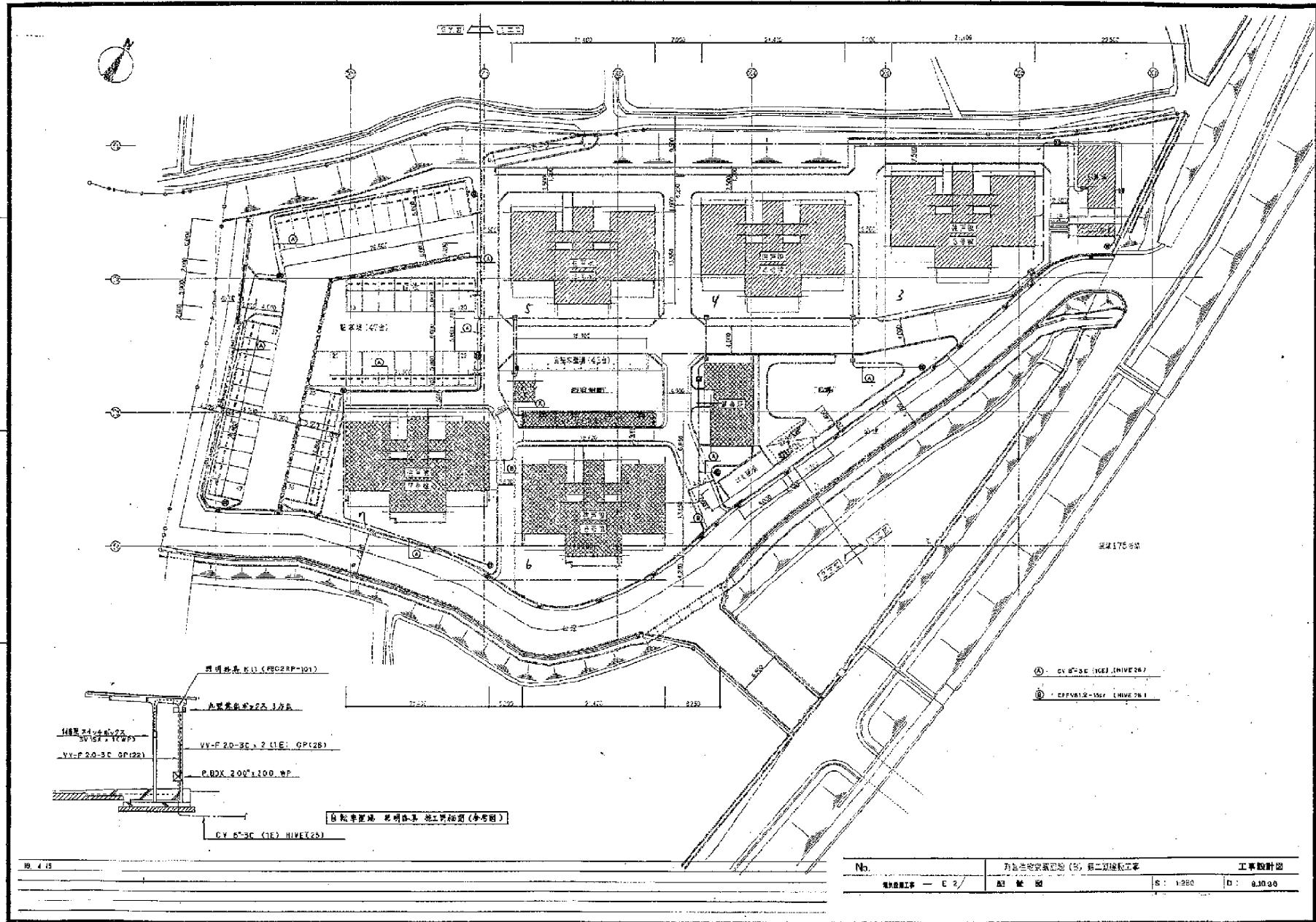


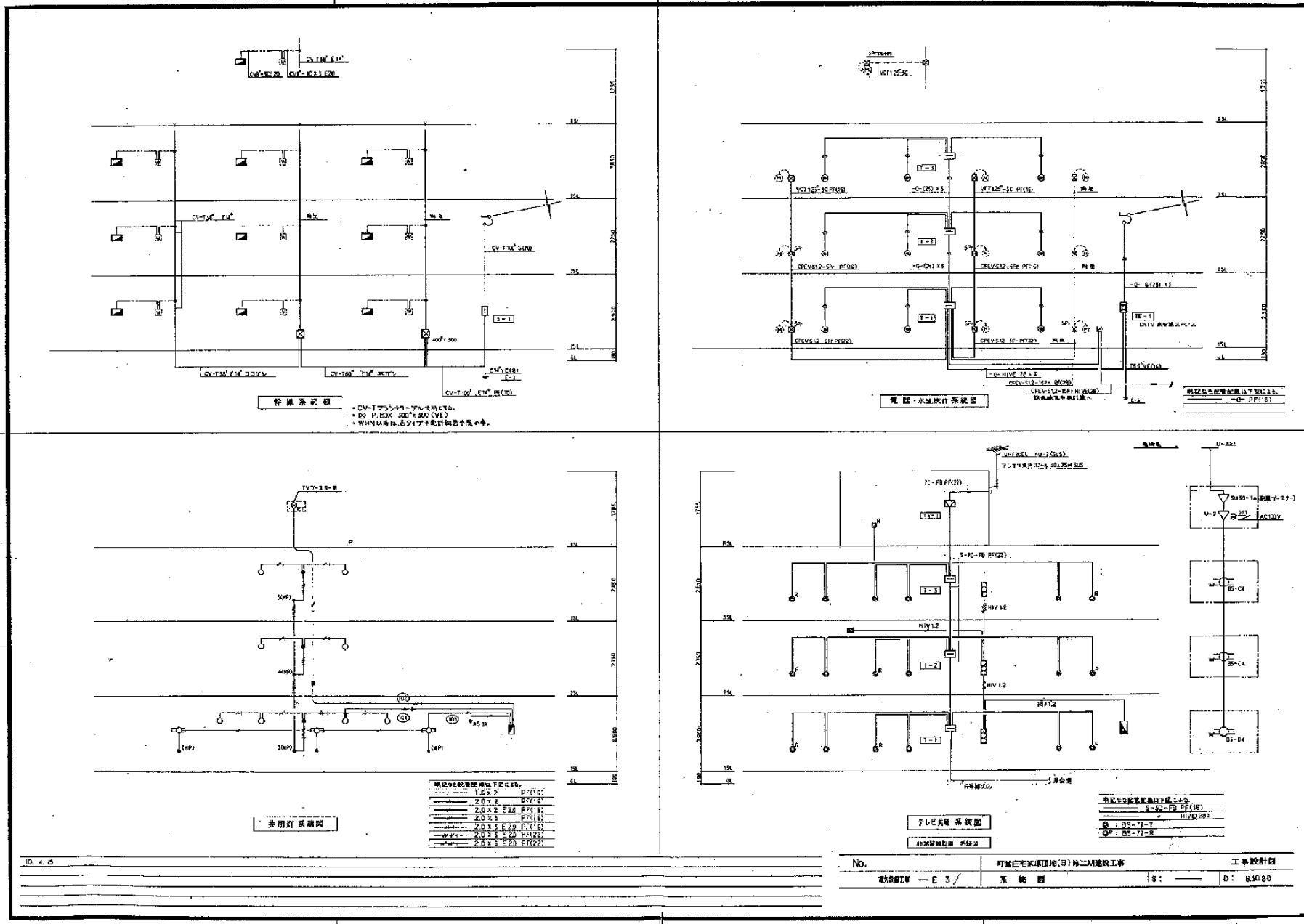
工事名	町舎住宅新規田舎(B)第2期建設工事
二重町所	五反原加賀郡五反原町字岸上ノ上 516-2 他
工事期間	平成 年 月 日 一 年 月 日
目地概要	住 宅 砂利底版コンクリート造 4戸棟(1戸) 2階 階段直昇 803.960 m <sup>2</sup> /棟(建高等学 生寮別館)、壁面コンクリート+土間、中堅部等 1階 79.550 m <sup>2</sup> プロロム 壁面コンクリートコアドレン、外壁・内装等、中堅部等 1階 9.000 m <sup>2</sup> 附属施設等 保育園等 1階 39.200 m <sup>2</sup>
一般事項	<p>1. 本公司は、本特任仕様・設計監修及び町舎住宅新規工事共通諸款(別記録)並びに監査員の添付に従う 開業前の監査に上りきりを第二とすること。</p> <p>2. 施工管理上、工事の大きさをもつものあり、施工時に施工部位を作成複数の承認を受けること。 構造設計図面に押捺の用印がなくとも施工上、施工技術上担当者、施工部位ごとに、施工すべきであると認められるものにあって は監査員が施工するものとする。</p> <p>この取扱いをして下さる方の責任を負わない。</p> <p>3. 本工事の監査員について、常に監査員の承認をえて使用するものへ、分担監・電子機・周防監等 は作成者を経由して監査員の承認を受けてから使用するものとする。</p> <p>4. 本公司は監査員が監査工程を実行し、不合法な所がある場合は監査中に手渡しを行い決算会終了後記入して 行う。</p> <p>両方監査室までに送った電力料金は監査費用とし、入居者に電気代からねらうように手渡しを行なうものとす る。</p> <p>5. 本公司の監査員は、点灯電筒をなし、これに反する者を除く一切監査員は監査員とす。</p> <p>6. 施工する前に監査員と協議して監査員が監査の際は監査員の監査員とある。</p>
工事項目	<p>I. 地盤工 清除或設工事</p> <p>II. 路面工 ブラコン等 道路或設工事</p> <p>III. 建築 建築或設工事</p> <p>IV. 施工 工事監査工事</p>
電気方式	底 座 1・3W 100・200V 3・5W 200V
配線方式	鉛束込
配管方式	ケーブル 配管専用
CVTケーブル	600Vビニル絶縁被覆
配電方式	3・5W 200V
電気コンセント	1・3W 100・200V
配分公電室	各室の配電室は本部で別個にて配分とする。
断力規	各室の供給断力は本部が毎日にて算出とする。

<b>3. 施工方法工事</b>
配線方法 PTFE管 電出端子に接続部装置
CVケーブル 500Vビニル絶縁電線、CVVケーブル
配色方式 3#3W ±0.0V
電源電圧 本工事項目にて供給電圧にて、特に押下は行なわぬ。
取扱への技録 本工事項目にて記載とする。
<b>4. 施工用器具(コンセント接続工事) (接場に接続不可)</b>
配線方法 PTFE管 地中敷設部は地盤強度・露出部分は、耐震負担装置
CVケーブル 530Vエコ二芯絶縁電線
配色方式 白灯 1#2W 100V
コンセント 1#2W 100V
配線端子 300V 15A 大形脚
コンセント 125V 15A 250V 20A 大型型
ブレード ワンセグ型
漏電遮断器 FZL40W以上 高感度ラピッドスタート式 100V
FZL30W以下 高感度ラピッドスタート式 100V (一部感度力弱)
ランプ 白色
非表示説明 非表示範囲内目視
<b>5. 住戸内電灯コンセント接続工事 (チャイムと電鍵を含む)</b>
配線方法 EPE(絶縁被覆電線)、PTFE管
VV-アダプタケーブル 600Vビニル絶縁電線
配色方式 白灯 1#2W 100V
コンセント 1#2W 100V
配線端子 300V 15A 大形脚
コンセント 125V 15A (125V 15/20A)
ブレード フルカラー (樹脂製)
ユニットバスの鏡面及び鏡頭部の内部取扱は施工工事。
<b>6. 地盤自立配管設置工事</b>
引込 G (28) ×3
埋下管 地下配管の埋込寸法は、各埋下管 別別による。
配管方式 H:VPE管、耐震負担装置
ブレード フルカラー (樹脂製)
<b>7. テレビ共用接続工事</b>
配線方式 PTFE管、S-7C-A-B、S-5C-FB
接頭 仕様は別途記載上。 (BSJ規格品)
<b>8. 井手管接続工事</b>
配線方式 VV-アダプタケーブル PTFE管
接頭 仕様は別途記載上。

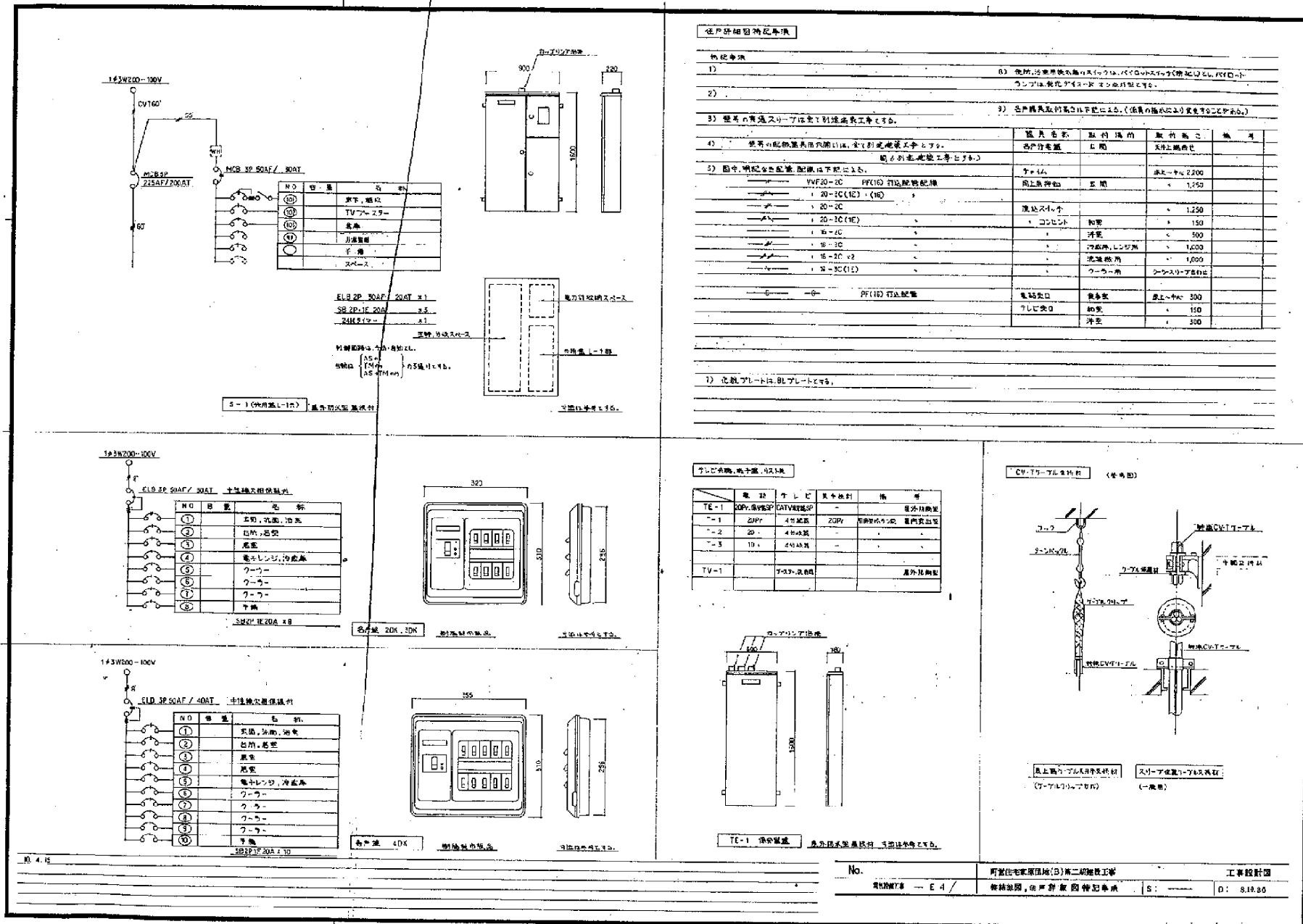
5. 沙汰箇中換装装置工事					
作業方式	VCTケーブル	CPE EV-3ケーブル	PF管	HIVE管	
計画申請		1. 沙汰の直前は、E.G.Wビニール遮断装置とし、赤色点滅を行うこと。			
2. 機器を搬出時は制御装置等をハンドルとする。走行距離が走止めの上、断面内SOPを2通り以上上げてする。		3. 地中車両敷設は、HOB車とし、特殊な車両構造はGCL上経由上とする。			
4. 空気充満池には、伸長錠（ビニール袋 1、2m×1m）を充満させること。		5. 工事に因る既存管は全員點検者にとし、赤色で付けられること。直しき芦原町はヘーカー標準品とする。			
6. スイッチ、コンントロール部は塗装・丸角化とし、ブリード前後を封緘する。（共通規則）		7. コンクリート表面は既存HIVE管内側面とし、無色透明グリスを塗ること。			
8. 施工工事に於いて脚踏板を設ける場合はドア・クヌクは設置すること。		9. 工事終了後、高圧清掃は施工前、竣工前、各駆除装置は直面直に使用すること。			

品名	販売店名
直線、ケーブル	株式会社電通
	タツタ昭和
同地ケーブル	大通開拓ヌード
附録仕様書、付図品	成下電工
合規制範囲説明書	三愛製紙
記入用具	成下電工
配分電盤、端子盤	成下電工
テレビ換気吸出装置	成下電工
調理器具	成下電工
ナット	成下電工
止帶板	成下電工
フレビ快適便座	ロクサンチナ
ハンドホール、蓋	スチッジ





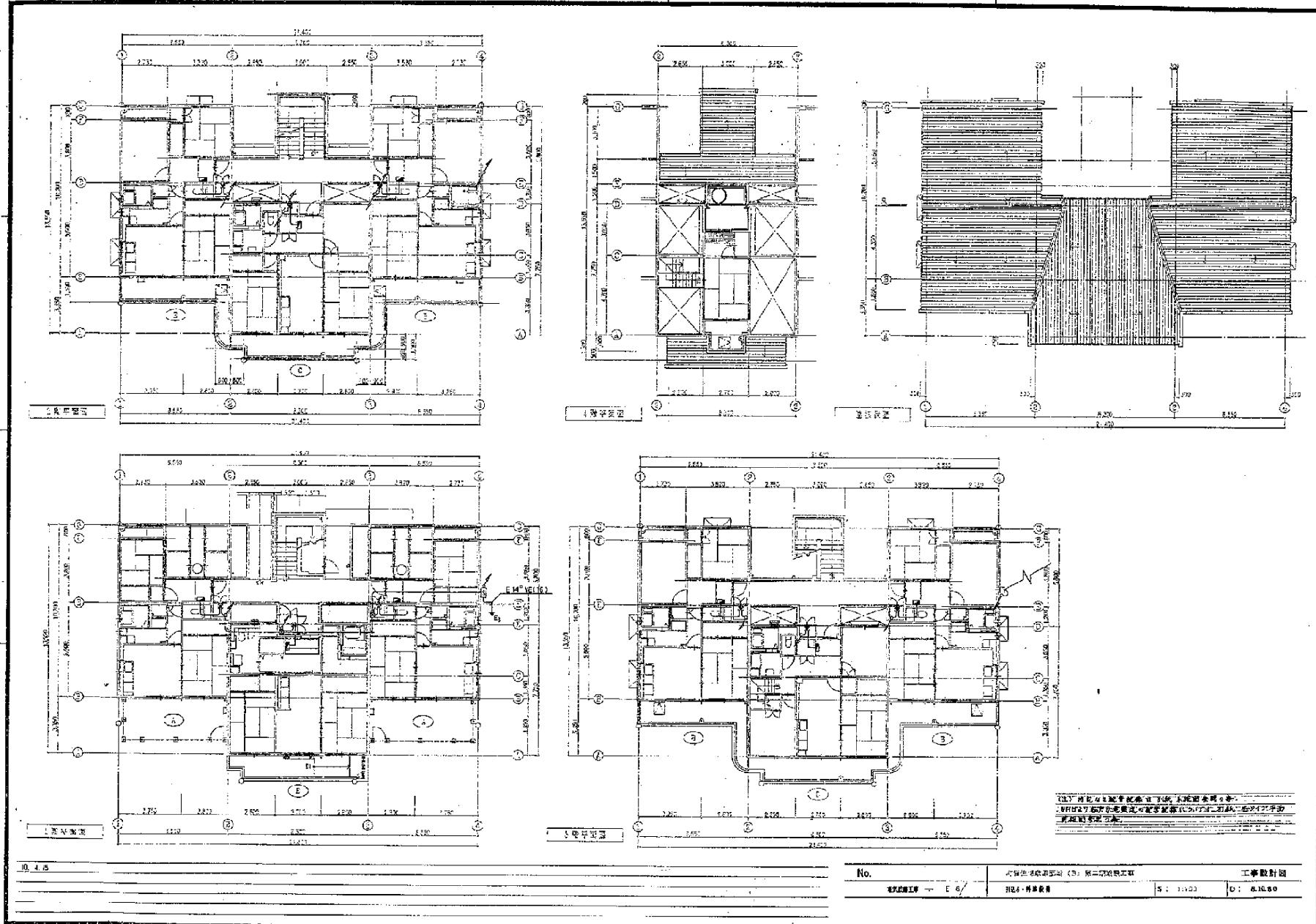
1



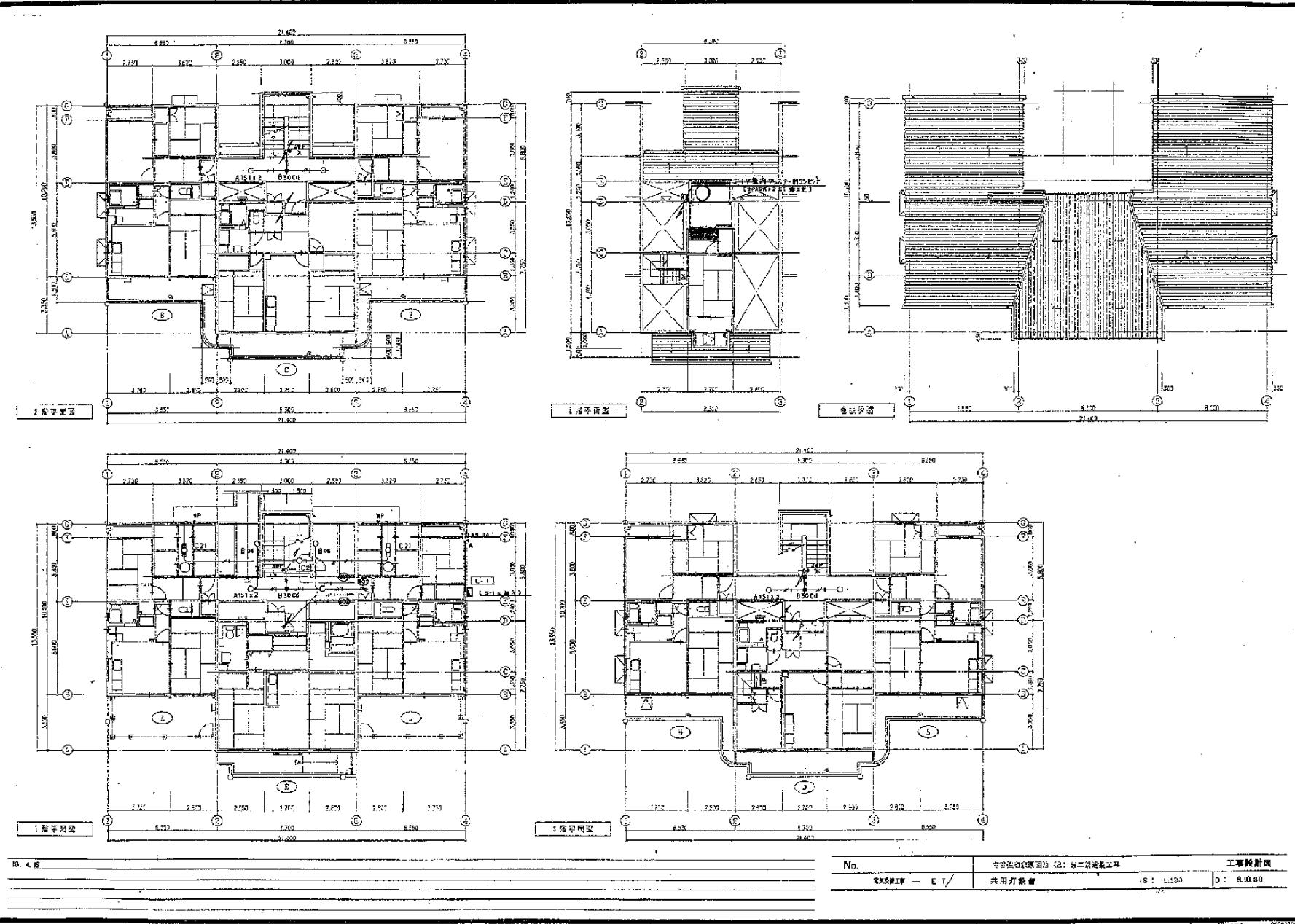
1

新嘉坡住宅區團地(B)第二期建設工程  
新嘉坡市道旁一五、四〇

工事設計圖

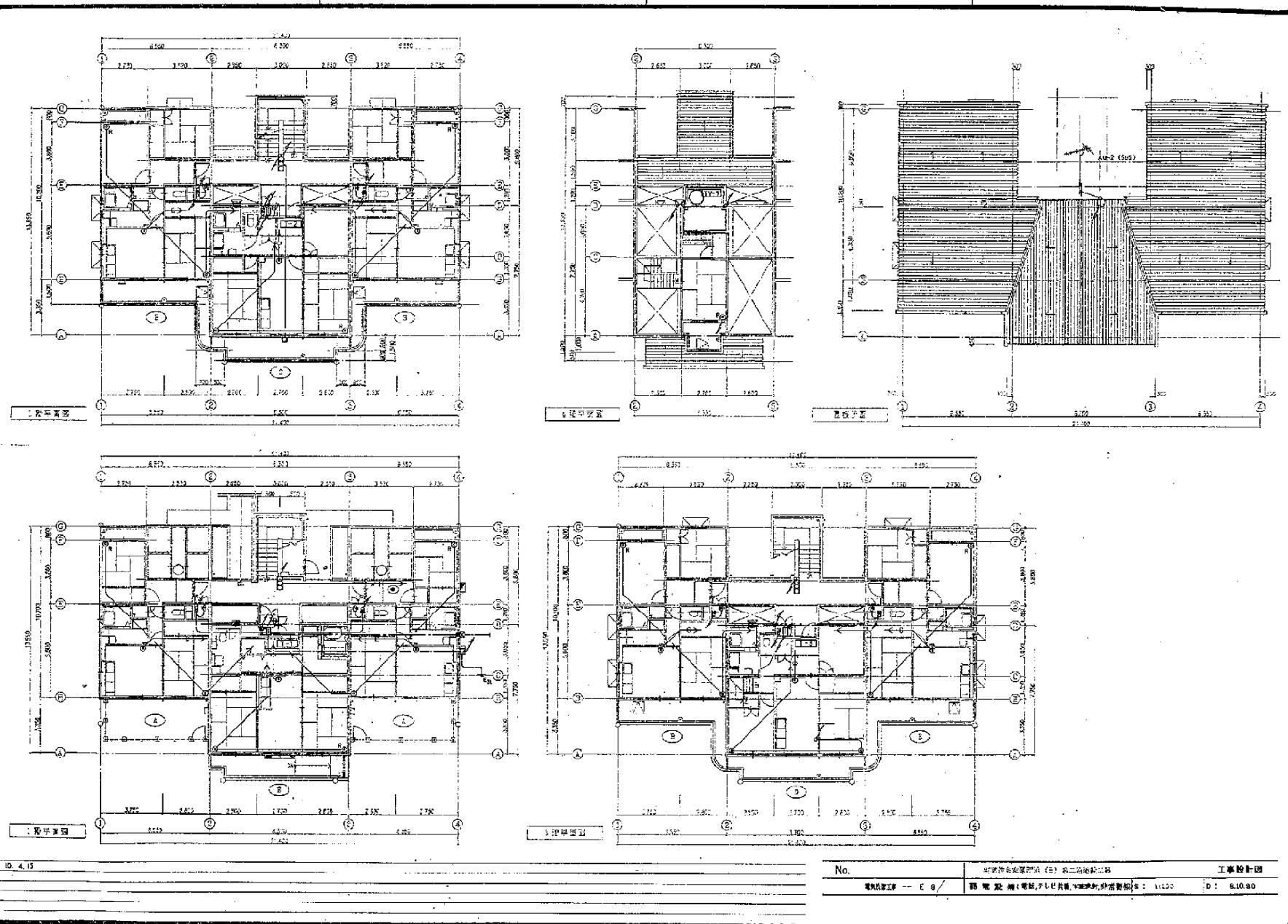


No.	新宿区役所本館 (3: 第二階各工事)	工事数計図
新宿区役所 → E 6/	新宿区役所	5 : 1000
	O : 510.80	



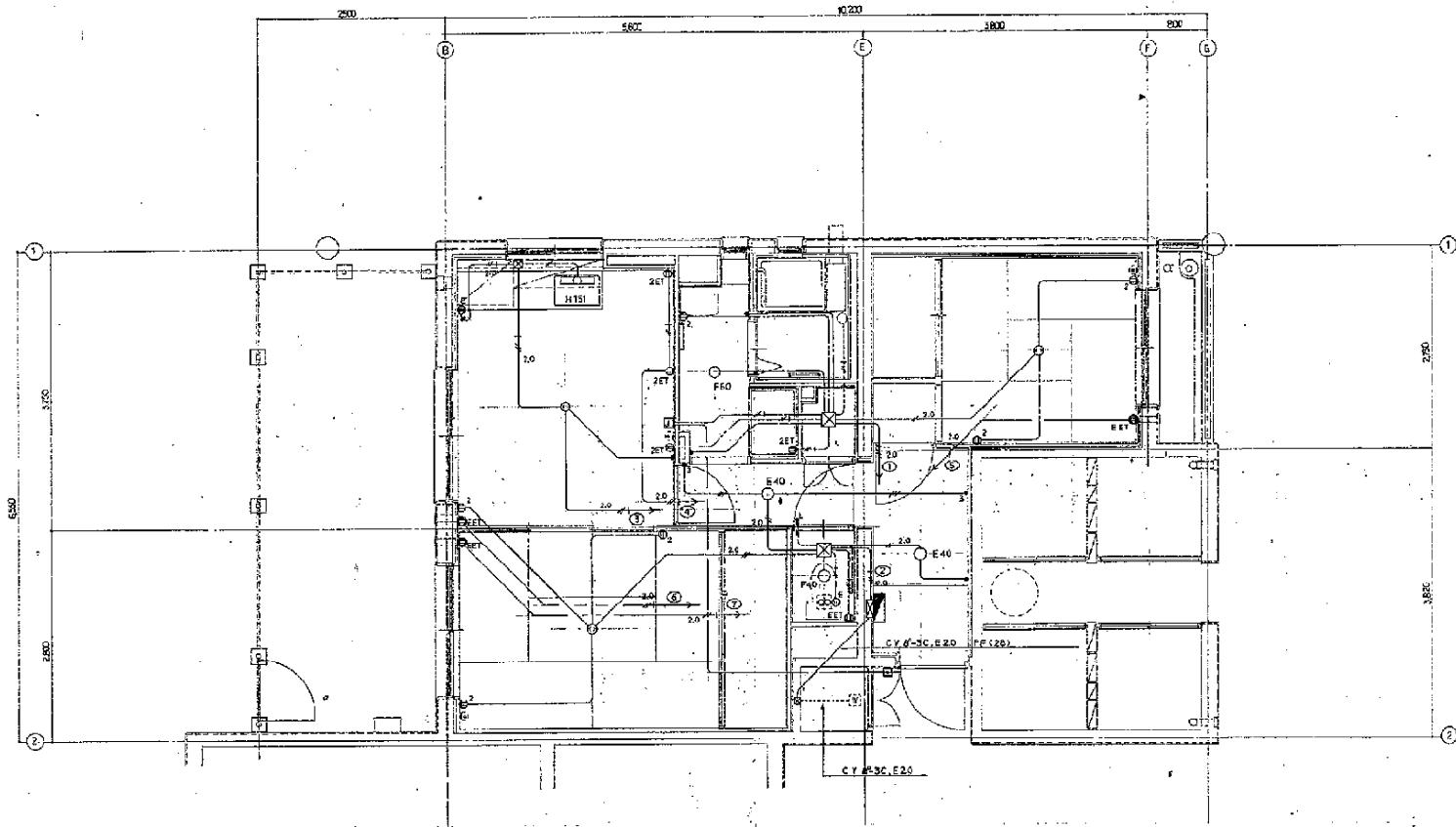
18.4

No.	施工部位及项目注(2) 第二级施工工程	工时数及图
重力放坡土石方—E7	共用打桩机	S: 1.100 D: 8.10.80



104

No.	実測荷重配分表(3) 第二回荷重計算	工事設計図
電気供給工事 -- E 8 /	静荷重及・活荷重、テレジ・共用、非常用、非常用取扱い S : 1:1.50	D : 8.10.30

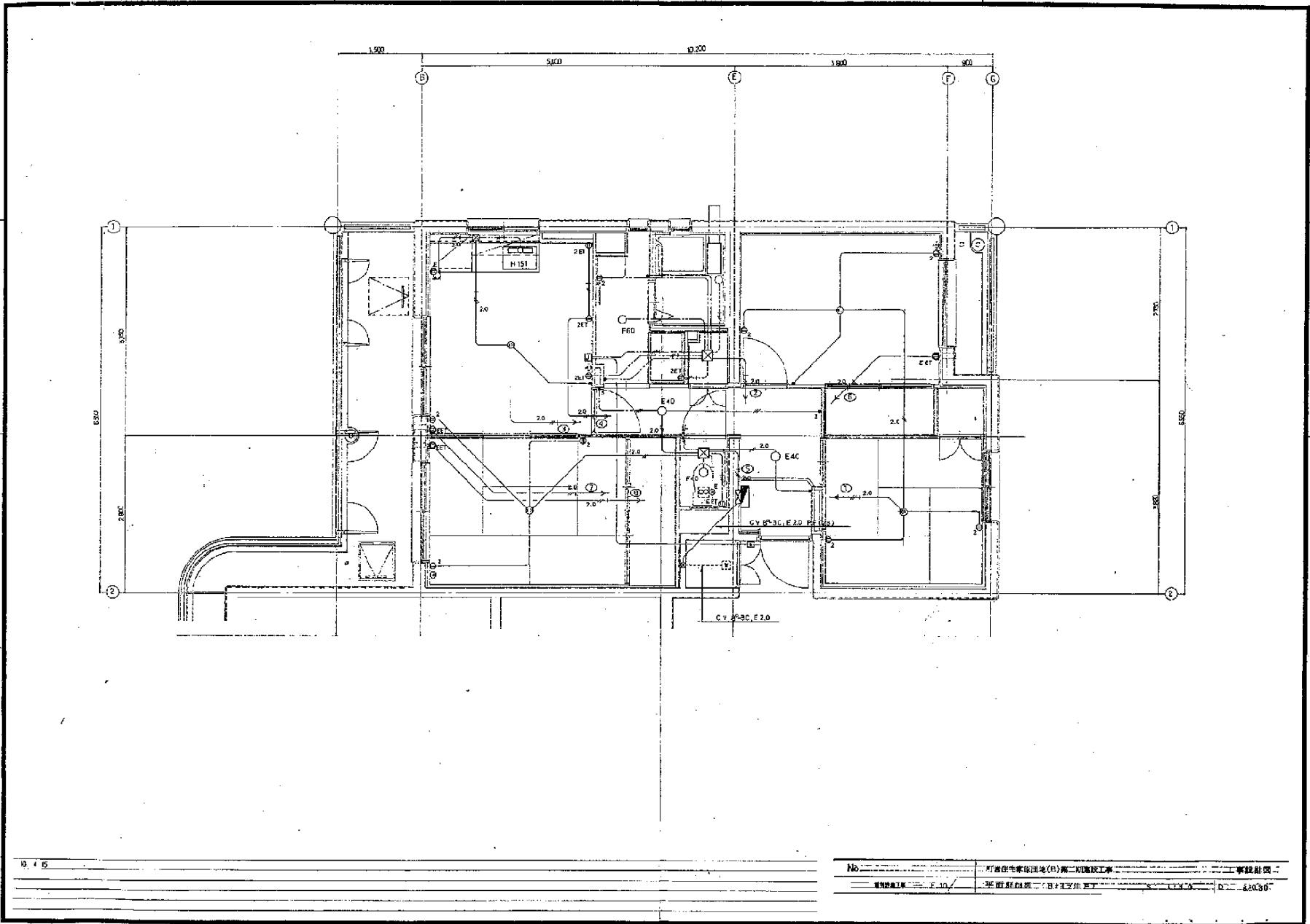


10

江苏省住宅工程质量监督站(自)监二期建设工

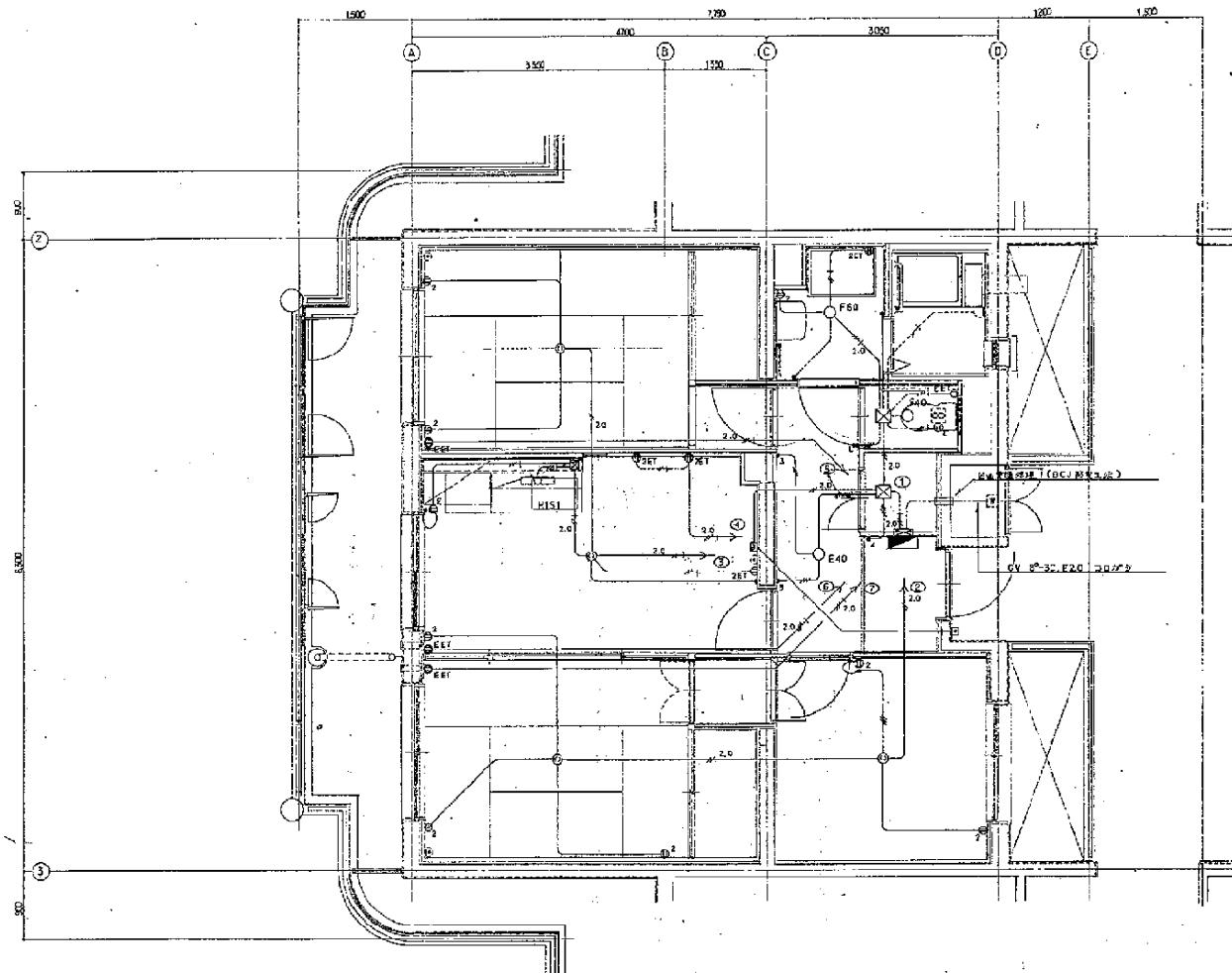
工事設計

平面詳細図 (Aタイプ底面) | S: 1:30 | D: 3.10 am



10. 4. 15

No. \_\_\_\_\_ 施工图会签表  
制图人: \_\_\_\_\_ 审核人: \_\_\_\_\_ 监理人: \_\_\_\_\_  
日期: 2010年1月1日



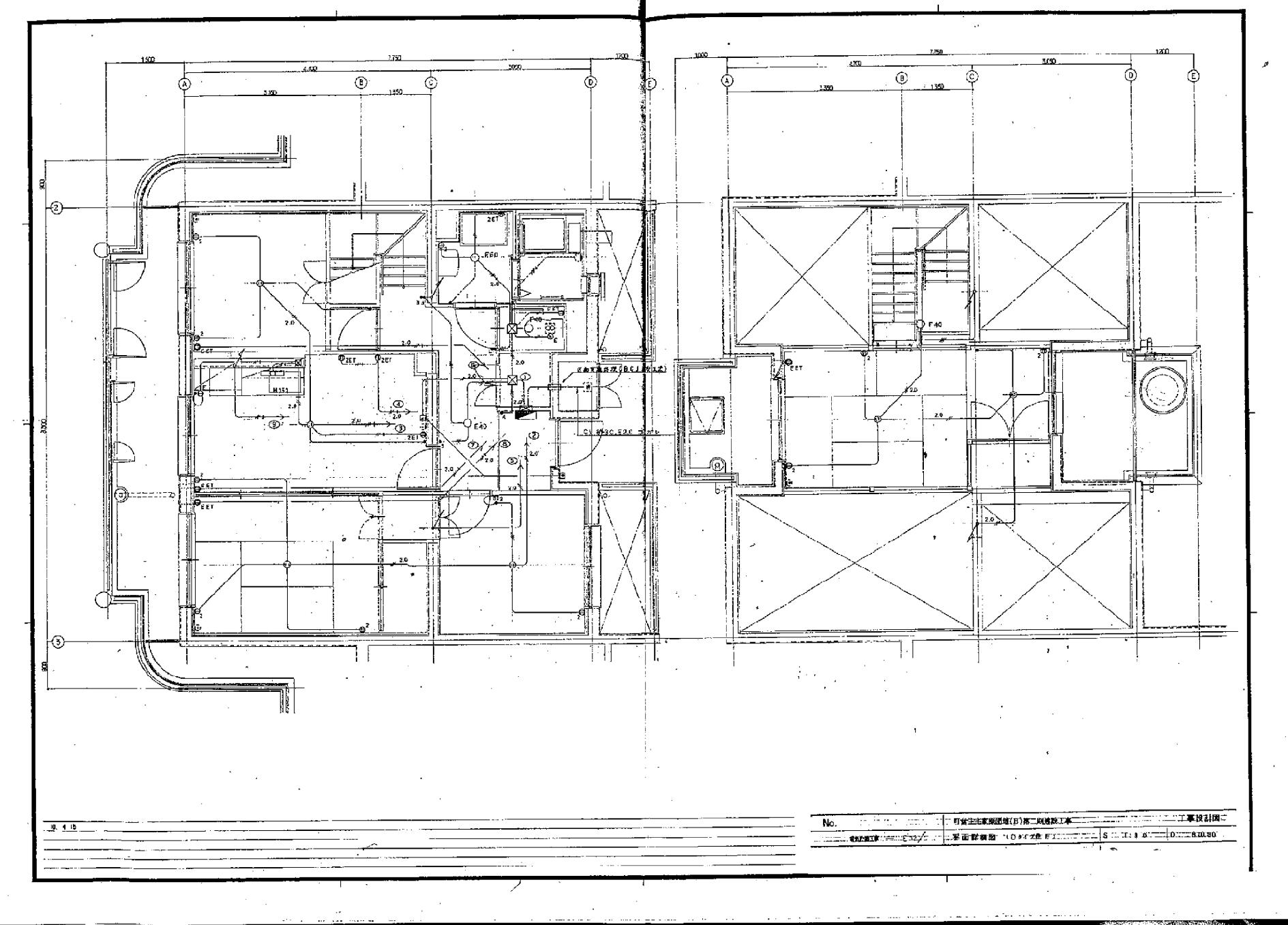
---

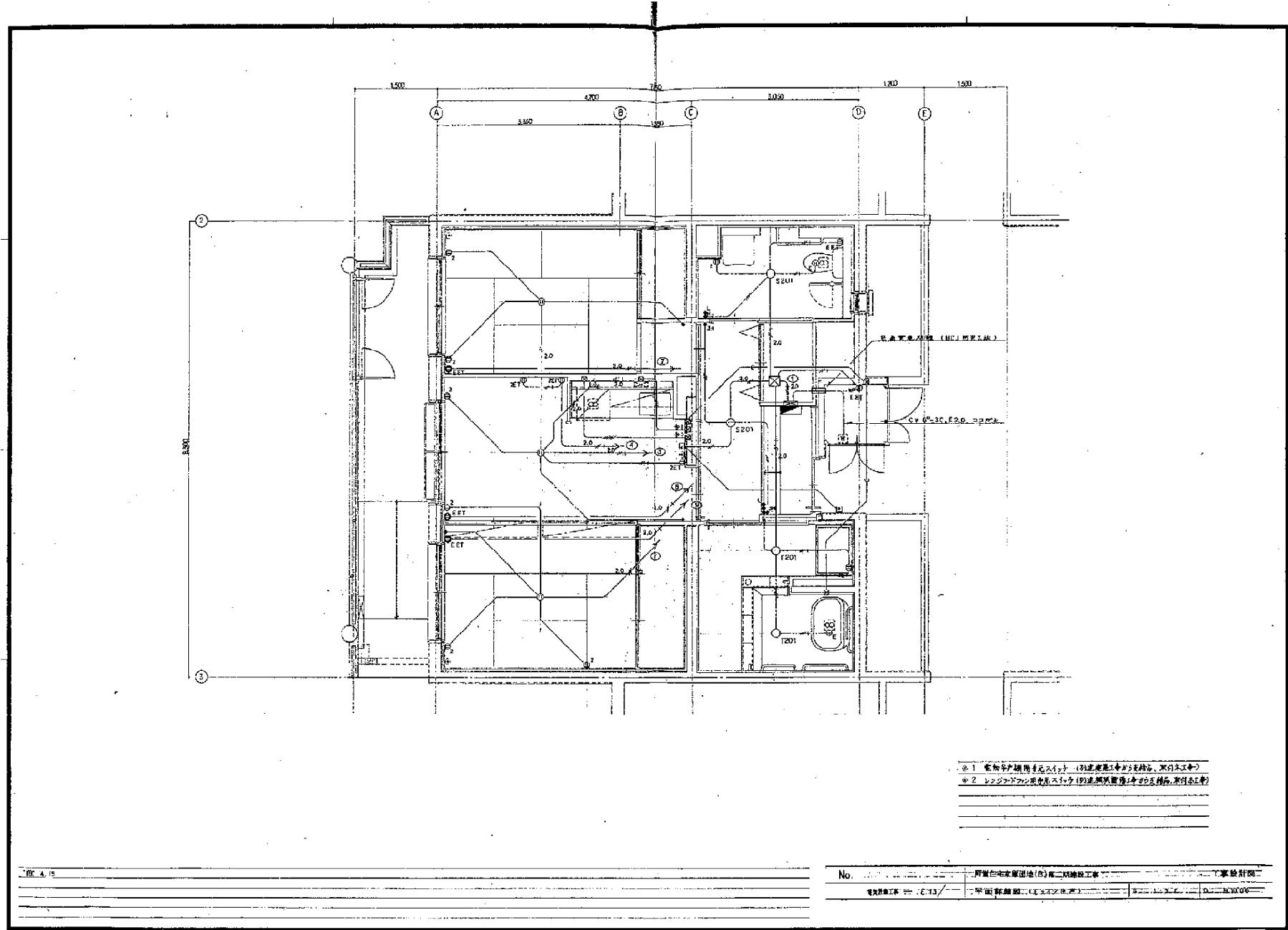
131

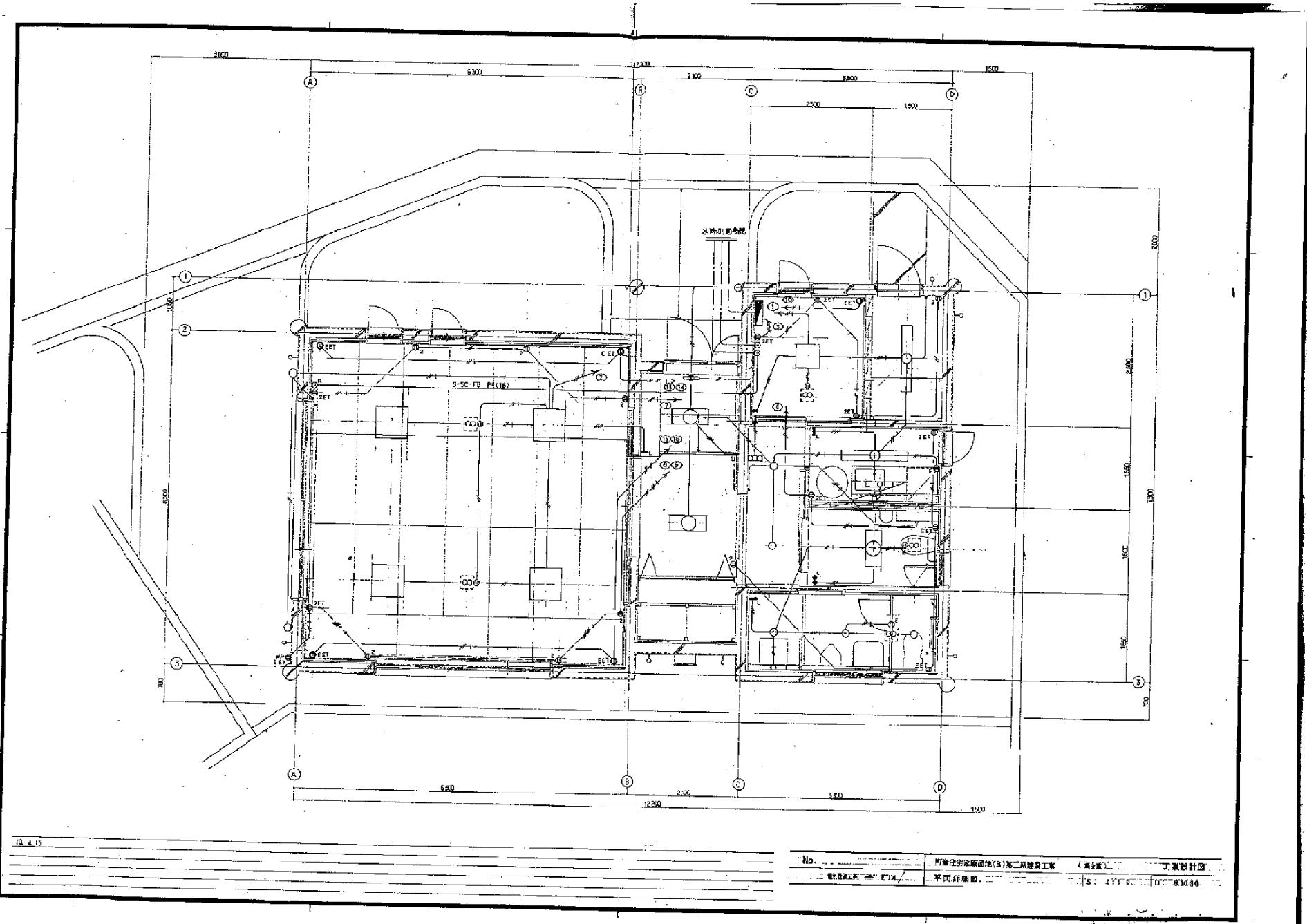
二、工本費計算

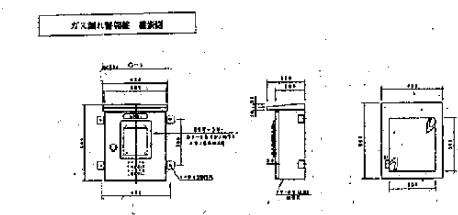
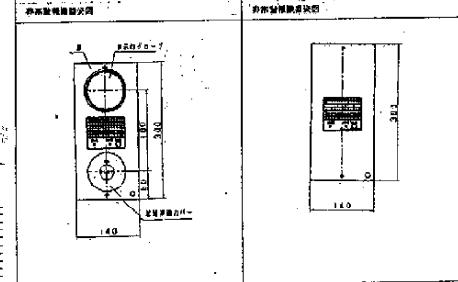
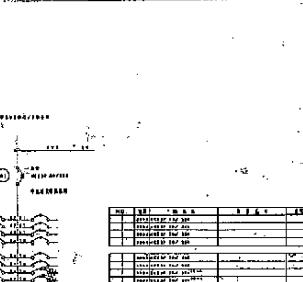
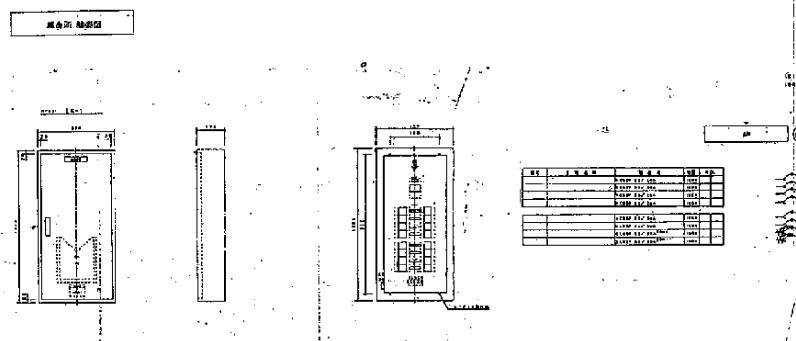
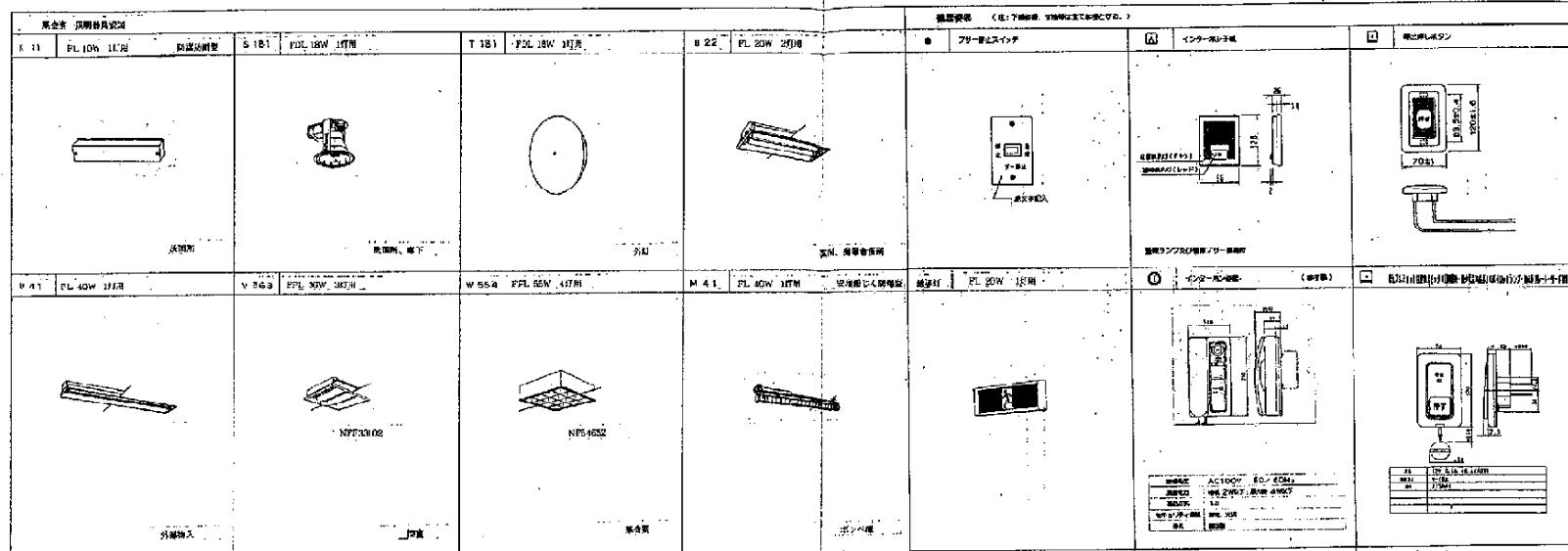
— 26 —

1. 8.10.30

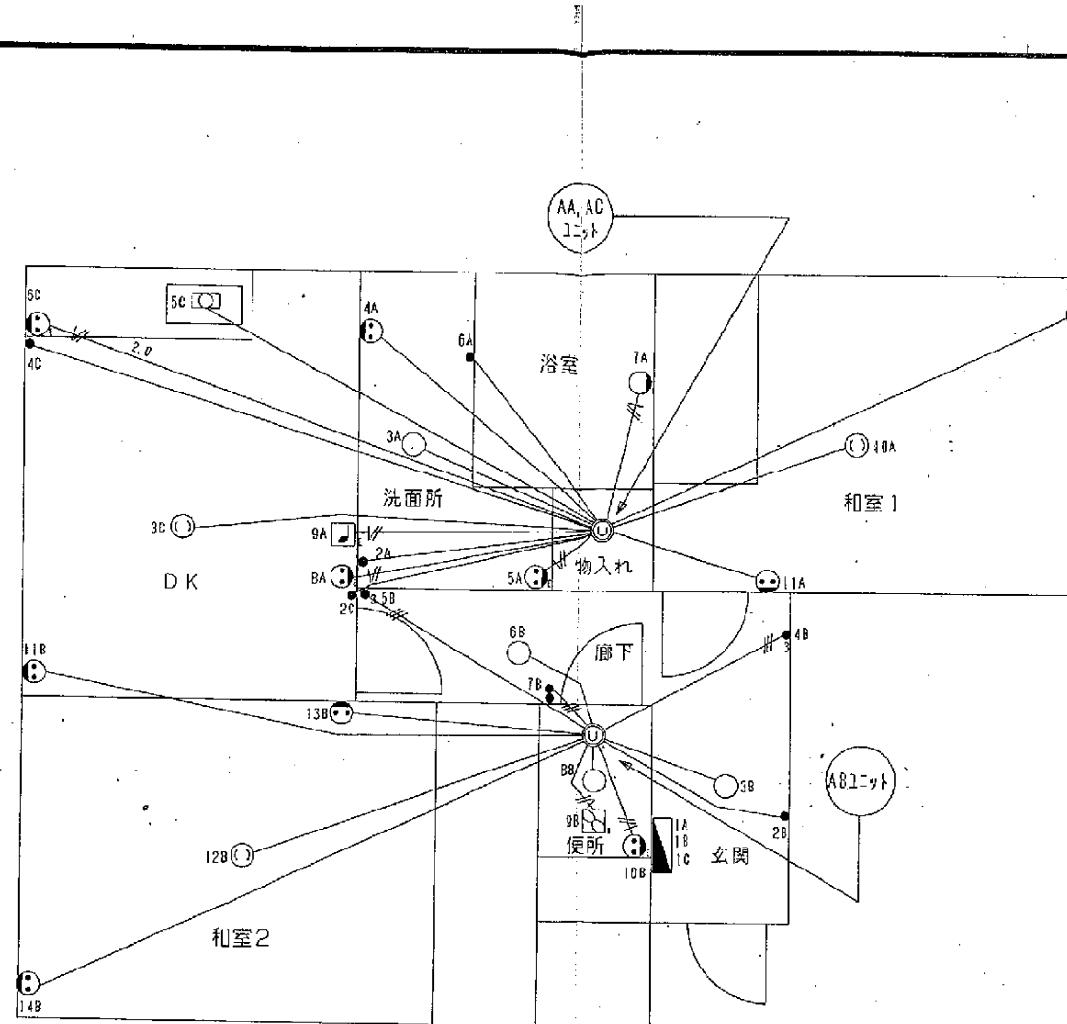






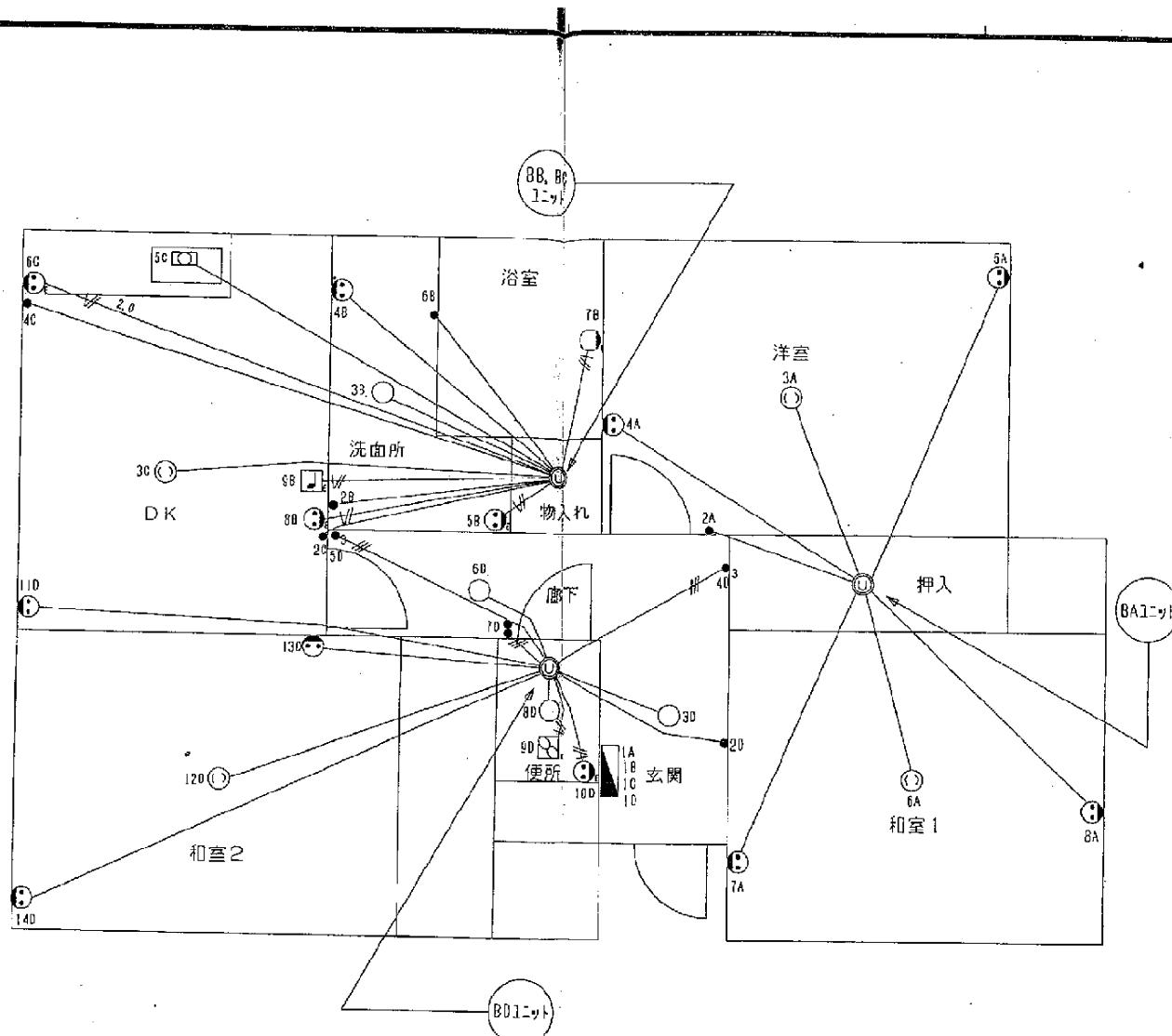


No. : 00000000000000000000000000000000  
 制御回路 : E-15 / 15  
 機器名 : 運転制御装置  
 S : 0.10.00  
 O : 0.10.00



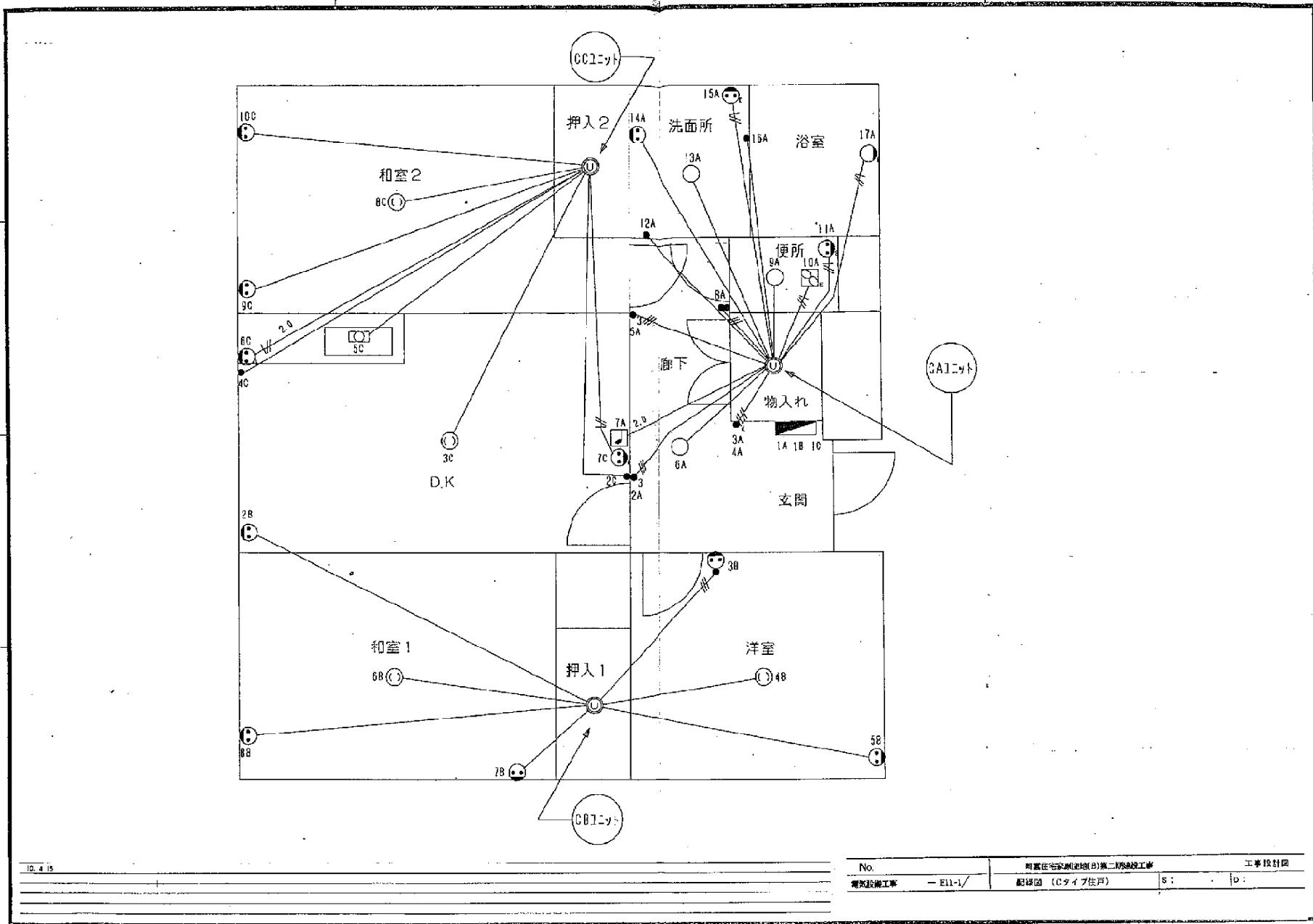
10. 4. 15

No.	町屋住家新規立地(B)第二期既設工事	工事取扱
電気設備工事	E3-1 / 電梯図(△タイプ住戸)	S : D :



— 1 —

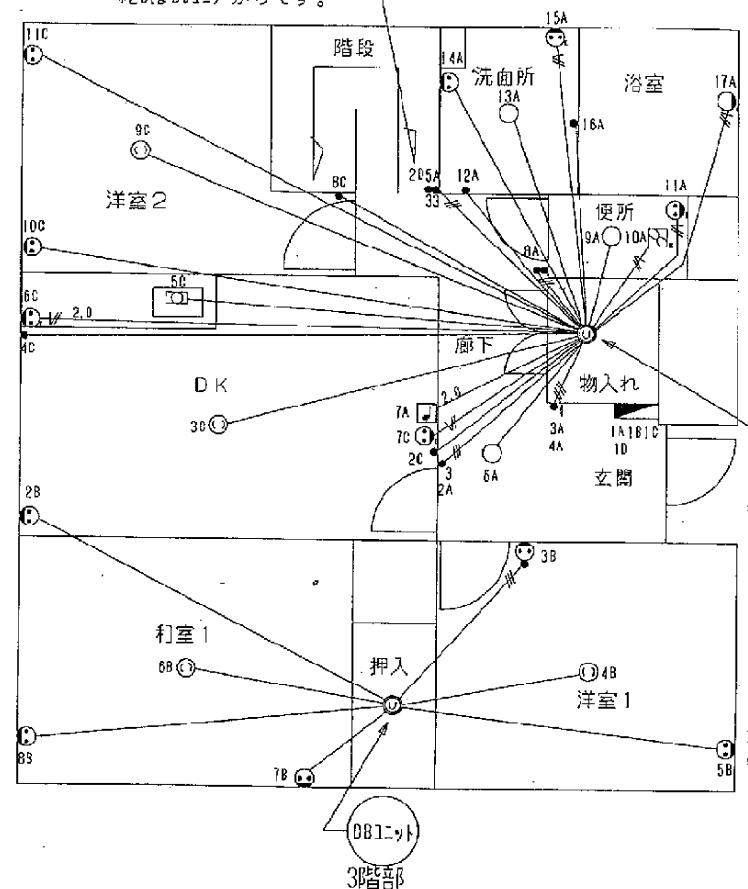
No.	町営住宅原田地(B)第二期建設工事	工事監修図
電気設備工事	—E10-1/配線図 (Dタイプ住戸)	S : D :



ID: 415

No.	町庭住宅別(地図B)第二期建設工事	工事設計図
暖気設備工事	E11-1/	記録図 (Cタイプ住戸)
		S : P :

\*20は0011バからです。



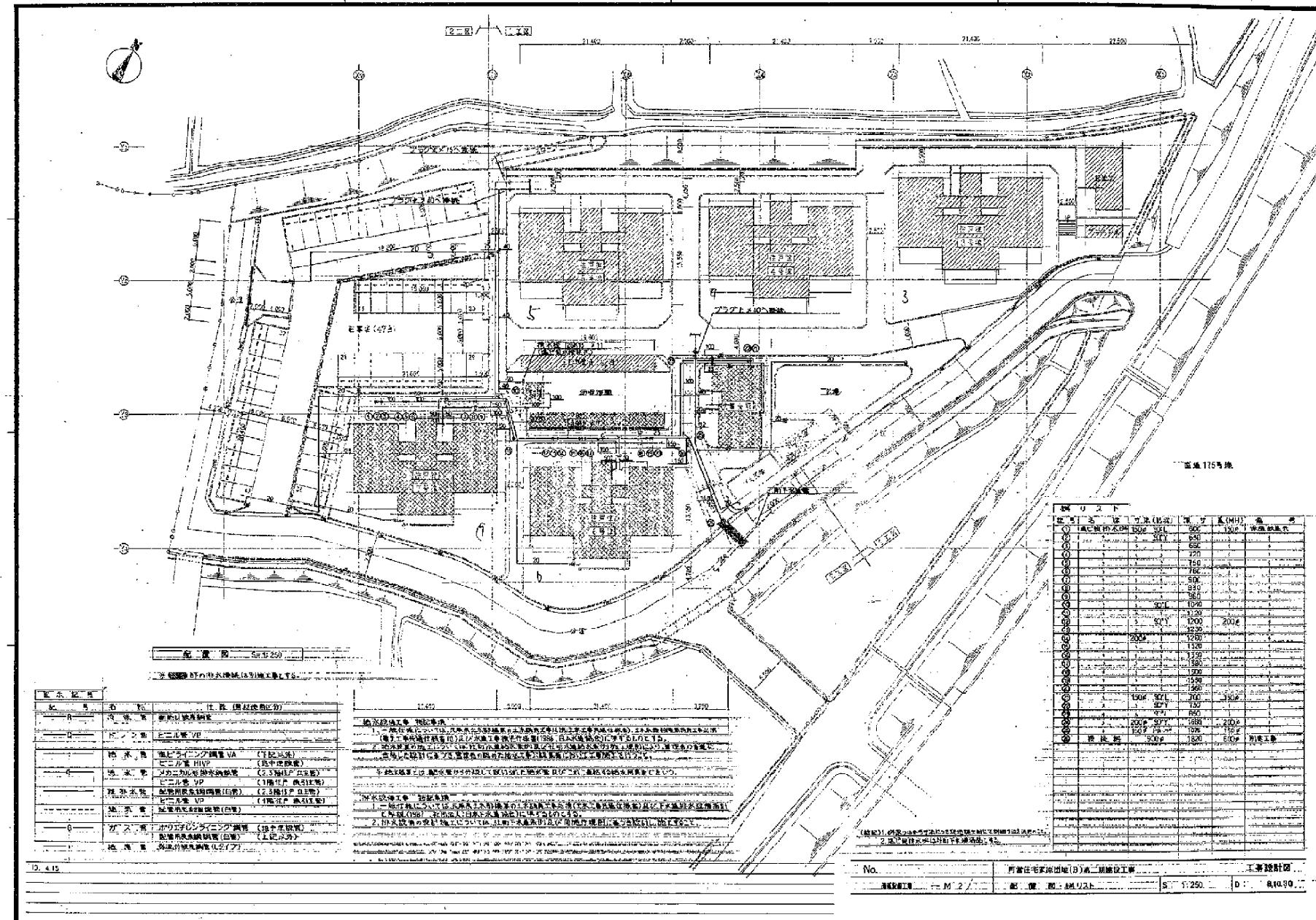
\*2Dは3階の階段入口付近です。

4階部

10. 4. 15

No.	町若住宅開発地(B)第二期建設工事	工事設計図
附記改修工事 — E12-1/	配線図 (Dタイプ戸)	S : D :

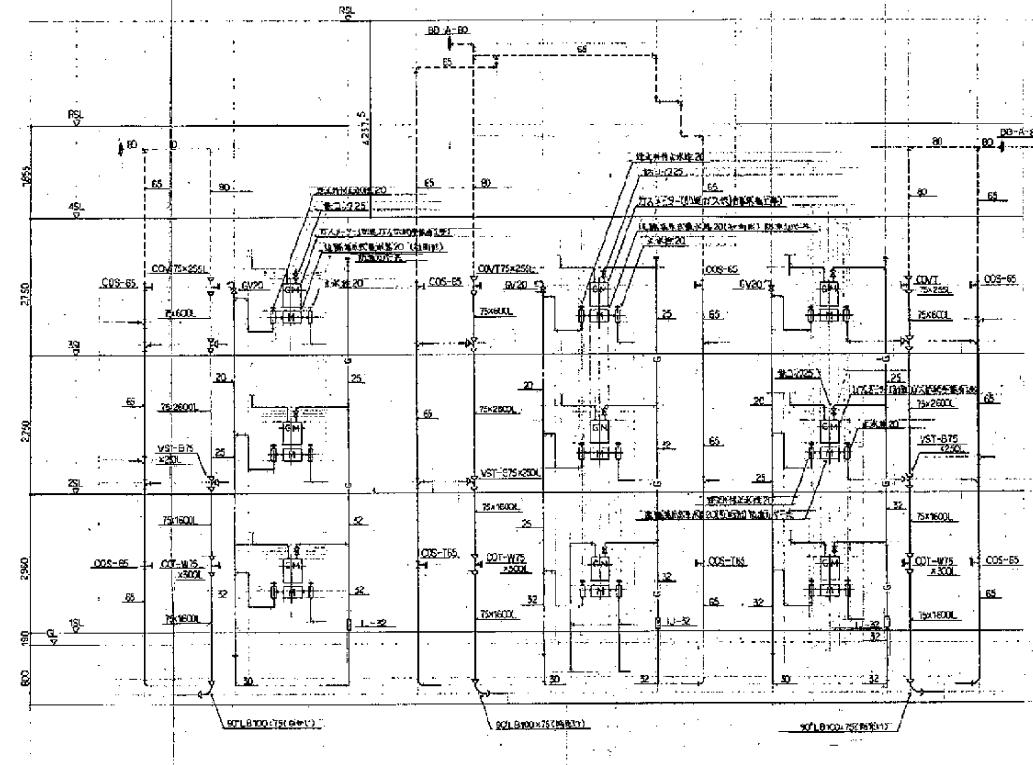




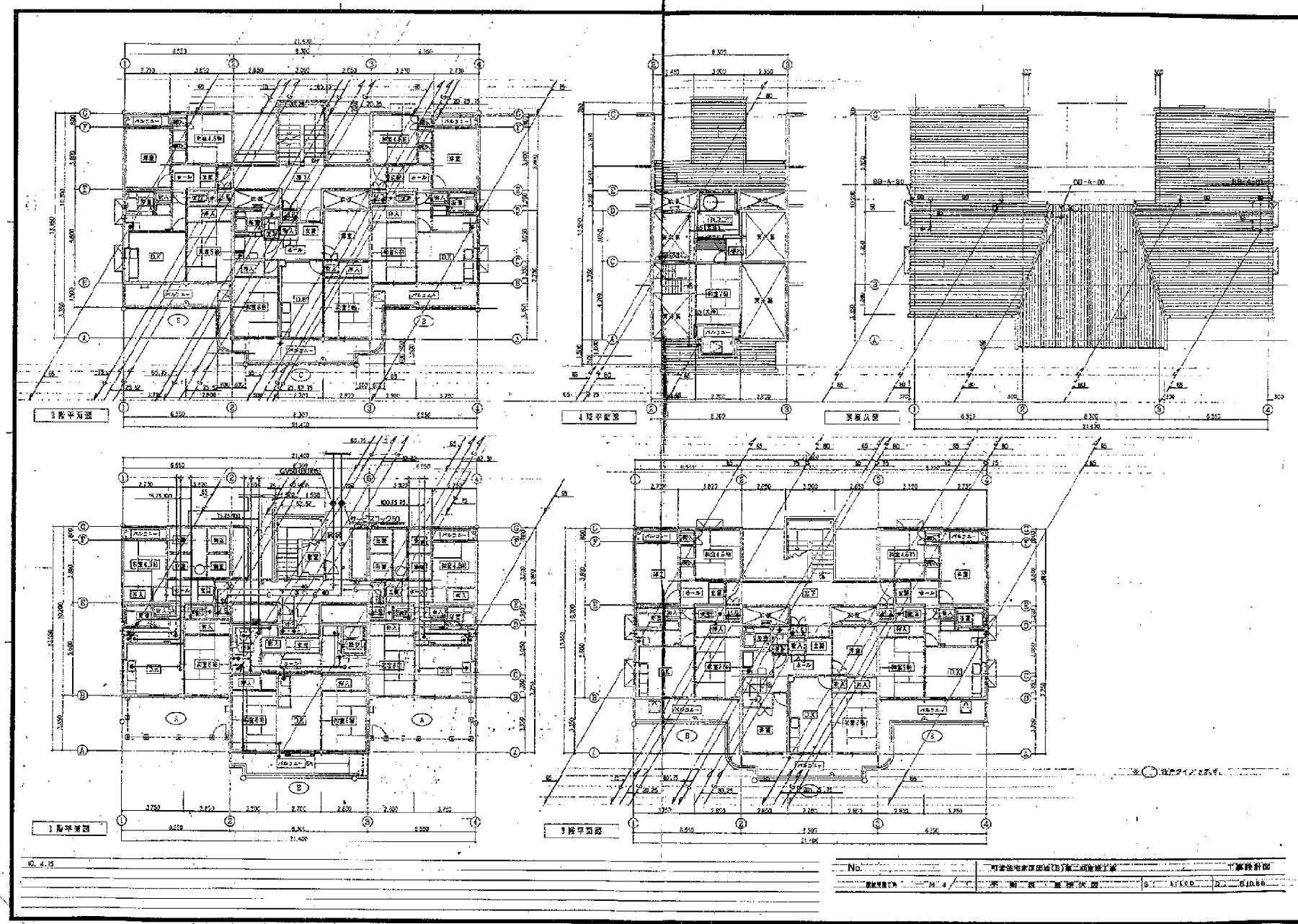
――※ 漢書の漢武帝別傳、漢書の漢武帝別傳の3つ。

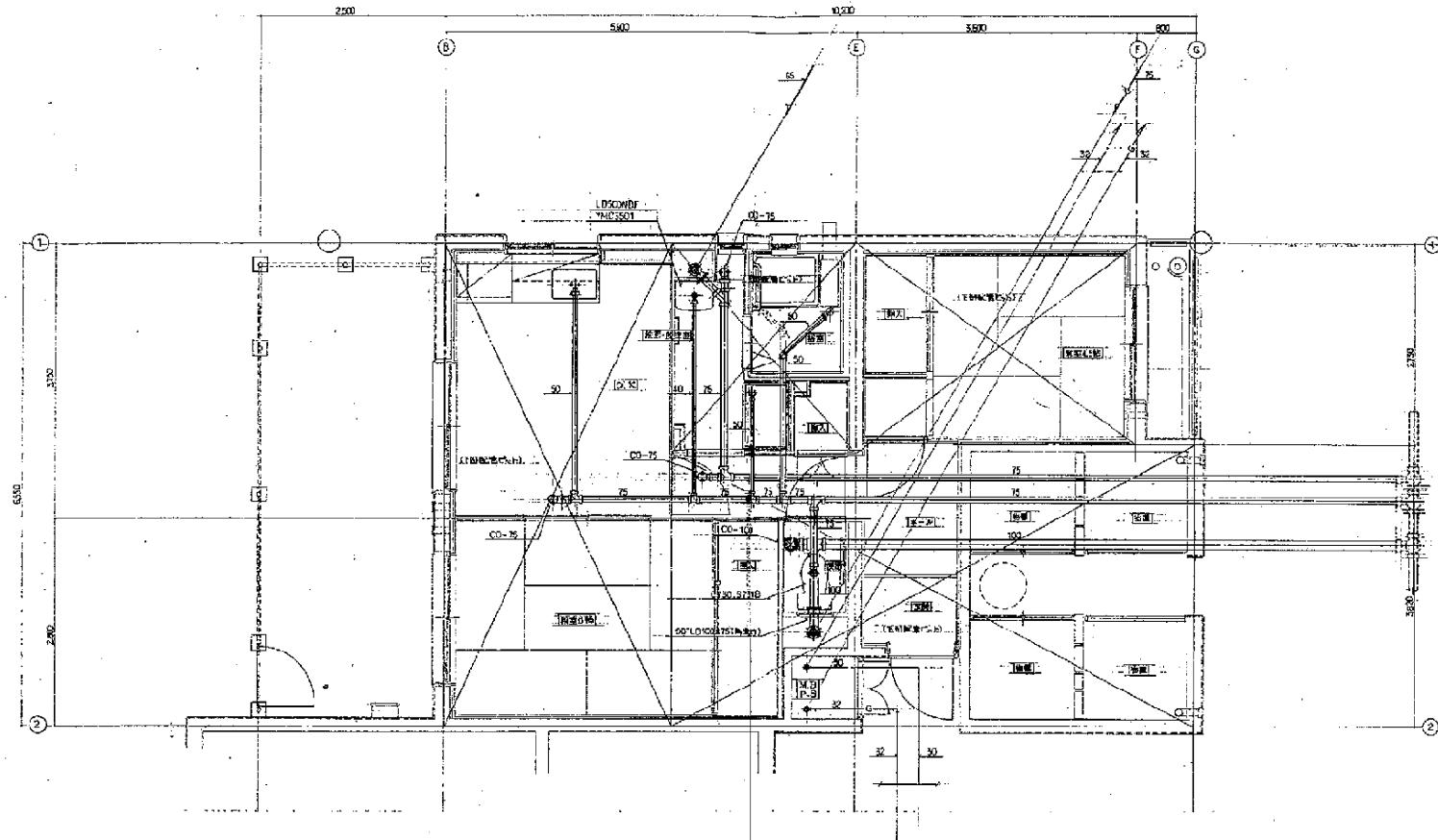
記号	名前	機種	標準的な実験法				備考
			ルーパー	ダイヤモンド	パラフ	カバ	
F.E.-1	大電流低電圧試験	ワイヤー用 100mA×1mmAgX1.0±100V	X	—	—	—	BLR低電流
F.E.-2	熱、光、電	250mA×1000V×1.0V	—	—	—	—	
F.E.-3	大電流低電圧試験	SLS板(2.5-1.0V)×1.0±100V	—	—	—	—	BLR低電流
F.E.-4	大電流低電圧試験	100mA×1mmAgX1.0±100V	—	—	—	—	
F.E.-5	大電流低電圧試験	100mA×1mmAgX1.0±100V	—	—	—	—	
F.E.-6	DC特性アノード	300mA×100V, 500mA×100V, 100mA×100V	—	—	—	—	
G.H.-1	注入点観察	電極板(2.5-1.0V)×1.0±100V	—	—	—	—	BLR低電流
G.H.-1	注入点観察	地熱蒸気、過地下水、風化土	—	—	—	—	
G.H.-2	注入点観察	UD砂層、地熱水、土質、水	—	—	—	—	
G.H.-2	注入点観察	瓦土(5.0V, 10V-0.05)	—	—	—	—	
G.H.-2	注入点観察	瓦土(2.5-1.0V)	—	—	—	—	
G.H.-3	注入点観察	セメントコート(1.0V, 5.0V, 10V-0.05)	—	—	—	—	
G.H.-3	注入点観察	PS板の観察	—	—	—	—	
G.H.-3	注入点観察	白金(1.0V), 銅(1.0V), 銀(1.0V)	—	—	—	—	
G.H.-3	注入点観察	東北地質調査所水文・土質・岩石・土壤	—	—	—	—	

— 1 — 会員登録の特徴は別冊「会員登録の特徴」を参照



工程及附图  
图名:盖庄头村南段(段)外立面建设工程  
图号:001-001

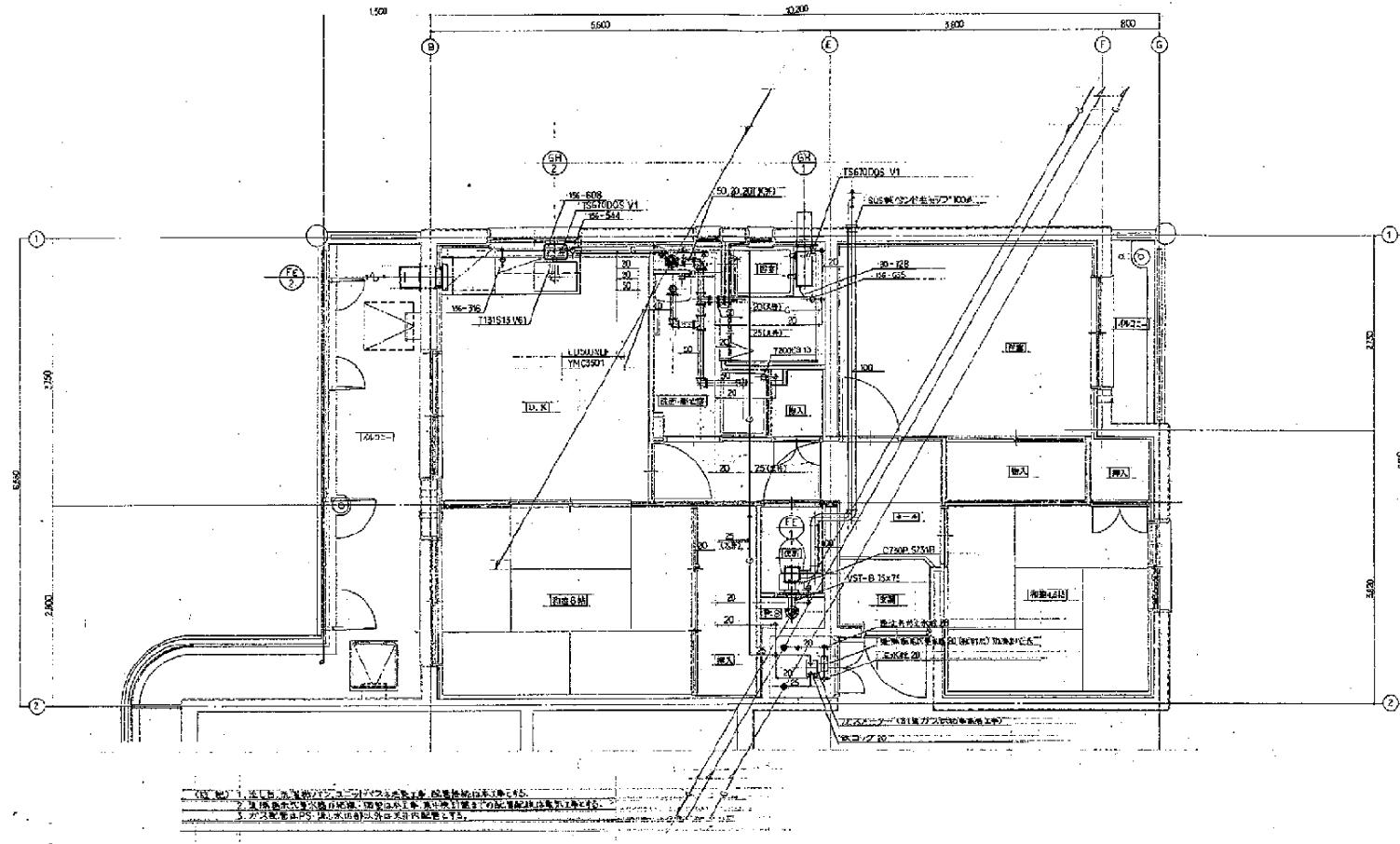




(株、店) 1.891タイプ住戸(2,3F)、住戸別棟1~3に同じ。  
2. 水道、ガス、衛生設備は53タイプ住戸(2,3F)に同じ。  
3. 駐車場は、各棟内に設置。駐車台数は各棟内に同じ。  
4. 配管器具はニール器で統一。

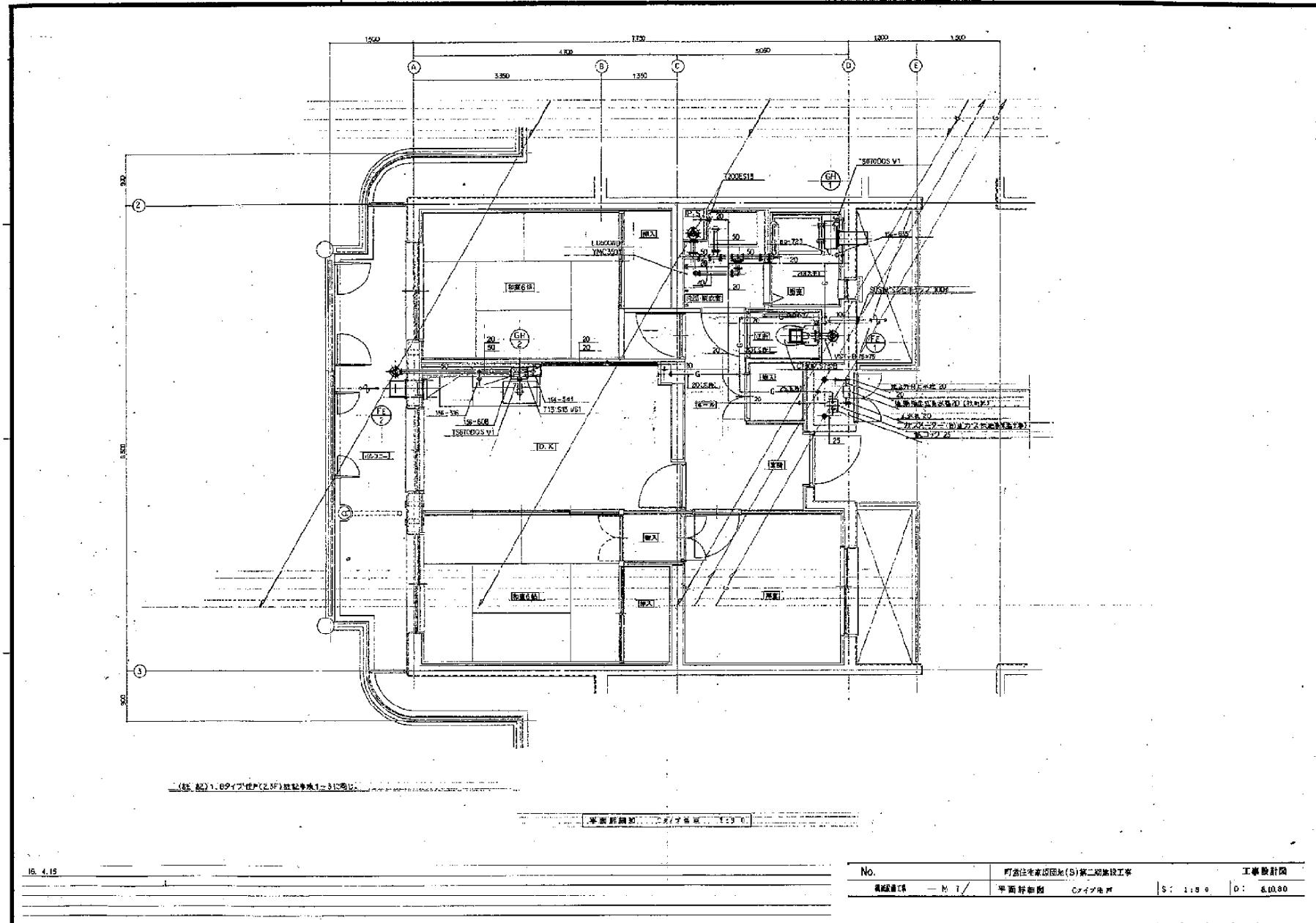
平面詳圖圖二 A種之法例 113

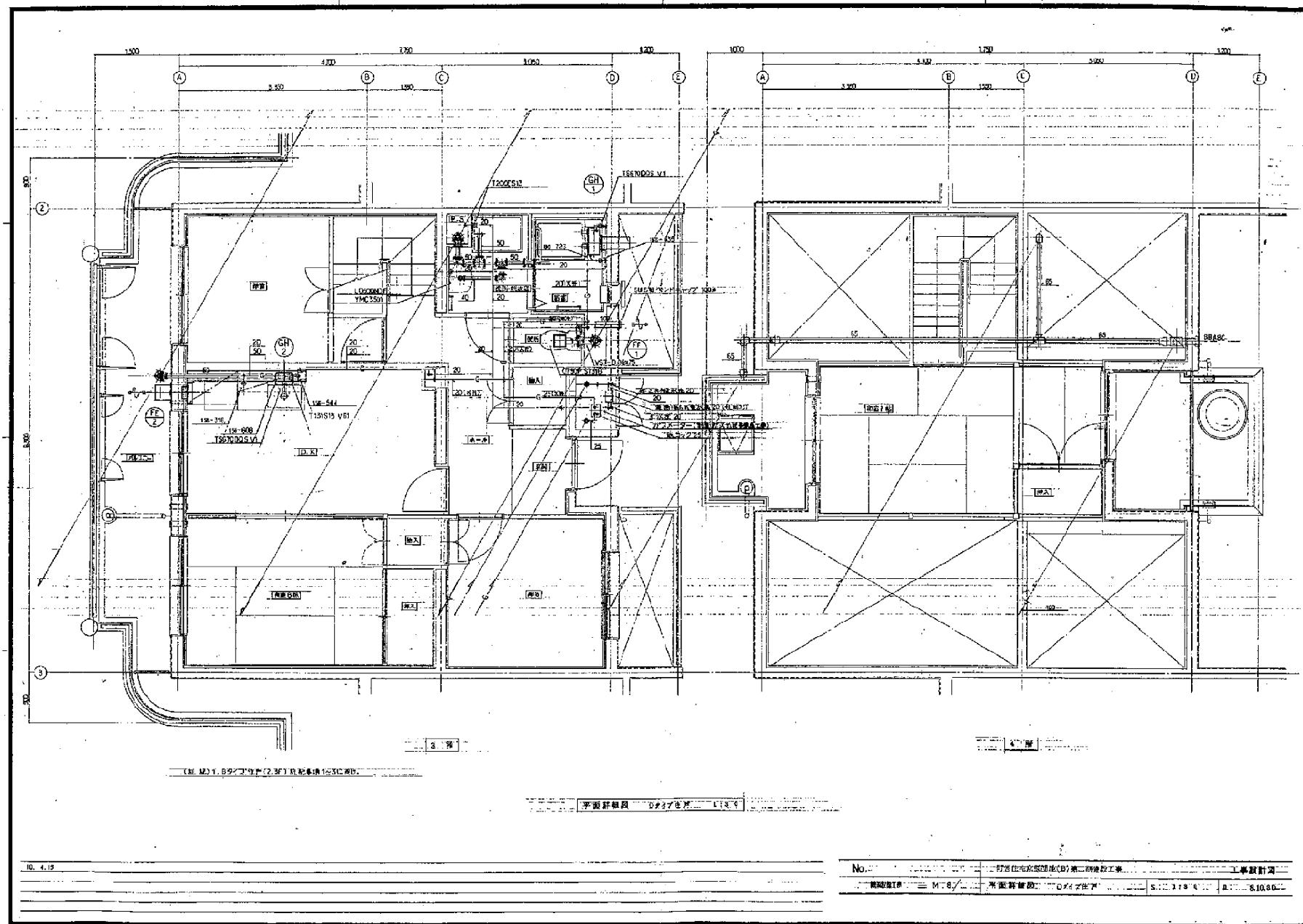
19. 4. 15

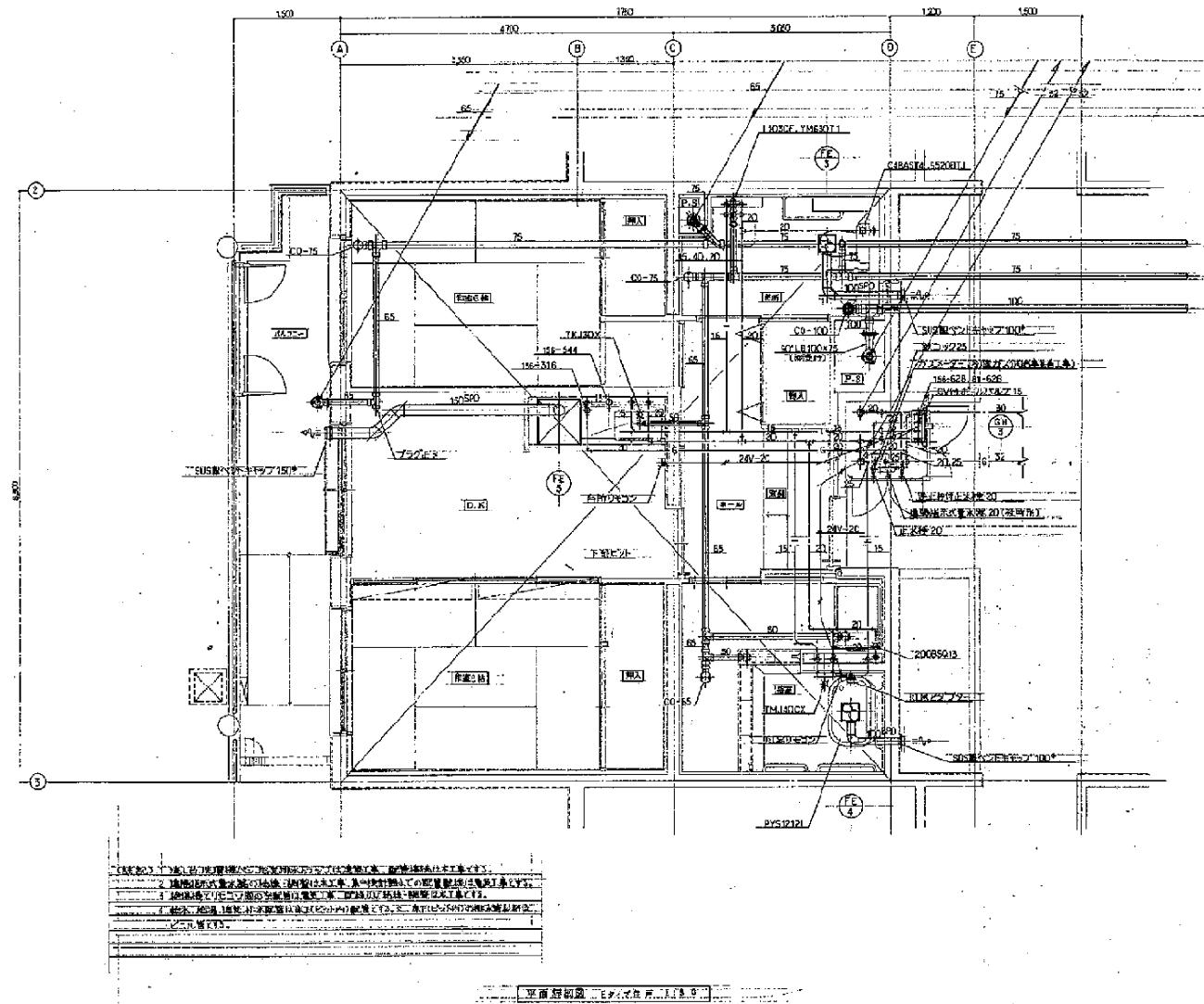


10. 4.

No.二  
新規着工  
第一期工事  
着工

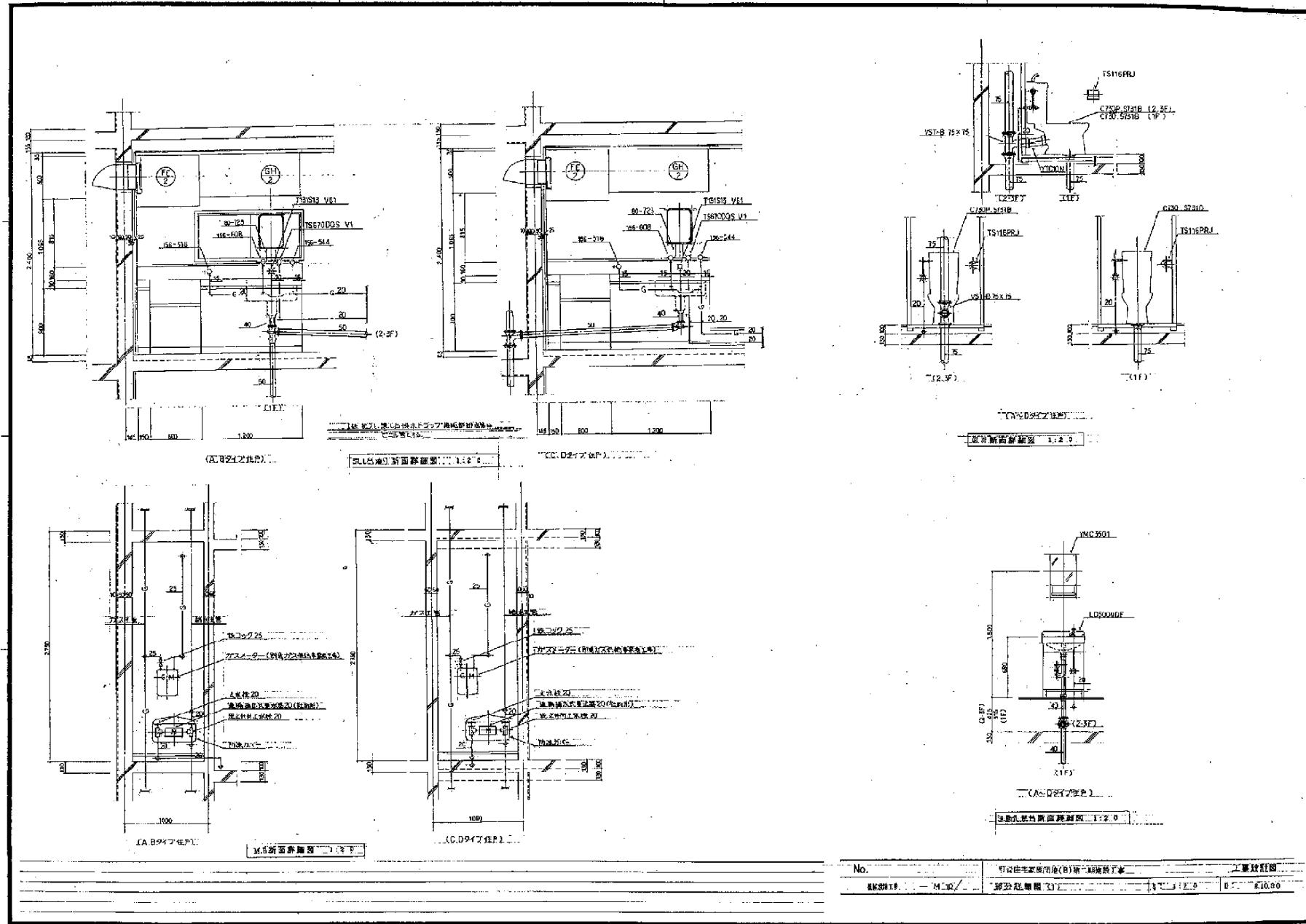


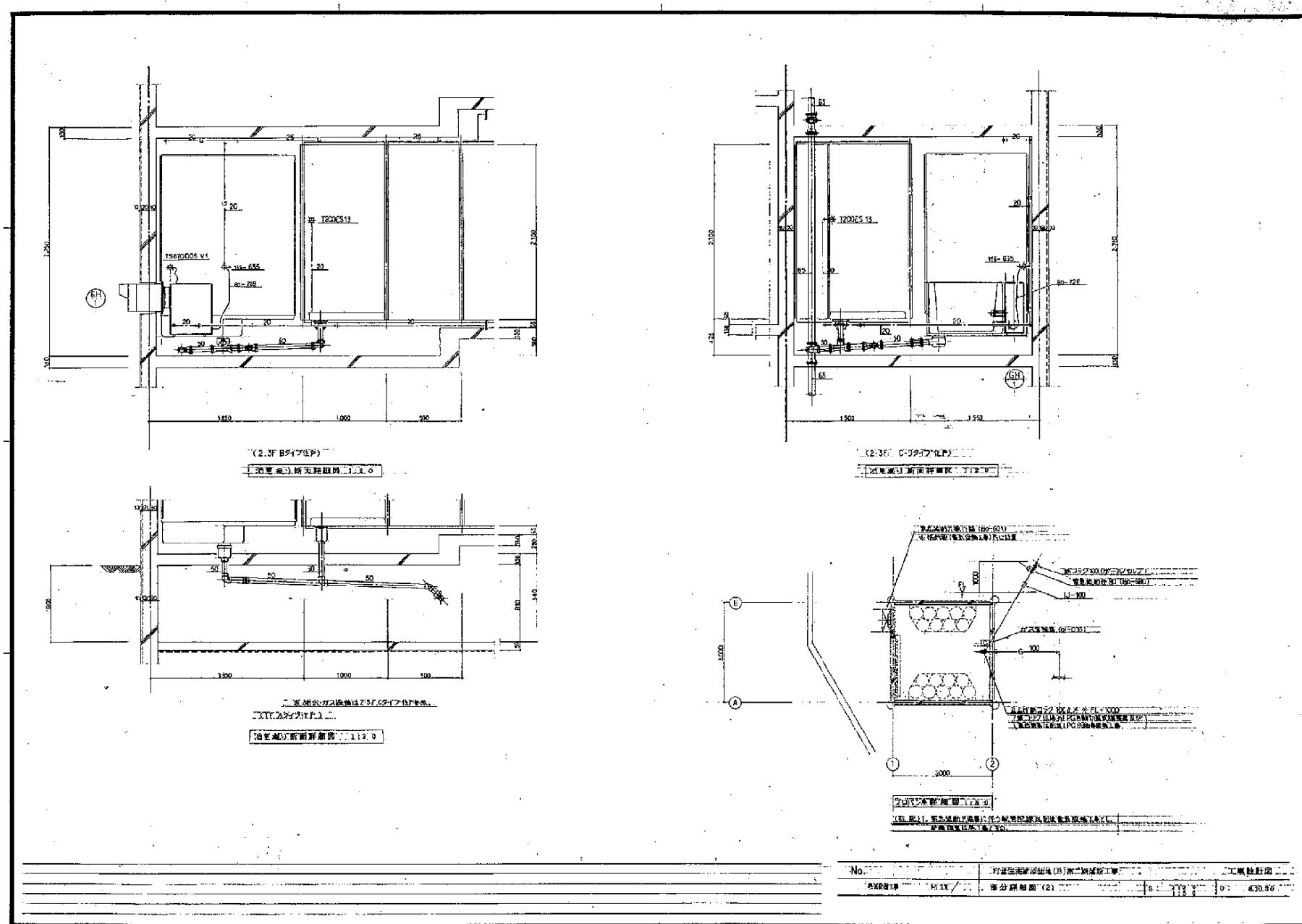


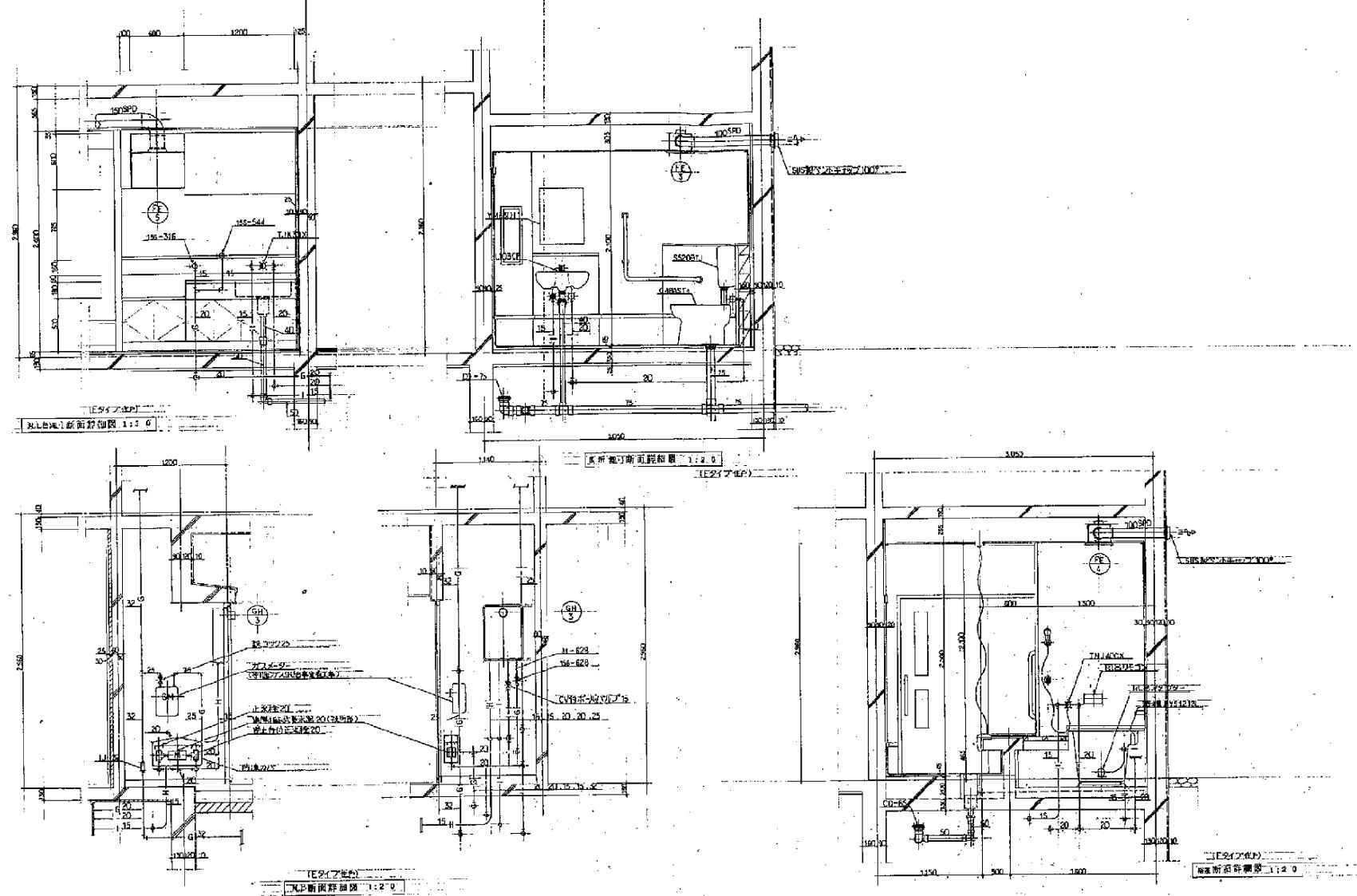


平面設計のモダニズム入門

No. \_\_\_\_\_ 諸先生家號別號(D)第二項是款數工賬  
現款金額 M. S. / 千圓 紙圓 二角子銀 分 角子錢 D. A. S. S. D. 101.00







No.:	二四班生右側面(8)第二道施工圖	工具設計圖
用具及工具:	M.12	B.10.30